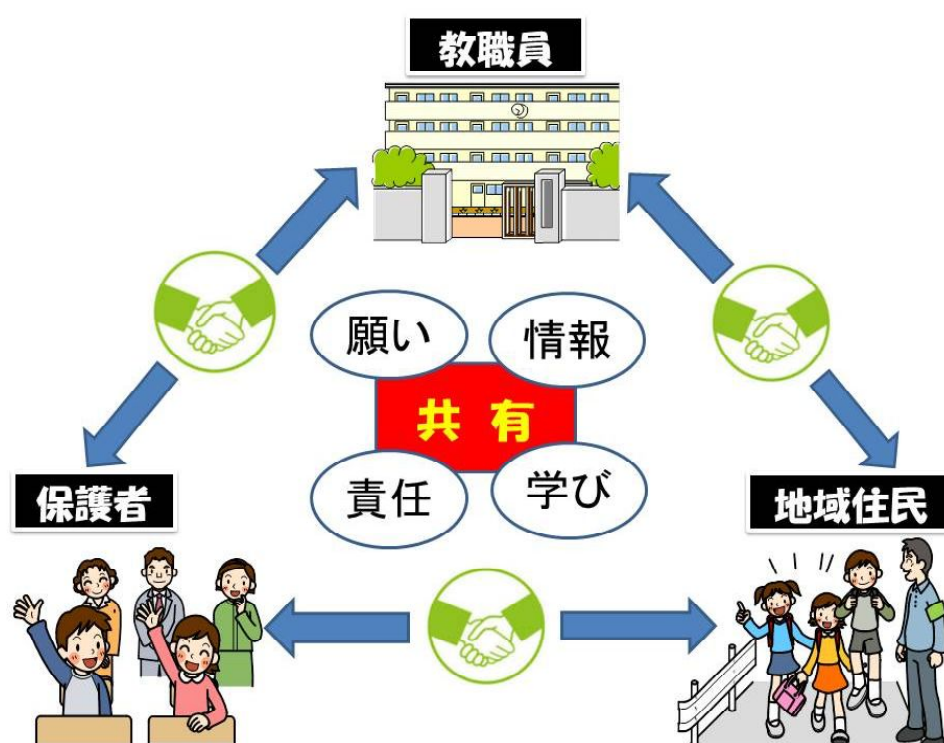


平成25年度

# 地域密着型教育推進事業

## 実践報告集



「地域密着型教育」を通して

子どもたちに確かな学びと豊かな育ちを！

学校・家庭・地域社会が連携・協力し、

- (1) 子どもたちによりよい教育環境を提供します。
- (2) ふるさとに誇りと愛着をもつ子どもを育てます。
- (3) 地域ぐるみの教育活動を展開し、  
明るく活力あるまちづくりに貢献します。

八戸市教育委員会

## 地域密着型教育推進に向けて

八戸市教育委員会

教育長 伊藤 博章

近年の社会の変化や教育環境の厳しさの中、「子どもたちに確かな学びと豊かな育ちを保障する」ために、学校・家庭・地域社会がこれまで以上に連携していく必要があることから、市教育委員会では、平成20年度に地域密着型教育推進事業を立ち上げました。6年目を迎えた今年度は、新規推進校18校を加え、全72校が地域密着型教育を推進してまいりました。

今年度は、市教育委員会の重点として、①新規推進校への支援の強化、②推進校連絡会等の開催による支援、③地域学校連携協議会の充実、の三点を掲げ支援してまいりました。特に新規推進校の支援については、準備会等へ担当指導主事が出席し、地域の実態に応じた組織作り等に向けた積極的な支援に努めてまいりました。その結果、11月末までに全ての協議会が立ち上がり、学校単独で設置した協議会が45、中学校区で設置した協議会が12の併せて57の協議会が設置されました。また、協議会委員として、地域代表・保護者・教職員のべ795名の方に委嘱状を交付いたしました。御多用中にもかかわらず、地域の学校のため協議会委員となりました方々には心より感謝申し上げます。

地域密着型教育を推進していく上で、「地域学校連携協議会の充実」及び「教育支援ボランティアの活用」を大きな二つの柱として掲げております。来年度は、全ての学校が年度当初から地域密着型教育に取り組む初年度ともなります。

市教育委員会といたしまして、今後さらに協議会の充実及び教育支援ボランティアの有効活用が図られるよう支援してまいります。また、地域密着型教育について一般の市民の方々への周知にも努めてまいります。

各学校におかれましては、これまでの各校での成果と課題を参考にいただき、学校や地域の特色を生かした地域密着型教育が一層推進されるよう心から願っております。

# 目 次

巻頭言・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 八戸市教育委員会 教育長 伊藤 博章

## 1 章 平成25年度の事業概要

|    |                                |    |
|----|--------------------------------|----|
| 1  | 基本方針                           | 1  |
| 2  | 平成25年度の重点                      | 1  |
| 3  | 平成25年度の予算                      | 2  |
| 4  | 事業推進のための留意点                    | 2  |
| 5  | 事業の経過                          | 4  |
| 6  | 予算からみた各校活動状況                   | 5  |
| 7  | 平成25年度の成果と課題                   | 5  |
| 8  | 次年度の見通し                        | 7  |
| 9  | 地域密着型教育への取組状況に関するアンケートのまとめ     | 8  |
| 10 | 地域密着型教育コーディネーター業務に関するアンケートのまとめ | 10 |

## 2 章 平成25年度推進校報告書

### <小学校>

|    |     |    |    |      |    |    |     |     |    |     |     |
|----|-----|----|----|------|----|----|-----|-----|----|-----|-----|
| 1  | 八戸  | 13 | 21 | 根城   | 55 | 41 | 松館  | 97  | 11 | 南浜  | 129 |
| 2  | 城下  | 15 | 22 | 白山台  | 57 | 42 | 旭ヶ丘 | 99  | 12 | 根城  | 131 |
| 3  | 吹上  | 17 | 23 | 江南   | 59 | 43 | 市野沢 | 101 | 13 | 白山台 | 133 |
| 4  | 長者  | 19 | 24 | 田面木  | 61 | 44 | 中野  | 103 | 14 | 下長  | 135 |
| 5  | 図南  | 21 | 25 | 下長   | 65 | 45 | 鳩田  | 105 | 15 | 北稜  | 137 |
| 6  | 中居林 | 23 | 26 | 城北   | 67 | 46 | 島守  | 107 | 16 | 是川  | 139 |
| 7  | 柏崎  | 25 | 27 | 高館   | 69 |    |     |     | 17 | 三条  | 141 |
| 8  | 小中野 | 27 | 28 | 根岸   | 71 |    |     |     | 18 | 明治  | 143 |
| 9  | 江陽  | 29 | 29 | 日計ヶ丘 | 73 |    |     |     | 19 | 市川  | 145 |
| 10 | 湊   | 33 | 30 | 是川   | 75 |    |     |     | 20 | 豊崎  | 147 |
| 11 | 青潮  | 35 | 31 | 是川東  | 77 |    |     |     | 21 | 大館  | 149 |
| 12 | 白銀  | 37 | 32 | 三条   | 79 |    |     |     | 22 | 東   | 151 |
| 13 | 白鷗  | 39 | 33 | 西園   | 81 |    |     |     | 23 | 中沢  | 153 |
| 14 | 白銀南 | 41 | 34 | 明治   | 83 |    |     |     | 24 | 島守  | 155 |
| 15 | 町畑  | 43 | 35 | 桔梗野  | 85 |    |     |     |    |     |     |
| 16 | 美保野 | 45 | 36 | 轟木   | 87 |    |     |     |    |     |     |
| 17 | 鮫   | 47 | 37 | 多賀   | 89 |    |     |     |    |     |     |
| 18 | 種差  | 49 | 38 | 多賀台  | 91 |    |     |     |    |     |     |
| 19 | 大久喜 | 51 | 39 | 豊崎   | 93 |    |     |     |    |     |     |
| 20 | 金浜  | 53 | 40 | 新井田  | 95 |    |     |     |    |     |     |

### <中学校>

|    |     |     |    |    |     |
|----|-----|-----|----|----|-----|
| 1  | 第一  | 109 | 21 | 大館 | 149 |
| 2  | 第二  | 111 | 22 | 東  | 151 |
| 3  | 第三  | 113 | 23 | 中沢 | 153 |
| 4  | 長者  | 115 | 24 | 島守 | 155 |
| 5  | 小中野 | 117 |    |    |     |
| 6  | 江陽  | 119 |    |    |     |
| 7  | 湊   | 121 |    |    |     |
| 8  | 白銀  | 123 |    |    |     |
| 9  | 白銀南 | 125 |    |    |     |
| 10 | 鮫   | 127 |    |    |     |

### <小・中学校>

|   |    |     |
|---|----|-----|
| 1 | 田代 | 157 |
|---|----|-----|

## 3 章 実践発表資料

|   |                    |     |
|---|--------------------|-----|
| 1 | 北稜中学校発表資料（実践研究発表会） | 160 |
|---|--------------------|-----|

## 4 章 関係資料

|   |                                               |     |
|---|-----------------------------------------------|-----|
| 1 | 地域密着型教育推進事業実施要項                               | 174 |
| 2 | 八戸市「地域密着型教育推進事業」推進校における<br>地域学校連携協議会の設置に関する要綱 | 176 |
| 3 | 地域密着型教育推進事業に係る<br>「地域密着型教育コーディネーター」設置要綱       | 180 |
| 4 | 地域密着型教育推進事業基本構想図                              | 182 |
| 5 | 同一学区内地域学校連携協議会の形態例                            | 183 |

# 1 章 平成25年度の事業概要

## 1 基本方針

---

### (1) 趣旨

児童生徒の確かな学びと豊かな育ちに資することを目的として、地域密着型教育を推進し、推進校の運営に関して、地域の住民及び保護者等の参画等を進める。

### (2) 推進校における実践内容

保護者および地域住民が、学校運営に参画できる地域学校連携協議会を推進校に設置し、地域住民等と学校との協働による「開かれた学校づくり」を推進する。

- ①「願い」「情報」「責任」「学び」の四つを学校・家庭・地域社会が共有し、PTA 活動や地域活動などとの連携・協力を深めることにより、よりよい教育環境と支援体制を整備し、学校教育の質を向上させる。
- ②教育方針等に地域住民等の願いを反映させるとともに、地域の特色や地域住民等の教育力を生かした教育活動を展開することにより、児童生徒のふるさとへの誇りと愛着を育む。
- ③地域の次代を担う子どもたちの健全育成を通して、明るく活力あるまちづくりに貢献する。

### (3) 推進校の指定

- ①学校が指定を希望し、教育委員会が指定する。指定は、単年度ごととする。
- ②新規指定校に対しては、それぞれの実態に応じた地域学校連携協議会の組織の在り方について、教育委員会が助言・支援する。

### (4) 推進校の組織

推進校においては地域学校連携協議会を組織し、年3回程度開催する。専門部会、企画推進部会等の組織の設置については、推進校の裁量とする。

## 2 平成25年度の重点

---

### (1) 新規推進校への支援の強化

新規推進校に対して、担当指導主事を割り当てて、地域学校連携協議会が順調に立ち上がるよう支援を強化する。なお、地域学校連携協議会の形態（学校別単独型、小中合同の一体型等）は、学校や地域の実情によって決めることとする。

- ・立ち上げまでのスケジュールに関する支援
- ・組織作りに関する支援（地域学校連携協議会以外の組織は任意）
- ・保護者、地域住民、教職員の共通理解に関する支援 等

※継続校にも担当指導主事を割り当てて、協議会へは可能な範囲で出席する。

### (2) 推進校連絡会等の開催による各校取組への支援

推進校連絡会、コーディネーター研修会等を開催し、各校の取組状況の共有や課題解決に向けた話し合いを通して、各校の取組を支援する。



- ・推進校連絡会の開催（２回）
- ・コーディネーター研修会の開催（３回）
- ・地域密着型教育実践発表会の開催 等

### (3) 地域学校連携協議会の充実のための支援

各推進校の地域学校連携協議会が充実するよう、担当指導主事を中心に支援する。

- ・協議題の吟味や資料提示等の工夫及び、協議進行の工夫
- ・災害発生時の安全確保に係る体制についての協議 等

## 3 平成25年度の予算

### (1) 予算上の学校支援地域本部事業の活用

前年度まで学校支援地域本部事業を実施していた推進校は、平成 25 年度も継続する。その際、社会教育課が予算関係の担当課となる。

### (2) 地域密着型教育推進事業の予算

上記（学校支援地域本部事業活用校）以外の推進校は、地域密着型教育推進事業の予算で実施する。その際、教育指導課が予算関係の担当課となる。

### (3) 平成 25 年度地域密着型教育推進事業予算案（１校当たり）

|            |     | 地域密着型教育推進事業 |           | 学校支援      | 備 考                |
|------------|-----|-------------|-----------|-----------|--------------------|
|            |     | 普通規模校       | 小規模校      | 地域本部事業    |                    |
| 規模の基準      | 小学校 | 100 人以上     | 100 人未満   |           |                    |
|            | 中学校 | 80 人以上      | 80 人未満    |           |                    |
| コーディネーター謝金 |     | 160,000     | 0         | 160,000   | 800 円／h × 200 h    |
| 消耗品費       |     | 35,000      | 15,000    | 35,000    | 用紙代、インク代           |
| 保険料        |     | 各校 50 人まで   | 各校 15 人まで | 各校 50 人まで | ボランティアの保険料 300 円／人 |

## 4 事業推進のための留意点

### (1) 新規推進校における地域学校連携協議会立ち上げの際の留意点

- ①新規推進校は、地域学校連携協議会の立ち上げと年３回の協議会の運営を１年目の目標とする。
- ②市教委は担当指導主事を割り当てて支援し、地域学校連携協議会立ち上げに関する支援を最優先に取り組む。
- ③地域学校連携協議会の形態（学校単位、学区単位等）をどのようにするか、中学校区内推進校の校長先生方で相談をする。
- ④１年間のスケジュールを立て、PTA 総会や準備委員会等を活用して保護者や地域住民との共通理解を図りながら、急がずに進める。特に地域住民や保護者の代表者に学校の方針を理解していただき、組織の在り方や委員の人選について率直に話し合うことが、今後の地域学校連携協議会の充実につながる。
- ⑤PTAや既存の組織を生かし、新たな負担を少なくする工夫をする。

## (2) 地域学校連携協議会を充実させ参加者の参画意識を高めるための留意点

- ①保護者や地域住民が関心をもちやすい具体的な内容を、わかりやすい資料を使って示し、意見が多く出るようにする。
- ②学校の課題や児童生徒の課題については、教職員だけの責任とせずに、参加者全員の課題として捉えられるようにする。
- ③要望、意見について、どこで検討するのか（学校で、PTAで、企画推進委員会で等）を明らかにし、検討結果（学校行事の変更、PTA活動の改善、ボランティアの活用等）を次回の協議会で報告するなどし、無理に回答を急がない。
- ④委員全員から意見を吸い上げたり、年間行事予定等を諮り意思決定の機会をつくったりするなどして、委員としての役割を担っているという実感をもってもらよう工夫する。
- ⑤司会を務める会長との事前の打合せを行い、学校としてどのような意見や要望、話し合いを望んでいるのかを司会者に理解してもらう。また、必要に応じて協議会中でも校長や教頭が司会者にアドバイスして、適正な話し合いができるようにする。

## (3) コーディネーターの活用に関する留意点

- ①連絡調整のために、毎週定められた曜日に活動日を設けて、あとは必要に応じて活動するなど、年間活動時間に留意の上、コーディネーターと相談しながら効果的な活動ができるよう工夫する。
- ②提出書類等について年間の見通しを立て、コーディネーターに計画的に進めてもらう。
- ③活動報告をする際には、コーディネーターの活動は謝金が発生することから、ボランティア活動等コーディネーターとしての活動に含まれないものを記載しないよう留意する。（「地域密着型教育推進事業に係る『地域密着型教育コーディネーター』設置要綱」で定められていない内容はコーディネーターの活動としては認められない）
- ④学校支援地域本部実施校のコーディネーターについては、社会教育課が定めている要綱や計画によるが、上記とほぼ同じとみてよい。

### コーディネーターの活動例

- ア 地域学校連携協議会委員等への案内の作成・印刷・発送
- イ 地域学校連携協議会議事録等必要書類の作成・管理
- ウ 学校支援ボランティアバンクの作成・保険手続き
- エ 各専門部会の全事業についての案内文作成・発送・参加ボランティアの掌握
- オ 地域学校連携協議会だよりの作成・全町内会への配付
- カ 各専門部会で使用する用紙類や消耗品等の購入・会計処理
- キ 授業等でボランティアが必要な教科・内容・時期の確認・調整
- ク 学校が必要とするボランティアの開拓・連絡・日程調整
- ケ 研修
- コ その他

## 5 事業の経過

### (1) 全体に関わる行事関係

| 月  | 日  | 曜 | 内 容                                                     | 備 考             |
|----|----|---|---------------------------------------------------------|-----------------|
| 4  | 1  | 月 | 市内全小・中学校（72校）を推進校に指定                                    |                 |
| 4  | 25 | 木 | 地域密着型教育推進校説明会<br>予算額及び予算の執行方法等の説明                       | 事業推進の基本方針、事務手続き |
| 5  | 22 | 水 | 地域密着型教育コーディネーター研修会①<br>委嘱状交付、事業説明、予算説明、活動内容等            |                 |
| 7  | 2  | 火 | 地域密着型教育推進校連絡会①<br>市教委の方針、各推進校の現状と課題（分科会）                |                 |
| 8  | 23 | 金 | 地域密着型教育コーディネーター研修会②<br>コーディネーター活動報告（小中野中）等              |                 |
| 12 | 2  | 月 | 地域密着型教育コーディネーター研修会③<br>分科会における協議<br>コーディネーター業務に関するアンケート |                 |
| 12 | 16 | 月 | 地域密着型教育推進校連絡会②<br>分科会における協議<br>取組状況に関するアンケート            |                 |
| 1  | 21 | 火 | 小中 JS・地域密着型教育実践発表会<br>北稜中学校区の取組（北稜中）                    | 推進校からの実践発表      |
| 3  |    |   | 地域密着型教育実践報告集発行                                          |                 |

### (2) 各推進校関係

- 新規推進校の準備会、準備委員会に担当指導主事等が出席
- 新規推進校の委嘱状交付式及び第1回地域学校連携協議会に、教育指導課長、実践支援GL及び担当指導主事が出席
- 全ての新規推進校で、地域学校連携協議会発足
- 各校の地域学校連携協議会に、担当指導主事が出席

## 6 予算からみた各校活動状況（地域密着型教育推進事業費活用校のみ）

### (1) 項目ごとの予算執行状況（1月末現在）

| 項 目        | 予算額       | 執行額       | 備 考                           |
|------------|-----------|-----------|-------------------------------|
| コーディネーター謝礼 | 6,400,000 | 2,351,200 | 800 円/h × 活動時間（35 校分）         |
| 消耗品費       | 1,626,000 | 677,069   | 35,000 円 or 15,000 円（54 校分）   |
| 傷害保険料      | 651,000   | 139,600   | コーディネーター 47 人<br>ボランティア 349 人 |

### (2) コーディネーターの1校当たり月別平均活動時間（1月末現在）

| 月  | 5    | 6    | 7   | 8   | 9    | 10   | 11   | 12   | 1   | 合計   |
|----|------|------|-----|-----|------|------|------|------|-----|------|
| 時間 | 11.2 | 12.4 | 9.2 | 7.5 | 10.4 | 12.1 | 11.0 | 10.1 | 8.0 | 91.9 |

### (3) ボランティアの活動状況

|        | 短期的活動   |         | 長期的活動  |       | 備 考      |
|--------|---------|---------|--------|-------|----------|
|        | 56 校合計  | 1 校平均   | 56 校合計 | 1 校平均 |          |
| 4～7 月  | 3,878 人 | 69.3 人  | 500 人  | 8.9 人 |          |
| 8～12 月 | 3,534 人 | 63.1 人  | 31 人   | 0.6 人 | 2 学期から開始 |
| 合 計    | 7,440 人 | 132.9 人 | 531 人  | 9.5 人 | 2 学期末の人数 |

### (4) 消耗品による購入項目

用紙・プリンタインク・事務用品等を、予算の上限で一括購入する学校がほとんどである。

## 7 平成25年度の成果と課題

### (1) 市教委の重点等に関する取組について

#### ①新規推進校に対する支援の強化

○地域学校連携協議会設立までの方法やスケジュールの例を示して日程を検討したことで、保護者や地域の代表者を巻き込んで計画的に準備が進められ、各校とも順調に地域学校連携協議会が立ち上がった。

#### ②推進校連絡会等による支援

○推進校連絡会を2回、コーディネーター研修会を3回開催したことにより、特に新規推進校にとって必要な情報を得る場となった。

●新規校と継続校、またベテランのコーディネーターと新規のコーディネーターが同席する中で充実した研修ができるように、内容について検討する必要がある。

### ③地域学校連携協議会の充実

- 地域学校連携協議会の話し合いは、取組年数の多い学校ほど充実してきているが、今後も充実に向けた手立てが必要である。
- 地域学校連携協議会を学校毎に設置する場合と学区で設置する場合のメリットとデメリットを明らかにし、今後の事業展開の見通しを立てる必要がある。
- 推進校連絡会で情報交換は行われているが、協議会での話し合いの内容等について調査するなど、常に情報提供できるようにしていく必要がある。

## (2) 推進校連絡会で協議された内容について

### ①地域学校連携協議会に関して

- 小中一緒に行うことによって、それぞれの成果や課題を共有できる。
- 中学校区の協議会でも、第2回（学校評価）を分科会形式で行うことにより、学校評価も適切に行うことができた。
- 地域学校連携協議会委員の人選について、小中の調整に苦慮している。
- 学校評価について小・中一緒に行ったが、時間がかかり焦点も絞れなかった。
- 授業や学校のことを知らない人たちが集まっているので、話し合いが深まらない。発信だけでは伝わらないので、できるだけ学校に足を運んでもらう必要がある。

### ②コーディネーターに関して

- 事業推進の上で、地域のことを良く知っている人脈のあるコーディネーターの役割が大きい。
- コーディネーターの活動のおかげで、教頭の負担が軽減されている。
- 地域とのつながり、学校とのつながり、活動の特性、活動時間等から、コーディネーターの選定に苦慮した。
- 長く続けていたコーディネーターの後任が見つからない。

### ③ボランティア活動について

- ボランティアによる活動で、図書室整備、環境整備、安全・安心活動等が進んだ。
- ボランティアが増えない。同じ人がボランティア活動を行うことが多い。

### ④その他

- 学校への来客が多くなったことで、生徒指導面の問題が減少し、教師の授業力が向上し、子どもの学力も向上した。
- 予算が少ない。特に小規模校では余裕がない。
- 地域の方々は学校のために何かしたいという気持ちが強い。反面、職員が地域との結束の必要感を感じていない。多忙感を配慮して管理職としての働きかけの不足もあったかも。
- 休日の地域行事に子どもや職員の参加を求められることが多くなってきており、職員の負担等課題がある。
- 小・中学校ジョイントスクール推進事業とどう関連付けていくかが課題である。

## (3) コーディネーター研修会等で出された内容について

- 1校1人のコーディネーターの場合、相談する相手がいないので、このような研修会の機会があるのは大変よい。
- 教頭をはじめ、関係の先生方と打合せを密にしたいが、なかなか時間がとれない。
- 学校で使える予算が消耗品だけなので、切手代やお茶菓子等に使えない。

(4) その他

- 事業の内容について、広く一般市民に周知を図る必要がある。

## 8 次年度の見通し

(1) 平成 26 年度の基本方針

平成 26 年度は今年度と同様の基本方針で事業を展開する。(2 ページ参照)

学校支援本部事業が継続するので、当該校に関しては教育指導課と社会教育課で連携して取り組むこととする。

(2) 平成 26 年度の重点

- ① 推進校連絡会等の開催による各校取組への支援 . . . . . 継続
- ② 地域学校連携協議会の充実 . . . . . 継続
- ③ 一般市民への事業に対する理解を深めるための広報活動 . . . 新規

(3) 地域密着型教育推進事業予算案 (1 校当たり)

|            |     | 地域密着型教育推進事業 |           | 学校支援      | 備 考                |
|------------|-----|-------------|-----------|-----------|--------------------|
|            |     | 普通規模校       | 小規模校      | 地域本部事業    |                    |
| 規模の基準      | 小学校 | 100 人以上     | 100 人未満   |           |                    |
|            | 中学校 | 80 人以上      | 80 人未満    |           |                    |
| コーディネーター謝金 |     | 160,000     | 0         | 160,000   | 800 円/h × 200 h    |
| 消耗品費       |     | 35,000      | 15,000    | 35,000    | 用紙代、インク代           |
| 保険料        |     | 各校 50 人まで   | 各校 15 人まで | 各校 50 人まで | ボランティアの保険料 300 円/人 |

(4) 関連行事

| 月  | 日  | 曜 | 内 容                 | 備 考             |
|----|----|---|---------------------|-----------------|
| 4  | 24 | 木 | 地域密着型教育推進校説明会       | 事業推進の基本方針、事務手続き |
| 5  | 20 | 火 | 地域密着型教育コーディネーター研修会① |                 |
| 7  | 2  | 水 | 地域密着型教育コーディネーター研修会② |                 |
| 11 | 27 | 木 | 地域密着型教育コーディネーター研修会③ |                 |
| 12 | 11 | 木 | 地域密着型教育推進校連絡会       |                 |
| 1  | 20 | 火 | 小中 JS・地域密着型教育実践発表会  | 推進校からの実践発表      |
| 3  |    |   | 地域密着型教育実践報告集発行      |                 |

# 地域密着型教育への取組状況に関するアンケートのまとめ

実施日 平成25年12月16日  
対象 校長または教頭

## Q1 協議会をどのように設置していますか？

|     | 学校単独 |      |   | 中学校区 |     |   |
|-----|------|------|---|------|-----|---|
|     | 年間通し | 合同開催 |   | 年間通し | 分科会 |   |
| 小学校 | 32   | 30   | 2 | 15   | 10  | 5 |
| 中学校 | 13   | 11   | 2 | 12   | 9   | 3 |
| 合計  | 45   | 41   | 4 | 27   | 19  | 8 |

単位は、校

### ①学校単独の協議会が45

そのうち、2中学校区は第2回を合同開催している

### ②中学校区の協議会が12

そのうち、3中学校区は第2回を分科会で開催している

## Q2 協議会の委員は、どのような方になっているか？

|           |    |       |
|-----------|----|-------|
| ①地域代表     | 合計 | 413 名 |
| 公民館等施設職員  |    | 40    |
| 町内会長      |    | 99    |
| 交通安全協会    |    | 31    |
| 防犯協会      |    | 27    |
| 青少協       |    | 26    |
| 子ども会      |    | 23    |
| 民生委員・児童委員 |    | 49    |
| 幼稚園・保育園   |    | 25    |
| 高校・大学     |    | 4     |
| 学識経験者     |    | 18    |
| 学区校長      |    | 3     |
| その他       |    | 68    |

|           |    |       |
|-----------|----|-------|
| ②PTA関係    | 合計 | 261 名 |
| 現職会長      |    | 71    |
| 現職副会長     |    | 94    |
| 現職その他     |    | 29    |
| OBの会長     |    | 42    |
| OBの副会長    |    | 9     |
| OBのその他の役員 |    | 7     |
| その他       |    | 9     |

|       |    |       |
|-------|----|-------|
| ③学校関係 | 合計 | 121 名 |
| 校長    |    | 22    |
| 教頭    |    | 23    |
| 教務主任  |    | 51    |
| 生徒指導  |    | 15    |
| 研修主任  |    | 7     |
| 学年主任  |    | 1     |
| その他   |    | 2     |

協議会委員総計 795 名

Q3 教育支援ボランティアの活用状況は、どのようになっているか。

①学習活動に関するボランティア

単位は、校

|           | 小学校 | 中学校 | 合計 |
|-----------|-----|-----|----|
| 校外活動安全管理  | 38  | 0   | 38 |
| 読み聞かせ     | 14  | 0   | 14 |
| ゲストティーチャー | 20  | 3   | 23 |
| その他(補助等)  | 27  | 10  | 37 |

②学習環境の整備に関するボランティア

単位は、校

|          | 小学校 | 中学校 | 合計 |
|----------|-----|-----|----|
| 図書館支援    | 36  | 14  | 50 |
| 安全・安心見守り | 39  | 6   | 45 |
| 校庭整備・花壇  | 36  | 16  | 52 |
| 校舎整備     | 24  | 6   | 30 |
| その他      | 3   | 0   | 3  |

Q4 地域学校連携協議会と学校評価の関係はどのようになっているか

単位は、校

|                               | 小学校 | 中学校 | 合計 |
|-------------------------------|-----|-----|----|
| 地域学校連携協議会の一部の委員が学校関係者評価を行っている | 37  | 18  | 55 |
| 地域学校連携協議会の全委員が学校関係者評価を行っている   | 4   | 5   | 9  |
| 学校評価委員会を別に設置している              | 6   | 2   | 8  |
| 合計                            | 47  | 25  | 72 |

Q5 地域密着型教育に関する情報発信をどのように行っているか

単位は、校

|                    | 小学校 | 中学校 | 合計  |
|--------------------|-----|-----|-----|
| 地域密着型教育のたよりを作成している | 23  | 4   | 27  |
| 参観日等に説明している        | 30  | 8   | 38  |
| 学校だよりで紹介している       | 37  | 21  | 58  |
| ホームページ・ブログで紹介している  | 18  | 8   | 26  |
| 合計                 | 108 | 41  | 149 |



# 地域密着型教育コーディネーター業務に関するアンケートのまとめ

実施日 平成25年12月2日

対象 コーディネーター

Q1 現在(または)以前どのようなお立場でしたか？

|        | 小  | 中  | 合計 |
|--------|----|----|----|
| 現職のPTA | 11 | 1  | 12 |
| PTAのOB | 34 | 23 | 57 |
| PTA事務  | 2  | 8  | 10 |
| その他    | 3  | 1  | 4  |
| 合 計    | 50 | 33 | 83 |

Q2 勤務日はどのように決めていますか？

また、勤務日を決めるときの学校の窓口は誰ですか？

|     | 小  | 中  | 合計 |
|-----|----|----|----|
| 不定期 | 37 | 23 | 60 |
| 定期  | 14 | 6  | 20 |
| 合 計 | 51 | 29 | 80 |

|      | 小  | 中  | 合計 |
|------|----|----|----|
| 校長   | 0  | 1  | 1  |
| 教頭   | 51 | 27 | 78 |
| 窓口なし | 0  | 1  | 1  |
| 合 計  | 51 | 29 | 80 |

Q3 次の①から⑩のうち、どの業務を行っていますか？○を記入してください。

|                                  | 小  | 中  | 合計 |
|----------------------------------|----|----|----|
| ① 地域学校連携協議会委員等への案内の作成・印刷・発送      | 28 | 21 | 49 |
| ② 地域学校連携協議会議事録の作成・管理             | 31 | 20 | 51 |
| ③ 学校支援ボランティアバンクの作成・保険手続き         | 29 | 17 | 46 |
| ④ 協議会だよりの作成・全町内会への配付             | 26 | 14 | 40 |
| ⑤ 各専門部会についての案内の作成・印刷・発送・ボランティア掌握 | 19 | 10 | 29 |
| ⑥ 用紙類等消耗品の購入・会計処理                | 16 | 12 | 28 |
| ⑦ ボランティアの開拓及び連絡調整                | 44 | 19 | 63 |
| ⑧ 市教委との事務連絡                      | 13 | 8  | 21 |
| ⑨ コーディネーター研修                     | 47 | 27 | 74 |
| ⑩ その他                            | 10 | 10 | 20 |

#### Q4 業務を行うにあたって、考えていること・悩んでいることなど自由にお書きください。

##### <学校>

|                                                                                                                                                                                                              |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 校長先生を始め、教頭先生、教務主任、各先生とてもよくしてくださり、感謝しています。                                                                                                                                                                    |
| コーディネーターをやって2年ちょっと過ぎた。悩んでいることはなく、校長先生にとっても感謝している。何も分からずコーディネーターをやらせていただいたが、学校側の対応がすごくよく、校長先生のボランティアの方々への接し方も心温まるもので、集まってくださったボランティアの皆様もとても楽しく生き甲斐をもってやらせていただいている様子がコーディネーターである私もとてもうれしくやりがいがあることを深く感謝しております。 |
| 業務内容の統一性がなされていない。ある学校は、コーディネーターの勤務を教頭がしている。(時間帯の掌握が違っている)                                                                                                                                                    |
| 地域によるのですが、うちの学区は中学校が二つあり、その中学校も一つは3校合同、一つは4校合同というような関わり合いがあるせいか、どうしても一地区1小学校・中学校の地区よりも自分たちの学校という思いが薄いように思われる。その中で、ボランティアになってほしいと地域に声がけしても「～中学校でしているから」というようなボランティアの取り合いの状態になってきている気がします。                     |
| PTA事務とコーディネーターを兼務するのは情報が入りやすい利点はあるが、業務が煩雑になり大変である。                                                                                                                                                           |
| 現役PTAの頃からコーディネーターになりましたが、現役ならではのメリットが大いにあったと感じました。                                                                                                                                                           |
| 現PTA役員とコーディネーターを兼任しているのでPTAのお手伝いの案内と、コーディネーターとしてのボランティア募集の案内が混同してしまう。結局、同じ人に頼んでしまっている。                                                                                                                       |
| 学校の職員と地域の方とどのようにコミュニケーションをとればいいのか？コーディネーターがどこまで関わるのか？これから学校とボランティアさんとのつながりを深めていきたいが、どのようなことをすればいいか話し合っていくたい。                                                                                                 |
| コーディネーターが入ることで、授業後のゲストティーチャーのお礼やお見送りを任せられると先生にお話しをいただきました。(先生方は次の授業や終わりの会があるため教室を離れられない。)                                                                                                                    |
| 先生方との連絡連携が、時間がとれない。打合せとかしないまま本番がくるので、私たちがボランティアの方へ説明できないときがある。                                                                                                                                               |
| 年度の初めに、ボランティアの要請の予定を学校側から出してもらっている学校があったので、参考にしたいと思った。                                                                                                                                                       |
| 専用のボランティア部屋があった方がいいと思っているのですが物理的に無理なので・・・どうなのでしょう。                                                                                                                                                           |
| 地域密着型でボランティアを活用することを各先生方に周知されているか不安である。                                                                                                                                                                      |
| ボランティア活動が終わったあとのお菓子代とかの費用が限られているので、ポケットマネーで購入していることがある。私たちは謝礼がもらえるので、その中からと思っている。感謝の気持ちをどう表すか悩みます。                                                                                                           |
| 先生方の地域密着への関心、声がけをしてくれるだけでボランティアの人のモチベーションの持ち方が違うと思うので、活動している人とのコミュニケーションを大切にしてほしい。                                                                                                                           |
| ボランティアの方たちの活動の時に、全て立ち会った方がよいのかどうか迷うときがあります(密着だよりを発行するのに写真を撮る必要がある)。                                                                                                                                          |
| 通信をPTAと地域に配付しているが、ボランティアの方々にも配付するようにした方が、より活動に意欲を持たせることができるのでは？                                                                                                                                              |
| 全体会で出たボランティア通信のことが参考になったので、学校側と話をして発行を考えたいと思う。                                                                                                                                                               |
| 家庭科学習等(調理、裁縫)の補助にボランティアは必ず集まった方がよいと実感している。一人の先生が担当しているため安全性のためにも必要である。                                                                                                                                       |
| ボランティア活動後の茶話会の必要性(コミュニケーションからつながりが強くなるのでは？)                                                                                                                                                                  |

##### <教育委員会>

|                                                                                                                                                    |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| コーディネーターの期限を4/1から3/31までとかにしてほしい。活動は4月から始まっているのに委嘱していないというのは活動しにくい。3月中に簡易でもいいので、校長より次回の委嘱の期間までの分を明確にしてほしい。                                          |
| 200時間を超えないように、実際には活動していても、活動時間を調整して提出しています。もう数時間でも全員が増やしていただくことはできないのでしょうか？                                                                        |
| 悩みや情報等を共有できよかったなと思っています。分科会を年3回程度でも開催していただけることは、ありがたいと思います。                                                                                        |
| この研修会を月1回やっていただきたい。分科会は情報交換の場として非常にためになります。一人で業務しているので、コーディネーターの横のつながりがいい。この分科会は私と同じ立場の方もいるので非常に楽しく情報交換ができる。ぜひ、ぜひ、毎月開いてください。全体会も非常に重要、みなさんの意見貴重です。 |
| 仕事の都合で研修(午前中であるため)に参加できないので、午後の研修もあればと思います。                                                                                                        |
| 業務活動の活動内容の区分をもう少し変えてほしい。                                                                                                                           |

## 2章 平成25年度推進校報告書

### <小学校>

|        |      |         |       |
|--------|------|---------|-------|
| 1 八戸   | … 13 | 26 城北   | … 67  |
| 2 城下   | … 15 | 27 高館   | … 69  |
| 3 吹上   | … 17 | 28 根岸   | … 71  |
| 4 長者   | … 19 | 29 日計ヶ丘 | … 73  |
| 5 函南   | … 21 | 30 是川   | … 75  |
| 6 中居林  | … 23 | 31 是川東  | … 77  |
| 7 柏崎   | … 25 | 32 三条   | … 79  |
| 8 小中野  | … 27 | 33 西園   | … 81  |
| 9 江陽   | … 29 | 34 明治   | … 83  |
| 10 湊   | … 33 | 35 桔梗野  | … 85  |
| 11 青潮  | … 35 | 36 轟木   | … 87  |
| 12 白銀  | … 37 | 37 多賀   | … 89  |
| 13 白鷗  | … 39 | 38 多賀台  | … 91  |
| 14 白銀南 | … 41 | 39 豊崎   | … 93  |
| 15 町畑  | … 43 | 40 新井田  | … 95  |
| 16 美保野 | … 45 | 41 松館   | … 97  |
| 17 鮫   | … 47 | 42 旭ヶ丘  | … 99  |
| 18 種差  | … 49 | 43 市野沢  | … 101 |
| 19 大久喜 | … 51 | 44 中野   | … 103 |
| 20 金浜  | … 53 | 45 鳩田   | … 105 |
| 21 根城  | … 55 | 46 島守   | … 107 |
| 22 白山台 | … 57 |         |       |
| 23 江南  | … 59 |         |       |
| 24 田面木 | … 61 |         |       |
| 25 下長  | … 65 |         |       |

### <中学校>

|        |       |
|--------|-------|
| 1 第一   | … 109 |
| 2 第二   | … 111 |
| 3 第三   | … 113 |
| 4 長者   | … 115 |
| 5 小中野  | … 117 |
| 6 江陽   | … 119 |
| 7 湊    | … 121 |
| 8 白銀   | … 123 |
| 9 白銀南  | … 125 |
| 10 鮫   | … 127 |
| 11 南浜  | … 129 |
| 12 根城  | … 131 |
| 13 白山台 | … 133 |
| 14 下長  | … 135 |
| 15 北稜  | … 137 |
| 16 是川  | … 139 |
| 17 三条  | … 141 |
| 18 明治  | … 143 |
| 19 市川  | … 145 |
| 20 豊崎  | … 147 |
| 21 大館  | … 149 |
| 22 東   | … 151 |
| 23 中沢  | … 153 |
| 24 島守  | … 155 |

### <小・中学校>

|      |       |
|------|-------|
| 1 田代 | … 157 |
|------|-------|

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立八戸小学校  
校長 奥山 一夫

## 1 地域学校連携協議会（理事会）の実施状況

- (1) 第1回 ①実施日時 5月31日（金）16:00～17:00  
②協議内容 ・委嘱状交付 ・自己紹介  
・専門部会の今年度の活動について  
・質疑応答 ・その他
- (2) 第2回 ①実施日時 2月14日（金）16:00～17:00  
②協議内容 ・来年度の地域学校連携協議会の会長と委員について  
・平成25年度の活動と平成26年度の展望について  
・質疑応答 ・その他

## 2 上記以外の会議の実施状況（開催していない場合は必要なし、準備委員会は初年度の学校のみ記入）

### (1) 企画推進委員会

- ①実施回数 : 2回  
②構成メンバー: PTA執行部、各専門部会長、校長、教頭、教務主任  
③検討内容 : 5/31 ・各専門部の活動内容について

### (2) 専門部会

- 5/27 ・各専門部会 案件「今年度の事業」  
10/1 ・部活動サポート部会 案件「部活動発表会について」  
12/13 ・部活動サポート部会 案件「今年度の反省と来年度の展望」について  
12/19 ・その他の部会 案件「今年度の反省と来年度の展望」について  
1/20 ・安全サポート部会 案件「今年度の反省と来年度の展望」について

## 3 具体的な取組状況

### (1) 運動会で学年親子競技

「親と子の絆を深め、よい思い出を作って欲しい。」という願いと昨年度保護者からの要望を踏まえ、今年度は偶数学年で親子競技を実施しました。大玉転がしやボール運びなど、ほほえましい光景が沢山見られました。



### (2) 七夕祭り参加

十三日町商店会からのお誘いを受け、7月2日（火）、2年生が七夕飾りを作りました。3年生に作り方を教えてもらいながら、保護者の方々にもお手伝いいただき、飾りを完成させました。（奨励賞を受賞しました。）

本校児童と第二中学校生徒が短冊に「自分の夢」を書きました。そして、それらが八戸七夕祭りに展示されました。



### (3) 百人一首クラブ

今年度、日本の伝統文化である百人一首をクラブでできないかということになり、三八城公民館に推薦を依頼しました。佐々木ツタ子さんと南部敬さんを紹介してもらい、児童に呼びかけて組織できた。初めは、慣れなくて下の句まで読まないと探せなかったが、3学期には上の句を読み始めると札を取れるようになってきました。八戸市かるた競技小中学生大会に参加してみようとする子どもでできました。

### (4) サマーキャンプ

7月28・29日にわたり、施設開放部会の事業として、地域の子ども会・保護者とともに体育館に宿泊しながら共同生活の体験をしました。また、児童科学館の方を講師に招き、星の学習会も併せて開催しました。体育館で一泊し、流しそうめんをみんなで食べて楽しいひとときを過ごしました。

### (5) 三八城公民館と連携した注連飾り作り

11月19日(火)5年生が地域の皆さんから注連縄の作り方を教わりました。お正月の玄関を飾る注連飾りを自分の手で作ることを通して、新年にかけの思いや日本の伝統行事について思いを新たにするきっかけになりました。



## 4 ボランティアの状況

(1) ボランティア登録現在数 10人(保護者含む)※実際の活動人数は、約90名

(2) 今年度ボランティア保険加入者数 6人※地域密着型教育予算による保険加入者数

## 5 地域密着型教育の成果と課題

### (1) 成果

- ・今年度は、本校が創立140周年を迎えるにあたり、地域の店舗に本校児童の卒業生の作品を展示したり、卒業生に短歌を指導していただいたり、卒業生を題材とした劇を創作したりしたことで、地域に愛着を持ったり愛校心を深めたりすることができました。
- ・今年度も、地域の歴史や伝統を学んだり、伝統行事等に参加したりする活動を地域の人たちと触れ合いながら継続していることで、子どもたちは自分たちの地域に誇りを持ち、将来街づくりに貢献する大人に育つであろうと思われます。
- ・地域の公民館から講師を紹介していただき、百人一首クラブを創設できたことは、文化的活動を広める上で有効でした。

### (2) 課題

- ・昨年度の課題であった、地域との連絡を学校担当者からコーディネーターに移行することを計画的に進めた。今年度は、各担当者が地域とコーディネーターの顔合わせをしてもらいながら、地域のしくみやどの組織に話を通すべきかを伝達し、来年度からの活用を図りました。
- ・学校評価保護者アンケートから地域密着型教育の周知が進んでいることが読み取れました。また、保護者が学校の活動や児童のようすについて情報を欲していることが分かりました。この結果から今後も学校だよりや学校ブログの他にも保護者への発信方法を工夫しながら、地域密着への周知を継続する必要があります。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立城下小学校

校長 成 田 昌 実

## 1 地域学校連携協議会（理事会）の実施状況

- (1) 第1回            ①実施日時      平成25年6月21日（金）  
                      ②協議内容  
                      ア平成25年度の計画について（月毎の計画）  
                      イ学校評価について  
                      ウ解決すべき課題について  
                          ・参観日の協議会開催について  
                          ・通学路の安全について

- (2) 第2回            平成25年12月18日（水）  
                      ①協議内容  
                      ア 平成25年度活動報告  
                      イ 学校関係者評価  
                      ウ その他連絡、確認事項等

- (3) 第3回            平成26年2月25日（火）実施予定

## 2 上記以外の会議の実施状況

- (1) 企画推進部会    平成25年6月4日（火）  
  
(2) 専門部会        平成25年6月4日（火）

## 3 具体的な取組状況

- (1) 図書室整備  
    ・4月～1月まで11回（ボランティア7名による本の登録や整頓、本の修復、図書室の装飾や装飾品の撤去）
- (2) 読み聞かせ  
    ・ボランティア6名による年間各学級10回前後の読み聞かせを実施。
- (3) 卓球部の指導  
    ・ボランティア2名による卓球指導4月～2月
- (4) 交通安全教室（自転車教室）  
    ・4月25日（木）沼館警察官駐在所、沼館城下振興会、沼館城下防犯協会、交通安全協会沼館城下支部から12名の協力を得て実施。
- (5) 三八城ニコニコ教室（4年）  
    ・6月28日（金）三八城公民館との共催で、地区老人クラブの方々と4年生がふれ合い交流を実施。

(6) 安全マップ作り(5年)

- ・6月27日(木) 沼館城下振興会, 沼館城下防犯協会, 交通安全協会沼館城下支部, 5学年PTA等から20名超の方々の協力を得て実施。学区全8町内のポイントを決めてフィールドワークを行い, 「入りやすく見えにくい場所」の観点による危険箇所を見つける活動を実施。フィールドワーク終了後の質疑の時間が有意義であった。

(7) 子ども・女性110番の家スタンプラリー(3年)

- ・11月21日(木) 沼館城下振興会, 沼館城下防犯協会, 交通安全協会沼館城下支部, 3学年PTA等の協力を得て実施。5つのポイント(協力頂ける事業所に依頼)を決めて110番の家を訪問しながらのスタンプラリーを実施。

(8) しめ飾り作り(5年)

- ・11月14日(木) 三八城公民館, 寿の会の協力を得て実施。寿の会12名の方々が講師となり児童に指導。

(9) 俳句教室(5年)

- ・10月30日(水) 沼館二丁目第二町内会長佐々木様を講師に迎え5年生が実施。

(10) 校外巡視活動

- ・7~12月に4回実施, PTA校外指導委員会による巡視, 沼館城下防犯協会による巡視も定期的に行われている。巡視結果はPTA会員と地域学校連携協議会委員に通知。

(11) 防犯ポスター作成(3年)

- ・11~12月に実施。沼館城下防犯協会と連携しての取り組み。1月に学区内大型ショッピングセンターに展示。

#### 4 ボランティアの状況

- |                     |            |
|---------------------|------------|
| (1) ボランティア登録現在数     | 17人(保護者含む) |
| (2) 今年度ボランティア保険加入者数 | 13人        |

※地域密着型教育予算による保険加入者数

#### 5 地域密着型教育の成果と課題

- (1) 成果 地域密着型教育に取り組んで4年目となり, 公民館との共催, 地域関係団体との連携, 教育ボランティアの活用や連携のための校内窓口が教頭となることで, 校内の流れがスムーズになった。図書・読み聞かせボランティアに連絡調整業務をコーディネーターに全面的にお願いしたことにより, 活動がより円滑になってきた。コーディネーターが間に入ることにより, 司書教諭とボランティアの関係も良好になってきた。お願いできる部分がますます増え, コーディネーターとしての主体的な活動が昨年度以上に出来るようになってきた。
- (2) 課題 地域密着型教育として取り組んでいる授業等, 特に校外での活動を伴うものについては安全については全面的に地域に協力を得ている。お礼の手紙により幾分双方向に交流が出来るようにはなってきたが, まだまだ工夫改善の余地がある。まとめの活動や発表の機会にも地域の方を巻き込む形で計画し, 双方向の交流を促進していきたい。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立吹上小学校

校長 三 笠 勝 彦

## 1 地域学校連携協議会の実施状況

- (1) 第1回
- |       |                                                                                                                                   |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ①実施日時 | 平成25年6月11日(火) 8:30～9:30                                                                                                           |
| ②協議内容 | ○委嘱状交付<br>ア 今年度の学校経営方針<br>イ 地域密着型教育推進事業の概要について<br>ウ 地域学校連携協議会委員の選任<br>エ 学校評価について<br>・平成24年度の地域密着型教育推進事業の報告書<br>・平成24年度の学校評価結果と報告書 |
- (2) 第2回
- |       |                           |
|-------|---------------------------|
| ①実施日時 | 【参観日】平成25年12月3日(火)        |
|       | ア 授業参観<br>イ 情報交換, アンケート記入 |
- (3) 第3回
- |       |                                                                          |
|-------|--------------------------------------------------------------------------|
| ①実施日時 | 平成26年1月29日(水) 17:30～18:30                                                |
| ②協議内容 | ア 地域密着型教育推進事業の経過報告<br>イ 今年度の学校評価(児童・職員・保護者)結果について<br>ウ 学校関係者評価について(意見拝聴) |

## 2 上記以外の会議の実施状況

開催なし

## 3 具体的な取組状況

### (1) 図書室整備支援

#### <日常的な活動>

|      |                              |
|------|------------------------------|
| 期 日  | 毎週1回(水曜日) 10:00～12:00        |
| 回 数  | 週1回                          |
| 参加人数 | 常時3名～5名(図書ボランティア)            |
| 内 容  | 図書室の整備作業(修理・整備・登録・装飾・廃棄)の実施。 |

### (2) 環境整備支援

#### <校庭草取り・運動会入場門設置作業・廊下汚れ取り・窓ふき>

|      |                                                       |
|------|-------------------------------------------------------|
| 期 日  | 平成25年5月12日(日), 平成25年10月5日(土)                          |
| 回 数  | 2回                                                    |
| 参加人数 | 保護者・おやじの会・児童・教職員 合計 春150名程・秋210名程                     |
| 内 容  | (春)・運動会に向けた校庭草取り作業・入場門設置作業<br>(秋)・ポリッシャーによる廊下清掃・窓ふき作業 |

#### <学校花壇の整備>

|      |                                   |
|------|-----------------------------------|
| 期 日  | 5月から11月                           |
| 回 数  | 適時                                |
| 参加人数 | 5～7名(保護者)                         |
| 内 容  | P.T.A環境厚生委員会による苗植えや草取り, 球根植え等を実施。 |

### (3) 学習活動支援

#### <ふれあいタイム>

|      |                                                                        |
|------|------------------------------------------------------------------------|
| 期 日  | 5月～12月                                                                 |
| 回 数  | 火曜日に実施・年間16回                                                           |
| 参加人数 | 16人程度(地域の祖父母)                                                          |
| 内 容  | ①おじいちゃん, おばあちゃんランド…昔の遊びを通しての児童との交流。<br>②読み聞かせランド…ボランティアによる読み聞かせの活動を実施。 |



#### ＜家庭科室の整備・清掃＞

期 日 平成25年7月29日(月)  
回 数 1回  
参加人数 20人程度(地域の祖父母:ボランティア)  
内 容 ①調理器具の消毒や汚れ取り  
②戸棚の清掃・整頓

#### ＜総合的な学習 5年＞

期 日 平成25年7月  
回 数 2回  
参加人数 職員・5年児童 合計84名  
内 容 ①鍛冶町山車組の山車小屋を訪問し三社大祭の歴史や山車づくりを学んだ。  
②吹上山車組のお囃子の方に来ていただき、お囃子体験をした。

#### ＜生活科学習 2年＞

期 日 平成25年9月9日(月)  
回 数 1回  
参加人数 職員・2年児童 合計 82名  
内 容 学区内のお店(パークホテル、吹上公民館、血液センター、せんべい店、鮮魚店、郵便局、精肉店等)の協力を得て、各お店を訪問して仕事の内容をインタビューするとともに、学区の様子について学習した。

#### (4) 生活安全活動支援

##### ＜見守り隊＞

期 日 4月～3月  
回 数 不定期(都合つく時間帯)  
参加人数 6～7名(地域有志)  
内 容 学区住民有志及び吹上地区防犯協会による登下校時の巡回指導の実施。

##### ＜巡回指導＞

期 日 平成24年7月1日  
回 数 1回  
参加人数 5名程度(保護者・職員)  
内 容 PTA安全管理委員会による巡回指導(神明宮)の実施。

#### 4 ボランティアの状況

- (1) ボランティア登録現在数 39人(保護者含む)  
(2) 今年度ボランティア保険加入者数 30人

※地域密着型教育予算による保険加入者数 0人 ※学校支援地域本部事業の予算による加入者数 23人

#### 5 地域密着型教育の成果と課題

##### (1) 成果

- ・地域の教育力・人材を活用した学習活動への支援により、体験的な活動が展開されて、学習に対する意欲や主体性が高まり、生き生きと活動する児童の姿が多く見られた。
- ・地域学校連携協議会委員の方々から、地域の情報や学校の教育活動について建設的な御意見を伺うことができ、学校運営の改善に生かすことができた。
- ・「学校支援ボランティア」のコーディネートにより、児童の学習活動やPTA活動への支援が充実し、地域に開かれた教育活動を推進することができた。また、今年度は家庭科室の整備・消毒など、特別教室の環境整備の充実を図ることができた。

##### (2) 課題

- ・職員、保護者、地域の地域密着型教育に対する共通理解を深めるために、今まで以上に教育活動の発信に努めるとともに、学校支援コーディネーターとの連携及び活用を図り、地域の優れた人材を教育活動に生かしていきたい。
- ・今後も、地域の教育力、人材を活用するための情報の共有、蓄積を推進していくとともに、教育活動への具体的な支援を呼びかけて、地域・保護者との連携を図っていく必要がある。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立長者小学校  
校長 福田 文弘

## 1 地域学校連携協議会（理事会）の実施状況

### (1) 第1回

①実施日時 平成25年5月31日

#### ②協議内容

##### ◎委嘱状交付式

- ◆今年度の学校経営方針（校長）、学校教育目標具現化全体構想の具体的な取組（教務）について説明し、ご意見をいただいた。
- ◆今年度の事業計画…学習支援部、行事支援部、安全指導部、環境整備部の重点事項について提案（教頭）し、ご意見をいただいた。
- ◆登下校時、地域での子どもたちの様子について情報交換した。

### (2) 第2回

①実施日時 平成25年10月7日

#### ②協議内容

- ◆学校経営の経過報告（校長）をした。
- ◆学習支援部、行事支援部、安全指導部、環境整備部のこれまでの取組状況と今後の予定を報告していただいた。
- ◆本校の愛好会委員会についてのあり方、携帯電話の使用についての情報交換を行った。

### (3) 第3回

①実施日時 平成26年1月27日

#### ②協議内容

- ◆今年度の学校教育活動の振り返りと新年度の学校経営方針について校長が報告した。
- ◆学校教育目標具現化全体構想の具体的な取組の評価結果について教務主任が報告し、今後の課題解決・改善に向けた取組について教頭が説明。その後ご意見をいただいた。

## 2 上記以外の会議の実施状況

### (1) 企画推進部会

①実施回数 1回

②構成メンバーの概要

◆事務局、コーディネーター、各専門部長

③検討内容

◆学習支援部、行事支援部、安全指導部、環境整備部の取組重点項目について

### (2) 専門部会

#### ◎学習支援部会

①実施回数 4回

②構成メンバーの概要

◆事務局、コーディネーター、学習支援部（教務主任）

③検討内容

◆学習支援活動について ◆図書支援活動について

#### ◎行事支援部会

①実施回数 3回

②構成メンバーの概要

◆行事支援部長、教務主任、長者幼稚園主任保育士、たいなか保育園主任保育士、福聚保育園主任保育士、はくさん保育園主任保育士、サンフラワー保育園主任保育士

③検討内容

◆校内相撲大会について ◆幼保小合同学習会について  
◆幼保小懇談会について

#### ◎安全指導部会

①実施回数 4回

②構成メンバーの概要

◆事務局、コーディネーター、安全指導部長、地域諸団体事務局員

③検討内容

◆登校時・下校時の安全指導について  
◆安全パトロール活動について ◆生徒指導情報交換会について

#### ◎環境整備部会

①実施回数 3回

②構成メンバーの概要

◆事務局、コーディネーター、環境整備部長

③検討内容

◆学校環境整備について

### 3 具体的な取組状況

#### (1) 学習支援部

##### ◆学級園・フラワーロード土起こし

5月には、学級園とフラワーロードの土起こしをしていただいた。

##### ◆登山補助

9月には、6年校外学習(階上岳登山)の補助をしていただいた。そのため、安全確保に万全を期して行事を行うことができた。

##### ◆地域寺社巡り

9月には、4年の総合的な学習の時間(地域の寺社巡り)で、寺社の由来や歴史等を解説していただき学習を深めることができた。

##### ◆南部の昔っこ

11月には、3年総合的な学習の時間で南部の語り部による昔話を聞かせていただいた。

##### ◆ミシンの学習補助

10月と11月には、5・6年家庭科の「ミシン掛け」補助を行っていただいた。

##### ◆図書支援

現在、20名の方々が図書ボランティアに登録している。毎月2～3回(火曜日を中心に)図書室の本の整理・修繕・装飾などの環境整備に努めている。また、「おはなし会」(読み聞かせ)も自主的に行っていただいた。

#### (2) 行事支援部

##### ◆校内相撲大会

7月の校内相撲大会開催時には、児童の廻し締めの手伝いをしていただいた。

##### ◆幼保小合同学習会

2月には、長者幼稚園・はくさん保育園・サンフラワー保育園・たいなか保育園・福聚保育園の年長(平成26年度1年生になる園児全員)が来校し、園児と2年生と一緒に合同の学習会を実施する予定。また、給食時には全学級に園児が分かれて、全校児童と一緒に給食を食べる。その際の配膳には、6名の方に補助をいただく予定である。

#### (3) 安全指導部

##### ◆安全指導

年間を通し児童の登校時には、交通量の多い交差点に立っていただき、安全を見守っていただいている。

##### ◆パトロール活動

児童の下校の際や近隣神社の祭礼時には、学区内をパトロールしていただき、児童の安全を見守っていただいている。

#### (4) 環境整備部

##### ◆早朝奉仕作業

早朝奉仕で花壇に苗植えをする際、適切なアドバイスをいただいている。

##### ◆花壇整備(草取り)・樹木剪定

7月と10月には、校庭・花壇の樹木剪定と草取りをしていただいた。

### 4 ボランティアの状況

(1) ボランティア登録現在数 39 人(保護者含む)

(2) 今年度ボランティア保険加入者数 29 人

※地域密着型教育予算による保険加入者数である。

### 5 地域密着型教育の成果と課題

#### (1) 成果

◆地域学校連携協議会では、協議会委員の方々に学校の教育方針や取組状況を知っていただき、ご意見やご指導をいただいた。開かれた学校づくりの推進に努めるとともに、地域の情報も入れながら課題解決に結び付けることができた。

◆図書支援ボランティアのお力添えをいただき、児童の読書意欲の向上を図ることができた。また、環境整備では、草取り・花壇の手入れ、樹木剪定をしていただいた。さらには、学習支援として5年ミシン掛け、3年総合的な学習の時間でお手伝いをいただいた。

#### (2) 課題

◆今後、長者地区各小・中学校が連携して、地域諸団体とかかわっていく必要もあるのではないかと。今後ネットワークづくりを重視した地域密着型教育も考えていく必要がある。

◆保護者や地域の方々に対して、学校の取組をより理解していただくことができるように、発信する情報の内容を工夫するなど、更に質を高めていきたい。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立図南小学校  
校長 小 関 恵 子

## 1 地域学校連携協議会（理事会）の実施状況

- (1) 第1回
  - ①平成25年5月19日（日）10：00～
  - ②協議内容
    - ア 会則について（改正点の説明）
    - イ 平成25年度学校経営計画について
    - ウ 今年度の事業日程計画・組織（案）の説明
    - エ 学校評価に係る取組について
- (2) 第2回
  - ①平成25年9月3日（火）14：00～
  - ②協議内容
    - ア 議事（学校目標に係る取組の状況について《学校目標に係る1学期のアンケート調査並びに各学級の具体的な取組の結果について》）
    - イ 授業参観しての意見・情報交換
- (3) 第3回
  - ①平成25年11月27日（水）15：00～
  - ②協議内容
    - ア 学校保健委員会に関する意見・情報交換
    - イ 授業参観しての意見・情報交換
    - ウ 今年度のボランティア活動に関する意見・情報交換
- (4) 第4回
  - ①平成26年1月24日（金）15：00～
  - ②協議内容
    - ア 学校目標に関わる評価の結果と考察
    - イ 学校関係者評価委員会からのご意見
    - ウ 26年度地域学校連携協議会事業案について

## 2 上記以外の会議の実施状況

- (1) 理事による授業参観
  - ①実施回数2回（7月と3月の参観授業に参加と意見交換）
  - ②地域学校連携協議会理事
  - ③授業参観と意見交換
- (2) ボランティアとの意見交換会
  - ①実施回数1回
  - ②地域ボランティア、地域学校連携協議会理事
  - ③今年度のボランティア活動についての意見交換

## 3 具体的な取組状況

- (1) 常時的なボランティア活動
  - ①部活動の指導（5名）：4月から実施
    - ・野球部、サッカー部、吹奏楽部の練習及び試合の指導等を行った。
  - ②朝の読書の見守り（述べ4名）：4月11日から実施
    - ・職員朝会のある月曜日と木曜日に、朝の読書活動を見守っている。1年生への読み聞かせも実施した。特別な配慮を要する児童や不登校傾向を示す児童に対しても適切に対応していた。各担任へも情報を入れてくれ助かった。
  - ③図書ボランティア（10名）
    - ・毎週月曜日の午後に図書の整理・補修、古くなった本の廃棄処理、季節に合わせた図書室の環境整備等を実施した。パソコン入力のお手伝いも少しずつできるようになってきた。
  - ④読み聞かせボランティア（4名）
    - ・月1～2回、木曜日の昼休みに、下学年・上学年対象の本を読み聞かせした。大型絵本

の活用を図ったり、暗記した状態の語りなどで児童を引きつけていた。南部弁の語りも絶妙なものがあつた。

⑤クラブ活動の指導（6名）：4月から12月まで実施

- ・ヒップホップダンス、料理、昔の遊び、の3つのクラブ活動での指導・支援を実施した。バザーでは、ヒップホップダンスクラブによるステージ発表も実施した。

(2) 単発的なボランティア活動

①環境整備活動（資源物回収）第1回：7月6日（土）、第2回：11月2日（土）実施

- ・アルミ缶、新聞紙等の資源ごみを各町内から回収し、学校の玄関前に集め、市のリサイクルパートナー事業指定の業者に引き渡した。2回の活動で延べ30名ほどのボランティアが参加した。

②学習支援（6学年親子キャンプ）7月27日（土）～7月28日（日）実施

- ・6学年主催の親子キャンプに延べ30人ほどのボランティア（お父さん委員会・PTAOB）が参加し、三戸のチェリリン村でのキャンプで支援を行った。テント張り、キャンプファイヤー、名久井岳登山などのサポートを行った。

③学校行事支援（秋を楽しむ会）11月11日（月）実施

- ・当初11/8を予定していたが、悪天候のため延期した。延期した日も雪の舞う天候であったが、火おこしやイモ焼きの手伝いに20人のボランティア（保護者、地域のお年寄りの方）が参加してくださった。近隣の保育園や老人福祉団体の方々にも協力いただいた。

④PTA行事支援（バザー）9月29日（日）実施

- ・PTA主催のバザーに、PTAOB10名がボランティアとして参加し、当日までの食材の準備や当日の野菜コーナーや輪投げコーナー、餅コーナーなどを支援していただいた。

## 4 ボランティアの状況

- |                     |            |
|---------------------|------------|
| (1) ボランティア登録現在数     | 61人（保護者含む） |
| (2) 今年度ボランティア保険加入者数 | 36人        |

## 5 地域密着型教育の成果と課題

(1) 成果

- ・理事の方々が、積極的に授業や学校行事、学校保健委員会へ参観してくださり、その時々貴重なアドバイスをいただき、教育活動の充実に結びつけることができた。生徒指導面に関する情報交換も行うことができ、全校児童への指導に役立った。理事会から先生方を褒めるための材料をたくさんいただき感謝している。
- ・ボランティアの登録と必要なボランティアの募集等を2人のコーディネーターの配置でスムーズに行うことができた。募集がスムーズに行われたため、クラブ活動の充実につながった。
- ・校外学習の引率補助やミシンがけの補助など、授業を支援するボランティア募集を行うために「ボランティア要請カード」（いつ、どんな支援を受けたいか、いつ頃まで探してほしいか等）を作成したので、先生方の要望を把握できるようになってきた。
- ・学校新聞、地域密着だより、学校ブログ等で活動の様子を発信することができた。そのことがボランティアへの協力に結びついてきた。

(2) 課題

- ・ボランティアを活用する機会が、読み聞かせ、クラブ活動、委員会活動の場面と増えてきている。さらに、教科指導での活用を図るために、「ボランティア要請カード」に要望を記入してもらっているが、用紙に書いただけでは十分理解できない場合もある。今後は、コーディネーターが担任へ直接打ち合わせや確認に教室へ出向く必要もある。
- ・地域密着型教育の様子は、学校ブログでも紹介しているが、「地域密着通信」は理事会の様子しか発信できていない。今後は、ボランティアの活用の様子、ボランティアがどのように教育活動に関わっているのかを紹介していく。
- ・2学期後半からPTA役員OBコーディネーターが交代し、現役のPTA役員の1名と新しいコーディネーター2名、計3名体制になった。引き継ぎをしながら、徐々に仕事を覚えてもらっている。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立中居林小学校

校長 畑 川 慶 行

## 1 地域学校連携協議会（理事会）の実施状況

- (1) 第1回 ①実施日時 平成25年6月27日（木） 18:00  
②協議内容  
1 会則審議  
2 平成25年度 中居林小学校「学校経営方針」について  
3 各地域団体の今年度の取組について  
4 学校関係者評価について
- (2) 第2回 ①実施日時 平成25年11月21日（木） 18:00  
②協議内容  
1 学校目標の取組状況について  
2 学校の現状及び課題について（特別支援関係・生徒指導関係）
- (3) 第3回 ①実施日時 平成26年1月31日（金） 18:00  
②協議内容  
○学校評価集計結果と次年度の改善案について

## 2 ボランティアの状況

- (1) ボランティア登録現在数 62 人（保護者含む）  
(2) 今年度ボランティア保険加入者数 27 人

## 3 具体的な取組状況 ※人数は延べ人数

- (1) 図書支援 4月2回, 5月4回, 6月7回, 7月2回, 9月1回, 10月3回, 11月3回, 12月2回  
〈参加人数〉70名  
〈内 容〉本の修理, 本の紹介コーナー作成, 図書室装飾
- (2) 環境整備 5月2回, 6月1回, 7月2回, 8月1回, 11月1回, 1月4回  
〈参加人数〉35名  
〈内 容〉教材園・花壇整備, 栽培指導, 樹木伐採, プール環境整備
- (3) 学習支援 6月9回, 7月11回, 8月4回, 9月22回, 10月13回, 11月18回, 12月9回, 1月9回  
〈参加人数〉121名  
〈内 容〉特別支援補助, 放課後学習補助, コース学習補助, 校外学習引率補助, 総合補助
- (4) 読書活動支援 9月2回, 11月2回  
〈参加人数〉8名  
〈内 容〉担任が出張時の教室での読み聞かせ

## 4 地域密着型教育の成果と課題

### (1) 成 果

#### ◇〈地域学校連携協議会〉について

#### ①協議会の目的と取組についての共通理解

本校では、先行組織として本部事業があったため、「学校教育の充実」を目的に本協議会を組織・運営するという方向性が共通理解されていなかった。そこで、第1回目の会議で、協議会の目的や位置づけ等について指導主事から指導をいただくとともに、会則を改訂した。本校の学校教育の充実のために、学校と地域が連携して取り組んでいこうという意識を共通理解できた。

今年度は3回とも担当指導主事に同席していただき指導を受けることができ、年間の見通しをもちながら実施していく上で、大変ありがたかった。

## ②学校の課題や現状についての共通理解

2 回目の協議会では、本校が抱える課題として、特別支援関係と生徒指導関係について実情を説明し、今後の対応策について共通理解を図ることができた。地域と学校の双方がそれぞれの悩みや課題を明確にして協議することにより、互いの信頼関係を深めることができると感じた。

### ◇〈学校支援ボランティア〉について

#### ①学校支援コーディネーターの役割

本校では、2名の学校支援コーディネーターがボランティア申請の窓口として活躍している。申請の手順は、学年・学級から、校外学習の引率補助や学習支援補助時、依頼したい内容についての申請書が出され、コーディネーターに希望内容を伝えると、62名の登録者の中から人員を選び、派遣してくれるというシステムである。迅速に対応してくれるコーディネーターは、教育活動の円滑な実施のためにはなくてはならない存在である。

#### ②学習支援ボランティアの役割

学校支援コーディネーターを通してのボランティアの要請には、単発のものもあるが、年間の教育課程に位置づけられたものもある。毎学期実施される「コース別補充学習週間」と、3・4年生を対象とした「放課後補充学習」の支援である。答え合わせや丸付けが主な仕事内容であるが、本校の学校目標である「学力向上」のために大変有効な取組である。また、今年度は、特別支援の必要な児童の見守り補助にもついていただいたが、学校の現状についての共通理解を図る上でも効果的な取組であった。

## (2) 課 題

### 〈地域学校連携協議会〉について

話し合う場としては軌道に乗りつつあるが、今後の課題は実際に学校と地域がどのように連携を深めていくかということである。学校への協力と理解を求めるだけではなく、地域の活動への理解を深め、教員や子どもたちが実際に地域の様々な活動に協力し、参加していくことが、連携を深めていく上で重要であると考ええる。本校の知育・徳育・体育の三育部会を中心として、キャリア教育を柱にして取り組んでいきたい。

### 〈学校支援ボランティア〉について

学校支援コーディネーターは毎週1回定期的に来校するため、教育活動推進上の共通理解を得ることができるが、実際にボランティアに来てくださる方とは、依頼内容が曖昧だったという反省がある。特に学習支援に関しては、個人情報管理という点からも、留意点や依頼内容の共通理解等のために、打ち合わせの場の確保等配慮していきたい。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立柏崎小学校  
校長 上 條 秀 信

## 1 地域学校連携協議会（理事会）の実施状況

### （1）第1回（第三中学校と合同開催）

- ①実施日時 平成25年5月22日（水）18:00～
- ②協議内容
  - ・今年度の学校目標並びに重点施策について
  - ・専門部会の今年度の取組について
  - ・その他

### （2）第2回

- ①実施日時 平成25年12月9日（月）17:30～
- ②協議内容
  - ・学校関係者評価（児童・保護者アンケート）結果の報告と協議
  - ・地域・家庭・学校の連携について
  - ・その他

### （3）第3回（第三中学校と合同開催）

- ①実施日時 平成26年2月6日（木）17:30～
- ②協議内容
  - ・今年度の取組について
  - ・学校運営について
  - ・次年度へ向けて

## 2 上記以外の会議の実施状況

※今年度、諸事情により例年行っている企画会・安全安心防犯パトロールボランティア組織会はいりません。必要に応じて関係者間で連絡を取り合い活動を進めました。

## 3 具体的な取組状況

### （1）教育活動部会

#### ①ボランティアによる夏休み学習会

- ・7/24～7/26 午前・午後の部に分けて実施 柏崎小学校図書室利用
- ボランティア人数 八戸東高校生：のべ18人 地域・保護者：のべ18人
- 参加児童数 のべ380人

#### ②読み聞かせ「かしわお話のたまご」

- ・毎月2回の朝の読み聞かせ活動実施（上学年・下学年対象） のべ127人
- ・図書通信の発行 1回
- ・入学おめでとう読み聞かせ会 5/23 8人

#### ③授業支援

- ・1学年 動物ふれあい体験学習手伝い 9/12 4人
- ・2学年 生活科「おまつりひろば」幼保小交流活動 10/4 19人
- ・1年・2年スケート教室指導とひも結び のべ140人
- ・2学年 生活科（校外学習） 1回 18人
- ・2学年 生活科（烏帽子制作） 7回 1人
- ・3学年 総合（学区探検） 2回 10/30 11/12 16人
- ・4学年 自転車教室（こどもの国） 30人
- ・5学年 総合（安全マップ作り） 11/8 13人

#### ④クラブ活動ゲストティーチャー 茶道クラブ 22人

#### ⑤部活動指導 相撲部1人 バトン部2人 吹奏楽部2人

部活動の見守り（野球、相撲、男女ミニバス、バトン、吹奏楽、合唱）

4月から12月までのべ 811人

#### ⑥教材園の土おこし 5/22 1人



(2) 環境整備部会

- ①図書室整備：毎月2回 66人
- ②草取り奉仕作業 5/11 保護者・地域・教職員・児童 372人  
草取り奉仕作業 9/26 老人クラブ 18人
- ③校庭の側溝の掃除 7/28 保護者・教職員 12人
- ④窓ふき・床みがき 10/19 保護者・施設開放利用者・児童・教員 67人

(3) 安全安心部会

- ①集団下校指導 4/26 11/10 地域関係機関・町内会役員・保護者 56人
- ②夏休みプール監視 7/23～8/21 のべ140人
- ③PTA 防犯ボランティア 登録者8人
- ④柏崎地区安全安心パトロール（青色回転灯車）
- ⑤防犯協会パトロール
- ⑥類家防犯協会パトロール
- ⑦柏崎地区交通指導隊

(4) 交流連携部会

- ①校外子ども会 7/18 12/13 町内会役員等 45人
- ②PTA 主催第34回合同演奏会 1/19  
・吹奏楽部・合唱部・バトン部・6年生合唱のステージ演奏、運動部映像発表  
・多数の保護者・父親の会、全教職員の協力

(5) ボランティアの集い 2/13

- ①各ボランティアによる情報交換 地域・保護者 51名参加
- ②給食試食会

4 ボランティアの状況

- (1) ボランティア登録現在数 245人（保護者含む）
- (2) 今年度ボランティア保険加入者数 19人

5 地域密着型教育の成果と課題

(1) 成果

- 町内会長をはじめ各関係団体の方々には、今年度の重点の一つ「安全教育」についてご理解をいただき、集団下校訓練や校外子ども会において、子どもたちへの温かい見守りと具体的な指導をしてくださり、昨年以上に安全教育を充実することができた。
- 運動会の準備や後始末、校庭の側溝にたまった砂を重い蓋を取り除いて除去する作業など、危険を伴う作業に父親委員会を始め、父親が進んで参加し、素早く適切に片付けてくれた。父親の学校行事や教育活動に参加する気運が少しずつ高まりつつある。
- 秋に行われた窓ふきと床みがき奉仕作業には、保護者や児童の他に学校施設開放事業の利用団体からも参加者があり、普段あまり接点のない施設利用者と保護者・教職員の交流場面も見られ、みんなの学校という意識をもつことができた。

(2) 課題

- ◇「先生には挨拶するが知らない保護者にはしない」「学校では挨拶するが地域の人には挨拶しない」という声が聞かれた。地域の中で「いつでも・どこでも・誰にでも挨拶できる人」になるために、より地域と保護者と学校が連携を深め、同じ指導方針で子どもたちに挨拶やマナーの指導を行っていききたい。
- ◇2020年の東京オリンピックを前に学習指導要領が大幅に改訂され、グローバル化のために小学校にも英語の授業が導入されることが決まった。社会の急激な変化に対応して、小学校の教育内容も変わり、学校の役割も少しずつ変化してきている。保護者の家庭生活や地域関係団体の実情もこれまでとは違ってきている。子どもたちの健全育成という視点から、学校のできることに、保護者のできることに、地域のできることをもう一度見直し、少しずつよりよい協力のかたちを見つけ出していかなければならない。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立小中野小学校  
校長 三 浦 勝 美

## 1 地域学校連絡協議会（理事会）の実施状況

### （1）第1回

- ①実施日時 平成25年6月20日 18時30分
- ②協議内容
  - ・会則について
  - ・会長及び副会長の選任
  - ・学校経営方針説明
  - ・今年度の事業計画説明

### （2）第2回

- ①実施日時 平成25年12月19日 18時30分
- ②協議内容
  - ・各プロジェクト活動状況及びボランティア活動状況報告
  - ・各校の教育活動状況について

### （3）第3回（予定）

- ①実施日時 平成26年3月3日 15時30分
- ②協議内容
  - ・今年度の活動状況報告
  - ・教育活動状況について
  - ・成果と課題についての検討

## 2 上記以外の会議の実施状況

### （1）準備委員会

- ①実施回数 . . . 2回
- ②構成メンバーの概要  
小・中学校長、小・中学校PTA会長、小・中学校学校支援コーディネーター
- ③検討内容
  - ・協議会会則（案）の検討
  - ・専門委員会組織（案）の検討
  - ・協議会委員構成の検討

## 3 具体的な取組状況

### （1）学習支援事業

- ①生活科町探検支援、八戸市内自主見学（総合的な学習に時間）支援  
グループごとに1～2名の保護者がつき、安全確認と見守り
- ②防災学習会（総合的な学習の時間）支援  
段ボールハウスづくりにおける安全確認
- ③家庭科調理実習支援  
調理実習時における助言と補助

#### ④読書活動支援

朝の読み聞かせ（全学年各学期1回）、おはなし会（第1・3木曜日の昼休み）

## ⑤部活支援

野球、ミニバスケットボール、バレーボール、卓球における技術指導及び練習見守り（通年）

## ⑥小中野小学校書道展支援

## 作品掲示準備及び会場準備・後片付け

## (2) 地域連携事業

- ①小学校・地区合同運動会（５月２６日）  
②民生児童委員との懇談会（３月１２日）

### (3) 環境整備事業

- ①校地内の草取り（親子奉仕作業）  
②花壇づくり

#### (4) 安心・安全事業

- ①交通安全マスコット配布（９月２６日）
- ②長期休業中の校外巡視（夏：７回、冬：２回）
- ③プール見守り支援（夏休み）
- ④登校時交通安全指導（全学年保護者分担　６回）
- ⑤登下校時見守り

地域諸団体有志による登下校時における交通安全指導及び見守り（長期休業を除く平日）

#### 4 ボランティアの状況

- (1) ボランティアの登録現在数                      ・ ・    184名  
(2) 今年度ボランティア保険加入者数                 ・ ・    16名

## 5 地域密着型教育の成果と課題

### (1) 成果

基本的な立ち位置として、昨年度までの学校支援地域本部事業での取り組みを最大限に生かし、組織を再構成することで取り組んだ一年であった。そのこともあり二重組織とならず、それぞれの持ち場持ち場で前年度までと変わらずに取り組めたことが大きな成果といえる。

(2) 課題

小中野地区は、以前から地域及び保護者からの協力が他地区に負けないくらいにある地区である。そのことは、一昨年度の「優れた『地域による学校支援活動』の推進」（学校支援本部事業での取り組み）にかかる文部科学大臣表彰や昨年度の「優良PTA」文部科学大臣表彰に表れている。つまり、本地区では以前から「地域密着型教育」と銘を打たなくても地域と密着して教育活動に取り組んできている。

ここで危惧することは、「地域密着型教育」と銘を打つことで組織が膠着してしまった  
り、活動が形骸化したりしないかである。できれば、「地域密着型教育」という言葉にと  
らわれずに取り組めた方が現状では発展性があるように思われる。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立江陽小学校

校 長 佐々木 正仁

## 1 地域学校連携協議会の実施状況

### (1) 第1回

① 実施日時 平成25年5月24日(金) 16:10～16:50

#### ② 協議内容

- ・委嘱状交付
- ・会長・副会長の指名
- ・会則審議
- ・昨年度の協議会活動報告
- ・昨年度の学校経営・学校運営報告(両校長)
- ・今年度の学校経営・学校運営方針の説明(両校長)
- ・今年度の協議会活動計画
- ・質疑応答



### (2) 第2回

① 実施日時 平成25年5月31日(金) 16:30～17:40

#### ② 協議内容

- ・専門部会の報告
- ・主催事業の検討

### (3) 第3回

① 実施日時 平成25年11月28日(木) 18:00～20:00

#### ② 協議内容

- ・今年度の学校経営・運営及び活動について(両校長)
- ・質疑応答
- ・情報交換
- ・学校評価の依頼

### (4) 第4回

① 実施日時 平成26年2月25日(火) (予定) 18:00～20:00

#### ② 協議内容

- ・今年度の学校経営・運営及び事業報告(両校長)
- ・来年度の学校経営・運営及び事業(両校長)
- ・来年度の地域学校連携協議会会議の日程

## 2 上記以外の会議の実施状況

(1) 地域づくり会議専門部会 実施回数 1回(平成25年5月24日)

### ①構成メンバーの概要

・江陽町内連合会長・各専門部長・江陽地域各種団体長・両校の職員・両校のPTA役員

### ②協議内容

・地域密着型教育の趣旨説明

・専門部会ごとの今年度の事業計画で提案された事業や教育活動について、地域や学校の課題、要望、教育活動の提案がなされた。

## 3 具体的な取組状況

(1) 地域ボランティアの活用

### ①交通安全見守り隊の方々による朝・夕の立哨と巡回

※日常

16名

・児童の安全・安心のために毎日朝の街頭指導と地域巡回をいただいている。

### ②公民館主催の地域ボランティア「心の旅人塾」の方々による交通安全教室での街頭指導(4月15日)と運動会(5月19日)での用具係の協力 約5名

・今年度も、学校行事への参加と協力をお願いしている。

### ③プール管理人さんによる学年畑への作物づくり及び収穫までの支援(5月～11月)【10回以上】

(ジャガイモ・サツマイモ・大豆・大根・えだまめ等)

・低学年の生活科授業での支援をお願いしている。

### ④運動会(5月19日)に江陽音頭を導入して4年目を迎えている。婦人会に指導を頂き、地域活性化に繋がっている。【指導3回】 婦人会3名

### ⑤「心の旅人塾」5年マップづくり事前学習会参加

(11月18日) 5名

### ⑥「心の旅人塾」5年マップづくり校外学習見守り

(11月20日) 5名

### ⑦図書ボランティアのよる活動【17回】

・読み聞かせ 1～3年 (9月～2月) 延べ約30名

・図書の分別・修理・図書掲示作業(4月～2月)

延べ約50名

### ⑧地域ボランティアによるクラブ活動【通年11回】

・裂き織り指導者

2名





## (2) 地域の取り組みに参加

### <地域行事>

- ①江陽おとぎの広場参加 6 年児童 2 名朗読 (7 月 2 7 日)
- ②江陽地区盆踊り児童参加 (8 月 1 7 日)
- ③江陽地区スポーツ交流大会参加 (9 月 1 日)
- ④公民館祭りへの参加・作品展示 (1 0 月 5 ・ 6 日)
  - ・ 本校音楽部の演奏発表
- ⑤江陽地区防災訓練に 4 年生以上参加 (1 0 月 3 日)
  - ・ 江陽中学校で実施



### <ボランティア活動>

- ①親子で山公園清掃・草刈り活動 (江陽緑地公園)
  - ・ 教員・児童・保護者及び中学生が参加 (7 月 2 1 日)
- ②交通安全マスコットとメッセージ入り手紙配布活動 (1 0 月 4 日)
  - ・ ラピア前で小中野交番職員・交通安全母の会と一緒に約 2 0 名が参加し、地域交通安全の呼びかけを実施



### <地域への発信>

- ①小中学校合同地域あいさつ運動 ※登校時 (1 0 月 2 3 日～1 0 月 2 5 日)
  - ・ 小学校 JUMP チームと中学生が小中学生や地域の方々に、さわやかなあいさつを呼びかけることができた。

## (3) 開かれた学校を目指す

- ①学校関係者評価委員 (地域学校連携協議会委員) との連携 (年間 4 回)
  - ・ 学校行事の案内・参観日での授業参観 (通年)
- ②保護者参観日等で保護者アンケート実施 年 2 回 (6 月 3 0 日) (1 1 月 5 日)
- ③招待給食による地域の皆様との交流会 (1 1 月 1 9 日 2 8 名招待)
  - ・ 恒例の学校行事の一つであるが、日頃からお世話になっている方々に感謝の気持ちを伝えるため各学級で感謝のセレモニーと楽しい会食をしながら、交流を深めることができた。
- ④学校保健委員会 2 回実施
  - ・ 3 年以上の児童及び教員・保護者・学校医・地域の方々の参加で、講師を招いて楽しい学校生活を送るための話し合いを行った。 (9 月 4 日)



- ・学校医・学校歯科医・学校薬剤師・町内連合会長・地域保健師・保育園長・健康づくり部長・児童館長・PTA会長  
校長・教頭・保健主事・養護教諭によりこれからの小中学校の学校保健活動はどうあればいいかについての話し合い  
(2月19日)



#### 4 ボランティアの状況

- (1) ボランティア登録現在数 現在登録 21名  
(保護者含む)
- (2) 今年度ボランティア保険加入者数 5名

#### 5 地域密着型教育の成果と課題

##### (1) 成果

- ①昨年度から始めている図書ボランティア活動が定着してきている。毎月、図書環境を良くするために図書の修理や図書掲示作業を進んで活動して頂いている。また、今年度は、1年から3年までの学級に毎月1回6人で分担して読み聞かせをしている。子どもたちはとても楽しみにしていて、心を耕すいい機会となっている。図書ボランティアの方々も読み聞かせをすることで、自分たちが子どもたちのために役立っていると感じており、喜んで活動に参加して頂いていることに変感謝している。
- ②地域連携協議会の方々から、「学校教育への協力と学校側の地域活動への参加は、定着してきており、学校・保護者・地域が一体となった地域密着型の効果が出てきている」と大変ありがたいご意見を頂くことができた。昨年度に引き続き『地域で子どもを育てる』学校づくりへの意識が高まってきている。

##### (2) 課題

- 地域学校連絡協議会では、児童について・教育活動について・安全指導・施設設備について・保護者・地域連携等についてご意見を頂くため資料を準備したが、データが多すぎてわかりづらいとの意見があった。次年度は、児童の変容がもっとわかりやすいように、アンケート集計のグラフ化や内容の精査をし、意見を頂くよう配慮していく。
- 地域ボランティアを依頼する時に公民館から人材情報を頂いていたが、来年度から公民館が利用できなくなるので、ボランティア募集をどのようにするか検討していく必要がある。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立湊小学校

校長 田 中 昭 子

## 1 地域学校連携協議会（理事会）の実施状況

- (1) 第1回
- ①実施日時 平成25年11月29日(金) 18:30～
- ②協議内容(箇条書きで)
- (委嘱状交付)
- ・会則の承認
  - ・会長、副会長の指名
  - ・地域学校連携協議会の組織について
  - ・各学校教育方針について
  - ・各事業の今年度の進捗状況・今後の見通しについて
- (2) 第2回
- ①実施日時 平成26年2月18日(火) 18:30～
- ②協議内容(箇条書きで)
- ・学校評価結果の報告
  - ・次年度の教育計画について
  - ・地域からの情報等

2 上記以外の会議の実施状況（開催していない場合は必要なし、準備委員会は初年度の学校のみ記入）

- (1) 準備委員会 ①実施回数 1 回
- ②構成メンバーの概要 ( ) は当日欠席者
- 八戸市教育委員会 教育指導課 嘉瀬 卓 副参事  
総合教育センター 浅石 英一 指導主事  
(岩村 隆二 湊地区連合町内会長)  
(山下 福一 青少協会長・湊児童館館長)  
八戸市立湊中学校 校長・教頭・PTA 会長  
八戸市立湊小学校 校長・教頭・(PTA 会長)
- ③検討内容
- 地域密着型教育の組織について  
会則について  
委員の人選について  
今後のスケジュールについて
- (2) 企画推進部会 今年度はなし
- (3) 専門部会 今年度はなし



### 3 具体的な取組状況

11月に「地域学校連携協議会」を立ち上げたばかりなので、今年度は具体的な取組は行っていない。本校では、これまでも、

図書ボランティアやPTAの図書教養委員会による読み聞かせや本の修繕

体育振興会の協力を得ての校庭の草取り、側溝泥上げ

交通安全協会やPTA交通安全委員会による朝の街頭指導

「湊沖揚げ男組」の指導による郷土芸能クラブ

各町内の世話人の方々の協力による校外子ども会、集団下校

など、保護者、地域住民と結びついた取組を行ってきている。



校庭草取り、側溝泥上げ



読み聞かせ

### 4 ボランティアの状況

- |                     |           |
|---------------------|-----------|
| (1) ボランティア登録現在数     | 1人（保護者含む） |
| (2) 今年度ボランティア保険加入者数 | 1人        |

### 5 地域密着型教育の成果と課題

#### (1) 成果

- ・これまで行ってきた地域と結びついた活動を、「地域と学校の連携」という視点で整理するきっかけとなった。
- ・学校での活動を地域に発信する場が確保できるだけでなく、地域からの情報も収集でき、学校と地域の役割が明確になった。

#### (2) 課題

- ・「地域学校連携協議会」の立ち上げが遅くなり、十分な活動ができなかった。来年度は計画的に進めていきたい。
- ・既存の組織の活動や位置づけについて、さらに検討が必要である。
- ・中学校と共通理解を図る時間が十分にとれなかった。連携を密にして、同一步調で進められるようにしていきたい。
- ・「地域密着型教育」の趣旨を、教職員や保護者にさらに周知していきたい。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立青潮小学校

校長 大久保 伸 夫

## 1 地域学校連携協議会（理事会）の実施状況

- |         |       |                                                                                                                           |
|---------|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 第1回 | ①実施日時 | 平成25年6月18日(火) 午後6時30分から                                                                                                   |
|         | ②協議内容 | ア 委嘱状交付<br>イ 議事 ・ 会則及び協議会組織について<br>・ 会長・副会長指名, 挨拶<br>・ 学校経営方針, 今年度の教育活動計画等説明<br>・ 学校評価計画説明, 審議<br>・ 地域学校連携協議会組織・年間計画審議    |
| (2) 第2回 | ①実施日時 | 平成25年10月30日(水) 午後6時30分から                                                                                                  |
|         | ②協議内容 | ア 今年度の教育活動の実施状況説明<br>イ 非常災害時の対応検討<br>ウ 1学期末学校関係者アンケート結果説明<br>エ 教育支援ボランティア活動の実施状況説明                                        |
| (3) 第3回 | ①実施日時 | 平成26年1月28日(火) 午後6時から                                                                                                      |
|         | ②協議内容 | ア 今年度の教育活動の実施状況説明<br>イ 学校評価結果説明及び学校関係者評価<br>ウ 青潮小学校いじめ防止基本方針説明, 協議<br>エ 平成26年度学校運営基本方針及び年間行事予定説明<br>オ 教育支援ボランティア活動の実施状況説明 |

## 2 上記以外の会議の実施状況

- (1) 企画推進部会 ①実施回数 1 回  
②構成メンバーの概要 校長 教頭 コーディネーター  
③検討内容 ア 地域密着型教育の方針及び活動内容について  
イ 学校支援ボランティア活動計画について  
ウ 学校図書館支援ボランティア活動の進め方について

### 3 具体的な取組状況

- |            |           |       |                     |                                            |  |
|------------|-----------|-------|---------------------|--------------------------------------------|--|
| (1) 教育環境整備 |           |       |                     |                                            |  |
| ア          | 図書整備      | 8月28日 | 10月27日              | 12月12日 1月16日<br>図書室掲示整備活動及び図書データ登録等（のべ18人） |  |
| イ          | プール清掃     | 5月26日 | （25名）プール清掃作業        |                                            |  |
| ウ          | 除草・側溝泥あげ  | 5月11日 | （400名 内児童200名）除草作業等 |                                            |  |
| エ          | 体育館ワックス清掃 | 10月6日 | （10名）体育館フロアワックスがけ   |                                            |  |

## (2) 教育活動支援

- ア 1年給食配膳支援 4月12日, 15日, 16日, 17日 (のべ36名) 1年給食指導支援
- イ 青潮音頭指導 5月 7日 (5名) 青潮音頭踊り方の指導
- ウ ミシン学習支援 6月21日 (21名) 6年ミシン学習支援
- エ 地域行事練習支援 7月25日 (4名) イカさき大会出場に向けた練習支援
- オ 町探検活動支援 10月 2日 (14名) 2年生活科「町探検」学習支援
- カ ふれあい指導支援 10月22日 (14名) 1年飼育動物ふれあい指導学習支援
- キ 1年校外学習支援 10月31日 (5名) 1年八戸公園での校外学習支援
- ク 絵本読み聞かせ 7月3日, 8月29日, 9月26日, 10月31日, 11月21日, 12月12日 (のべ15名)
- ケ スケート指導 11月1日, 12月17日 (のべ2名) スケート技術指導
- コ 集団下校指導支援 7月16日 (35名) 集団下校指導支援
- サ 学区巡視活動 毎月2回程度, 木曜日午後6時30分から (のべ100名)
- シ 部活動見守り, 外部指導者指導 部活動開催日 (外部指導者登録状況19名)

## 4 ボランティアの状況

- (1) ボランティア登録現在数 19人 (保護者含む)
- (2) 今年度ボランティア保険加入者数 9人

## 5 地域密着型教育の成果と課題

### (1) 成果

- ① 地域学校連携協議会の機能として, 学校評価と連動した取組のほか, 非常災害時の対応のあり方やいじめ防止基本方針の策定など, 学校・保護者・地域関係機関の三者の考えを交流して, よりよい課題解決のために検討を深める場が確立した。学校だけの計画・立案では見落とされる視点での提言を得ることができた。
- ② コーディネーター2人体制の効果により, コーディネーターが話し合いをもとに運営できるようになり, 学校支援活動の充実につながった。特に, 情報提供活動が昨年度より活発に行われ, 保護者・地域の理解が深まった。
- ③ 校内にコーディネーターやボランティアが利用できる専用室を確保したことにより, 活動がしやすくなった。特に, 学校図書館に関わるボランティアの活動が定例化し, 学校図書館環境整備, 図書データ登録作業, 読み聞かせ活動が定期的に実施できる体制となった。児童の学校図書館利用状況や読み聞かせ活動への参加状況も良好である。

### (2) 課題

- ① 教育支援ボランティア活動に参加する方が固定化される傾向が見られる。気軽に参加できるような工夫に努め, 参加した後のコミュニケーション活動を充実させるなど, 楽しく誰もが参加できる活動にしていく必要がある。
- ② 地域学校連携協議会の機能をより充実させ見通しをもったものにするために, 協議題の吟味を含め, 事前の資料提供や会長・副会長との打ち合わせなど内容面での取組を工夫していく必要がある。
- ③ 2つの中学校区との連携を図るために, 地域密着型教育のねらいや推進状況など, 情報提供を今後も積極的に行っていく必要がある。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立白銀小学校

校長 田 中 眞理恵

## 1 地域学校連絡協議会（理事会）の実施状況

### （1）第1回（白銀中学校・白鷗小学校と合同開催）

①実施日時 平成25年5月31日（金）18：30 白銀中学校

②委嘱状交付 教育委員会説明

③協議内容 会則の審議・承認、会長・副会長の指名、会長あいさつ、組織及び今年度の計画、学校経営方針、PTA活動計画

### （2）第2回（白銀中学校・白鷗小学校と合同開催）

①実施日時 平成25年11月13日（水）

②白銀中学校区JS授業研究会・全体会・研究協議・分科会参加

③協議内容 各校取組状況、各校の学校評価

### （3）第3回（白銀中学校・白鷗小学校と合同開催）

①実施日時 平成26年2月14日（金）

②協議内容 今年度取組状況、来年度の計画

## 2 上記以外の会議の実施状況

### （1）地域学校連絡協議会企画・推進部会 3回

地域学校連絡協議会の開催内容について

各校取組状況、各校の学校評価

### （2）地域学校連携協議会「教育講演会」（浜通り地区情報交換会への参加）

9月26日地域学校連携協議会委員、白銀中学校・白銀小学校・白鷗小学校教職員

## 3 具体的な取組状況

### （1）環境整備部会

○校内奉仕作業

・玄関窓ふきと体育館内の清掃

### （2）交流連携部会

○JS事業

・第2回授業研究会 体育科 5年合体 小学校・中学校の教員が連携して指導

・6年生の白銀中学校の授業と市中体壮行会の参観

・6年生の立志式の参観

○地域諸団体主催行事

・白銀地区三校合同歓送迎会・白銀児童館運営委員会・五校連絡協議会

・三嶋例祭への出店と作品の出品・白銀地区区民運動会

・子ども会による夏休みラジオ体操や行事への参加

・白銀すもう愛好会、白銀振興会白銀地区すもう大会開催

白銀小学校、白鷗小学校、白銀南小学校の4年生以上の児童参加

- ・白銀地区敬老会への参加・福祉パレードへの参加
- ・白銀まつりパレードへの参加
- ・公民館祭への作品の出品・体育振興会による野球教室への参加
- ・ライオンズクラブ主催なわとび大会への参加

○情報発信

- ・学校新聞、学校便りの町内会への配布・ホームページの更新・ブログの更新

(3) 学習指導部会

○J S 事業

- ・学習のきまり・家庭学習の推進（一人勉強ノート）

○G Tによる指導

- ・1年…もちつき会・2年…学区探検・3年…親子つり体験
- ・4年…水くみ体験、入浴体験・5年…いかめしづくり

○読み聞かせ

- ・シロガネーゼによる読み聞かせ（毎週木曜日の朝）

○習 字

- ・習字の指導の補助、書き初め教室の指導

(4) 生徒指導部会

○J S 事業

- ・あいさつ運動

○部活動、クラブ活動

- ・クラブのボランティア  
お茶生け花、グランドゴルフ、バレーボール

○防犯パトロール

- ・夏休み、冬休みに午前、午後

○保護司との面談

#### 4 ボランティアの登録現在数

- (1) ボランティア登録現在数                      55人（保護者含む）
- (2) 今年度ボランティア保険加入者数        0人

#### 5 地域密着型教育の成果と課題

(1) 成果

- ①教育支援ボランティアの協力により、より専門的な内容を教えてもらったり、個に応じた丁寧な指導をしてもらったことにより、児童の確かな学びが見られた。
- ②地域学校連携協議会の委員の方から、学校運営や学校行事、子どもたちの様子等について建設的な意見を伺うことができた。

(2) 課題

- ・「地域密着型教育」を通して、学校・家庭・地域がさらに連携・協力し、今後どのような課題に取り組んでいくのか明確にしていく必要がある。
- ・コーディネーターの役割を明確にし、効果的に活動ができるように支援する必要がある。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立白鷗小学校  
校長 高野 康 一

## 1 地域学校連携協議会（理事会）の実施状況

### （1）第1回（白銀中学校・白銀小学校と合同開催）

- ①実施日時 平成25年5月31日（金）18：30 白銀中学校
- ②委嘱状交付 教育委員会説明
- ③協議内容 会則の審議・承認、会長・副会長の指名、会長あいさつ、組織及び今年度の計画、学校経営方針、PTA活動計画

### （2）第2回（白銀中学校・白銀小学校と合同開催）

- ①実施日時 平成25年11月13日（水）
- ②白銀中学校区JS授業研究会・全体会・研究協議・分科会参加
- ③協議内容 各校取組状況、各校の学校評価

### （3）第3回（白銀中学校・白銀小学校と合同開催）

- ①実施日時 平成26年2月14日（金）
- ②協議内容 今年度取組状況、来年度の計画

## 2 上記以外の会議の実施状況

### （1）地域学校連絡協議会企画・推進部会 3回

地域学校連絡協議会の開催内容について  
各校取組状況、各校の学校評価

### （2）地域学校連携協議会「教育講演会」（浜通り地区情報交換会への参加）

9月26日地域学校連携協議会委員、白銀中学校・白銀小学校・白鷗小学校教職員

## 3 具体的な取組状況

### （1）環境整備部会

#### ○校外奉仕作業

- ・高見町老人クラブ『睦会』による花壇の花植え、草取りの手伝い
- ・お父さん協力会による運動会入場門の設置
- ・地域の方による運動会大漁旗の設置
- ・3・4学年PTAによる除草作業

#### ○校内奉仕作業

- ・お父さん協力会による本校舎1階廊下壁面のペンキ塗り

#### ○図書ボランティア 年7回

- ・図書室の環境整備
- ・蔵書の整理

### （2）交流連携部会

#### ○JS事業

- ・6年生の白銀中学校の授業と新人戦壮行会の参観

#### ○地域諸団体主催行事

- ・白銀地区三校合同歓送迎会・白銀児童館運営委員会・五校連絡協議会
- ・三嶋例祭への出店と作品の出品・白銀地区区民運動会（本校）
- ・子ども会による夏休みラジオ体操や行事への参加
- ・白銀すもう愛好会、白銀振興会白銀地区すもう大会開催  
白銀小学校、白鷗小学校、白銀南小学校の4年生以上の児童参加
- ・しみず保育園運動会（本校）・白銀地区敬老会への参加・福祉パレードへの参加
- ・白銀まつりパレードへの参加・公民館主催水泳教室の開催（本校）

- ・公民館祭への作品の出品・体育振興会による野球教室への参加
- ・ライオンズクラブ主催なわとび大会への参加
- 情報発信
  - ・学校新聞、学校便りの町内会への配布・ホームページの更新・ブログの更新
- (3) 学習指導部会
  - J S 事業
    - ・学習のきまり・家庭学習の推進（一人勉強ノート）
  - G T による指導
    - ・加藤たい子さんとそのお仲間による運動会『十二足』の指導
    - ・1年…むかしの遊び・2年…白銀地区町たんけん・3年…白銀の昔を知ろう
    - ・5年…八戸の海の仕事
  - 読み聞かせ
    - ・読み聞かせボランティアによる朝と昼休みの読み聞かせ年7回
- (4) 生徒指導部会
  - J S 事業
    - ・あいさつ運動
  - 交通安全
    - ・交通指導隊2名、みどりのおばさん1名とP T Aによる横断指導
    - ・みなと白銀交番、交通安全協会白銀支部の協力によるスクールゾーン看板2カ所  
交通安全啓発ののぼり旗の設置
  - 防犯パトロール
    - ・白銀地区防犯協会による特別巡視  
毎週月・金曜日児童、生徒の下校時刻帯パトロール実施、スーパー、コンビニ等  
への立ち寄り
  - 保護司との面談

#### 4 ボランティアの状況

- (1) ボランティア登録現在数 1 4 8 人（保護者含む）
- (2) 今年度ボランティア保険加入者数 0 人

#### 5 地域密着型教育の成果と課題

- (1) 成果
  - 地域の方々に各校の学校の現状や課題を理解し、協力していただいている。
    - ①白銀中学校区J Sとの「つながり」
    - ②「いきいき」スタート運動の推進…4つの「あ」でいきいきスタートの定着
      - ・朝ご飯を食べて登校する      ・歩いて登校する
      - ・あいさつをかわして登校する      ・朝自習の準備をする
    - ③読書量・図書館利用の増加
    - ④校外学習での地域の方々の協力
    - ⑤部活動のコーチ・見守りボランティアと個別指導時間の確保
- (2) 課題
  - 「地域密着型教育」を通して、学校・家庭・地域がさらに連携・協力し、今後どのような課題に取り組んでいくのか明確にしていく必要がある。
    - ①コーディネーターと学校と地域・家庭との「つながり」をさらに強化する。
    - ②公民館、子ども会、地域行事等への参加人数が少ないため、学校・家庭・地域の「つながり」をさらに強化する。
    - ③家庭での学習・読書・お手伝いをさらに定着させる

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立白銀南小学校

校長 佐 藤 修 士

## 1 地域学校連携協議会（理事会）の実施状況

(1) 第1回 ①実施日時 平成25年6月11日（火）

②協議内容

- ・会則の承認
- ・会長、副会長の指名、挨拶
- ・年間計画について
- ・小・中学校からの説明（経営方針）
- ・質疑応答、要望、意見等
- ・八戸市教育委員会より

(2) 第2回 ①実施日時 平成25年12月4日（水）

②協議内容

- ・学校自己評価の結果報告（小・中校長）
- ・質疑応答、要望、意見等
- ・その他

(3) 第3回 ①実施日時 平成26年3月中旬（予定）

②協議内容

- ・平成25年度学校評価報告
- ・平成25年度活動報告
- ・平成26年度の事業計画
- ・その他

## 2 具体的な取組状況

### (1) 安全・安心支援

- ・見守り隊：安協支部，地区有志による登下校時の見守り（登校日） 約8名
- ・防犯パトロール：安協支部，地区有志による登下校時の見守り（週2回程度） 約2名
- ・HELP活動：お世話になった地域の方々に感謝の絵手紙を出す（12～1月） 約110名へ



## (2)情報共有支援

- ・すこやかみなみネット情報交換会：地域関係者が一堂に会しての情報交換会（7月，12月）

約 70 ～ 80 名参加

## (3)教育活動支援

- ・えんぶり指導：3年生が大久保えんぶり組の親方を招いて学習会（8～9月） 1名
- ・えんぶり発表の補助：3年生が「子ども祭り」で発表する際の囃子方（10月） 3名
- ・ホタルの学習：4年生が白銀南公民館館長を招いて学習会（6月） 1名
- ・相撲指導：白銀地区相撲大会に向け，地域の方から心技体の指導（8月） 1名
- ・百人一首学習会：3年生が講師を招いて学習会（7月） 1名
- ・「八幡馬」指導：1年生が老人クラブの方々から運動会の踊りの指導（5月） 7名
- ・手品クラブ：クラブ活動の補助（6，10，12月） 1名
- ・生活科の町探検：2年生が地域の商店等でインタビュー（11月） 10名
- ・運動会入場門設置，撤去：おやんずの会（5月） 5名
- ・部活動指導：野球部，サッカー部，卓球部，吹奏楽部の技術指導（通年） 4名

## 3 ボランティアの状況

(1) ボランティア登録現在数 44人（保護者含む）

(2) 今年度ボランティア保険加入者数 0人

※地域密着型教育予算による保険加入者数

## 4 地域密着型教育の成果と課題

### (1) 成果

- ・教育活動支援が充実した。
- ・学習意欲が高まった。
- ・地域の方々とのふれあいがより広がった。

### (2) 課題

- ・地域の人材の確保
- ・コーディネーターの活用
- ・すこやかみなみネットとのかかわり

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立町畑小学校  
校長 工 藤 啓 一

## 1 地域学校連携協議会（理事会）の実施状況

- (1) 第1回      ①平成25年 6月 3日（月）午後6時30分  
                 ②協議内容    ○委嘱状交付  
                                 ○会則の承認、会長・副会長指名  
                                 ○学校経営方針について  
                                 ○今年度の計画について
- (2) 第2回      ①平成26年1月28日（火）午後6時00分  
                 ②協議内容    ○地域密着型教育の推進状況報告及び情報交換  
                                 ○地域密着型教育の総括（成果と課題、次年度の見通し）  
                                 ○学校関係者評価

## 2 上記以外の会議の実施状況

今年度は開催なし

## 3 具体的な取組状況

### (1) 教育活動

《読み聞かせ支援》

○ボランティアの方による、年間を通して週1回各学級を回っての読み聞かせ。

《学習支援活動》

- 5／下旬…1．2年生の畑作業補助 ボランティア2名参加
- 10／30…2年生校外学習引率補助（学区内）ボランティア4名参加
- 10／上旬…5．6年生家庭科ミシン学習活動補助 ボランティアのべ28名参加
- 11／ 7…1年生焼きいも会活動補助（校庭）ボランティア10名参加
- 11／26…5年生総合的な学習の時間市内自主見学活動補助 ボランティア5名参加
- 2／18…低学年スケート教室滑走補助（新井田）ボランティア4名参加

《部活動指導支援活動》

○バレーボール部1名、サッカー部2名のボランティアのコーチによる児童への指導補助。

《児童が地域の行事に参加》

- 1年生の代表と6年生の全児童が地区の敬老会に参加。
- 5．6年生の有志10名が東公民館まつりの読み聞かせに参加。

### (2) 安全安心活動

《朝の立哨活動》

○全保護者による、年間を通して交替で通学路の危険な場所2カ所に立ち、子どもたちに交通安全を指導する立哨活動。

《防犯パトロール活動》

○PTAの父親委員会による、東地区青少年生活指導協議会と協力して行った、夏季・冬季の長期休業中に夜間の巡視。

《交通安全教室支援》

○PTA交通安全母の会、みなと白銀交番、町畑地区交通安全協会の方々に協力していただき実際に通学路を使って行った1．2年生の交通安全教室。

《交通安全支援》

- 町畑地区安全協会の方による、運動会の際の校門前の交通整理。
- PTA交通安全母の会が、交通安全のマスコットを作成し、みなと白銀交番、町畑地区交通安全協会の方々に協力していただき実施した、地区の道路でのマスコット配布。

《集団下校支援》

- PTA交通安全母の会となかよしクラブの指導員に協力していただき実施した、4月の1年生の集団下校指導。

(3) 環境整備活動

《ベルマーク収集活動》

- PTAのベルマーク委員会による、ベルマークの収集・集計作業。

《奉仕活動》

- PTAの母親委員会による、年5回の花壇整備。
- 地区のボランティアの方による、学校が地区の方から借りている畑の耕作補助。
- PTAの母親委員会による、図書室へのひな人形の設置・撤去。
- PTA6学年委員会による、3月の校舎清掃作業。

《除草・剪定》

- 地区のボランティアの方による、校庭の樹木の剪定。
- PTA会員の方々による、5月の校庭の除草作業。

《施設設備修理》

- PTA父親委員会による、駐車場の砂利敷き、プールネットの補修、樹木の剪定作業。

## 4 ボランティアの状況

- |                     |            |
|---------------------|------------|
| (1) ボランティア登録現在数     | 41人（保護者含む） |
| (2) 今年度ボランティア保険加入者数 | 14人        |
| ※地域密着型教育予算による保険加入者数 | 14人        |

## 5 地域密着型教育の成果と課題

- (1) 成果
- ・今年度は、年度当初から地域密着型教育を取り入れることにより、今までの様々な教育活動を地域、保護者との連携という視点で整理することができ、今まで以上に充実した活動にすることができた。
  - ・今年度は、昨年度の反省をもとに、教育ボランティアを地域に広く募集したり、学校だよりを通して教育ボランティアの活動を積極的に伝えたりして、地域に地域密着型教育の良さを発信することができた。
  - ・今年度も地域学校連携協議会による学校関係者評価を実施したことにより、学校が抱える課題や児童の実態や変容を共有し、校内外の児童の実態や地域、保護者の立場からの意見などを幅広い視点から意見交換をすることができた。
- (2) 課題
- ・地域からの教育ボランティアの登録がまだ多いとはいえ、今後も継続して地域密着型教育のよさや教育ボランティアの活動の様子を発信し、教育ボランティアの輪を広げていく必要がある。
  - ・今後も地域関係団体、PTA、教職員による共通理解を図るとともに、新たな連携の可能性についても検討し、更なる活動の充実を図る必要がある。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立美保野小学校

校長 渡 邊 幸 司

## 1 地域学校連携協議会（理事会）の実施状況

- (1) 第1回           ① 5月29日(水)  
                      ② 設立総会
- (2) 第2回           ① 6月20日(木)  
                      ② 役員会「みほの夏まつりについて」
- (3) 第3回           ① 8月26日(月)  
                      ② 役員会「みほの夏まつりについて」

## 2 上記以外の会議の実施状況（開催していない場合は必要なし、準備委員会は初年度の学校のみ記入）

- (1) 企画推進部会   ① 実施回数       : 2回（7／7、8／5）  
                      ② 構成メンバー : みほの夏まつり準備委員  
                      ③ 検討内容       : みほの夏まつりについて

## 3 具体的な取組状況

### (1) 環境整備

- |           |         |                 |      |
|-----------|---------|-----------------|------|
| ① 里山づくり   | 4／27(土) | 校舎裏の里山整備、キノコ菌植付 | 約80名 |
| ② グラウンド整備 | 5／19(日) | グラウンドの草刈り、整地等   | 約50名 |
|           | 8／25(日) | グラウンドの草刈り、整地等   | 約70名 |

### (2) みほの夏まつり

- |           |         |         |      |
|-----------|---------|---------|------|
| ① 前日準備作業  | 8／31(土) | 夏まつり準備  | 約10名 |
| ② みほの夏まつり | 9／1(日)  | みほの夏まつり | 約30名 |

## 4 ボランティアの状況

- (1) ボランティア登録現在数                               40 人（保護者含む）
- (2) 今年度ボランティア保険加入者数                   0 人   \*町内及び各施設において保険に入っているため。

## 5 地域密着型教育の成果と課題

### (1) 成果

3月末をもって美保野中学校が閉校となり、小学校の単独校となって心配されたのが運動会であった。そこで学校と保護者、地域、障害施設(ユートピア、のぞみ園)の方々と話し合いを重ね、出た答えが「小学校&学区民大運動会」であった。今までも午前小・中学校、午後は学区民の運動会だったが、その垣根をすべて取り払い、障害施設(ユートピア、のぞみ園)をも巻き込んで、小学生から、おじいちゃん、おばあちゃんまでを赤白に分け、大運動会を開くことにしたのである。当日は幸いにも晴天に恵まれ、始めから終わりまで大いに盛り上がった、運動会となった。

校舎裏の里山整備が進むにつれ鷗盟大学の方々等、地域以外の人々が国蝶「オオムラサキ」を観察するため、大勢やってくるようになった。子どもたちも幼虫やサナギ、成虫を観察し、動植物への興味・関心と自然愛護への意識を高めることができた。

また、9月1日(日)には地域の活性化を目的に、「第1回みほの夏まつり」が開かれた。当日は小雨交じりの中、八戸北高吹奏楽部の演奏を皮切りに、子どもたちも出場したカラオケ大会、舞踊、和太鼓演奏などのステージ、数々の出店、リサイクル品の販売等、1000人近くのお客様で賑わった。最後に、子どもたちは大勢の客の前で立派に、感謝の言葉を述べることができた。

町内会とは共に地域スポーツ大会(グラウンドゴルフ)を開催したり、PTAと共催でそば打ち体験をしたりして、親睦・交流を深めることができた。

さらに、八戸学院短期大学が近いという立地条件を生かし、今までも短大生の方々に運動会や学習発表会・バザー等にボランティアで来てもらっていたが、今年から放課後児童クラブの時に、読み聞かせ会も開いてもらっている。

### (2) 課題

地域の方々の協力は大変大きいのだが、少子高齢化が進んでおり、次世代を担う若い方々の負担が大きくなっている。そのため、地域にある障害施設(ユートピア、のぞみ園)の力を借りないと、多くの事業が進んでいけないという現実もある。

26年度は、八戸学院大学並びに八戸学院短期大学と連携し、グラウンドの整備・利用やスポーツ教室開催について検討予定である。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立鮫小学校

校長 伊 藤 恵 子

## 1 地域学校連携協議会（理事会）の実施状況

- |         |       |                                                                                                                          |
|---------|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 第1回 | ①実施日時 | 平成25年 6月24日（月） 18:00～                                                                                                    |
|         | ②協議内容 | ○委嘱状交付<br>ア 会長の指名<br>イ 副会長の指名<br>ウ 会長・副会長挨拶<br>エ 会則について<br>オ 今年度の組織、計画について<br>カ 学校教育方針について<br>キ 八戸市教育委員会 教育指導課木村朋子指導主事挨拶 |
| (2) 第2回 | ①実施日時 | 平成25年11月11日（月） 18:00～                                                                                                    |
|         | ②協議内容 | ○分科会<br>ア 小学校・中学校ごとに学校の現状と課題の説明及び審議<br>○全体会<br>イ 小学校・中学校からの報告                                                            |
| (3) 第3回 | ①実施日時 | 平成26年 1月21日（火） 18:00～                                                                                                    |
|         | ①協議内容 | ○分科会<br>ア 小学校・中学校ごとに今年度の成果と課題の説明及び審議<br>イ 小学校・中学校ごとに来年度の教育計画についての説明<br>○全体会<br>ウ 小学校・中学校からの報告                            |

## 2 上記以外の会議の実施状況

な し

### 3 具体的な取組状況

#### (1) 図書室整備支援

- ・ 毎月 2 ～ 3 回
- ・ 図書の整頓，ラベル貼り，バーコード張り，修繕，環境整備，図書購入

#### (2) 読み聞かせ支援

- ・ 毎週月曜日
- ・ 絵本の読み聞かせ

#### (3) 環境整備支援

- ・ 毎月 1 回
- ・ ペンキ塗り，生け垣の剪定，花壇の手入れ，清掃，体育館ワックスがけ，新入生リボン作り

### 4 ボランティアの状況

- |                      |     |
|----------------------|-----|
| (1) ボランティア登録現在数      | 22人 |
| (2) 今年度ボランティア保険加入者数  | 0人  |
| (地域密着型教育予算による保険加入者数) |     |

### 5 地域密着型教育の成果と課題

#### (1) 成果

- ・ 学習支援や環境整備など地域との連携が進められ，計画的に実施できるようになった。
- ・ 保護者や地域の方が来校するため，学校の様子を知るよい機会となっている。

#### (2) 課題

- ・ 昨年度まで参加協力していただいた方々の中には，子どもが卒業してもボランティアとして活動していただいていたが，中学校でも活動しているので小学校での活動が時間的に難しくなっている。今後は，人材確保のために地域学校連携協議会での宣伝や参加協力を行うだけではなく，日々の活動を学校便りなどで紹介したり具体的な支援を呼びかけたりする必要がある。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立種差小学校

校長 新 舘 勝 紀

## 1 地域学校連携協議会（理事会）の実施状況

- (1) 第1回      ①実施日時 平成25年5月21日（火）  
                  ②協議内容  
                  ・種差小学校「地域学校連携協議会」の会則審議  
                  ・会長・副会長の指名、あいさつ  
                  ・種差小学校の学校経営方針・重点施策等説明  
                  ・年間スケジュール等説明  
                  ・質疑
- (2) 第2回      ①実施日時 平成25年11月27日（水）  
                  ②協議内容  
                  ・前期学校評価（アンケート）の中間集計結果の報告  
                  ・前期学校評価（アンケート）の中間集計結果について感想、意見交換  
                  ・現在の部活動について  
                  ・学区の危険箇所について
- (3) 第3回      ①実施日時 平成26年1月14日（火）  
                  ②協議内容  
                  ・後期学校評価（アンケート）の集計結果の報告  
                  ・後期学校評価（アンケート）の集計結果について感想、意見交換  
                  ・次年度の予定に関する説明及び審議  
                  ・次年度の学級編成について説明

## 2 上記以外の会議の実施状況（開催していない場合は必要なし、準備委員会は初年度の学校のみ記入）

- (1) 準備委員会    なし  
(2) 企画推進部会   なし  
(3) 専門部会        なし

## 3 具体的な取組状況

- (1) 学習支援  
    ①運動部指導 野球部    1名、ソフトボール部    1名  
    ②種差海岸の自然学習        1回    3名
- (2) 環境整備  
    ①校外環境整備    2回    のべ60名  
    ②資源回収        3回    のべ90名



### (3) 校外安全指導

- ①下校時街頭指導 通年 8名
- ②交通安全教室 4月26日 1名 保護者5名
- ③防犯教室 6月14日 1名

### (4) 連携行事

- ①オオハングンソウ駆除活動 6月10日
  - ・八戸森林組合員を講師に、外来植物であるオオハングンソウの駆除を行う。
- ②南浜スポーツ大会 7月14日
  - ・南浜青少協と連携して、グランドゴルフとフリスビーゴルフを種差種差海岸芝生で実施。
- ③親子ウニむき体験 8月4日
  - ・深久保漁業生産部の方を講師に、親子でウニむきを体験をする。
- ④健康教室 9月8日
  - ・種差海岸ボランティアガイドクラブの方を講師に、種差海岸の自然を学習しながら体力づくりをする。
- ⑤敬老の集い 9月17日
  - ・種差連合老人クラブの方に講師になっていただき、昔遊びを通して交流を深める。
- ⑥東幸園交流餅つき会 11月26日
  - ・東幸園の方と餅つきやゲームを通して交流を深める。
- ⑦南浜防犯レクリエーション 12月15日
  - ・南浜防犯協会と連携して、ミニ運動会を種差少年自然の家で実施。

## 4 ボランティアの状況

- |                     |           |
|---------------------|-----------|
| (1) ボランティア登録現在数     | 8人（保護者含む） |
| (2) 今年度ボランティア保険加入者数 | 0人        |

## 5 地域密着型教育の成果と課題

### (1) 成果

- ・種差海岸が三陸復興国立公園に指定されたことにより、これまで以上に種差の豊かな自然・文化・施設等を活用した種差らしい教育活動が展開された。
- ・広く地域諸団体から理事になっていただいたことにより、各組織間の連携や情報の共有が図られるようになり教育活動が充実した。
- ・学校の状況についての理解のもとに地域の協力が得られ、学校目標の達成に向けた取組が推進されてきた。

### (2) 課題

- ・平成26年度から完全複式になることから、学校行事や学習支援等のボランティアを地域から募るなど、今後さらに地域との連携を強める必要がある。
- ・児童の日常の様子を知っていただくために、授業参観や学校行事への参加を地域に広く呼びかける必要がある。
- ・南浜中学校区小・中ジョイントスクール推進事業と地域学校連携協議会との連携を密にして、相互の事業を円滑に進める必要がある。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立大久喜小学校

校長 神 彰 彦

## 1 地域学校連携協議会（理事会）の実施状況

- (1) 第1回      ①実施日時 平成25年6月25日（火）  
                  ②協議内容  
                  ・委嘱状交付  
                  ・大久喜小学校経営方針・重点施策等の説明  
                  ・組織・年間スケジュール等の説明  
                  ・情報交換
- (2) 第2回      ①実施日時 平成25年9月29日（日）  
                  ②協議内容  
                  ・2学期の教育活動についての説明  
                  ・学校評価結果（1回目）の公表  
                  ・授業参観  
                  ・情報交換
- (3) 第3回      ①実施日時 平成26年1月23日（木）  
                  ②協議内容  
                  ・今年度の教育活動についての説明  
                  ・学校評価結果（2回目）の公表  
                  ・来年度の計画について  
                  ・情報交換

## 2 上記以外の会議の実施状況

- (1) 企画会      ①実施回数          5回  
                  ②構成メンバーの概要  
                  ・PTA会長、校長、教頭  
                  ③検討内容  
                  ・学習活動支援、学校行事、環境整備等の内容・進め方の確認  
                  ・地域学校連携協議会の内容の検討

## 3 具体的な取組状況

本校はこれまで様々な教育活動を、漁業生産部会・婦人会・町内会等の諸団体や保護者・地域住民の協力を得て実施している。そのため、専門部会は設けずこれまでと同様、諸団体や保護者・地域住民との連携を基本に取組を実施している。

| 取組   |                | 期日                           | 参加者                                     | 主な内容                               |
|------|----------------|------------------------------|-----------------------------------------|------------------------------------|
| 学習支援 | ホッキ貝採り         | 4.17(水)                      | 漁業生産部会(8名)                              | 大久喜漁港でホッキ貝採り                       |
|      | 海藻採り           | 4.26(金)                      | 漁業生産部会(8名)                              | 大久喜漁港で海藻採り                         |
|      | しおかぜ遠足         | 6.10(月)                      | 漁業生産部会<br>保護者(計12名)                     | 漁業生産部会の小屋でウニの殻剥き<br>体験学習           |
|      | ウニ採り           | 7.16(火)                      | 漁業生産部会(8名)                              | 大久喜漁港でウニ採り                         |
|      | 浜小屋学習          | 5.30 6.13 8.27<br>9.12 10.3  | 漁業民俗保存会<br>(延べ19名)                      | 重要有形民俗文化財「浜小屋」につ<br>いて学習           |
| 行事支援 | 運動会            | 5.19(日)                      | おやじの会(12名)                              | 用具の準備・片付け                          |
|      | 南浜スポーツ大会       | 7.14(日)                      | 南浜青少協(8名)<br>南浜J S(22名)                 | 南浜地区4校の小中学生がフリスビー<br>ゴルフを種差海岸で実施   |
|      | 大久喜のつどい        | 11.22(金)                     | 婦人会・地域住民・保護者(70名)                       | 餅つき、豚汁作り、会食                        |
|      | 南浜防犯レクリエーション大会 | 12.15(日)                     | 防犯協会(10名)<br>南浜J S(16名)                 | 南浜地区3校の小学校児童がミニ運<br>動会を種差少年自然の家で実施 |
| 安全指導 | 交通安全教室         | 4.12(金)                      | 交通安全委員会<br>交通指導隊(計12名)                  | 自転車の乗り方・歩行指導                       |
|      | 登校指導           | 4.9～16<br>8.22～27<br>1.14～17 | 交通安全委員会<br>1学年保護者<br>南浜交通指導隊<br>(延べ98名) | 登校時の交通安全指導                         |
| 環境整備 | 早朝奉仕作業         | 5.12(日)                      | 保護者(37名)                                | 草刈り、窓拭き                            |
|      | 海岸清掃           | 6.12(水) 9.29(日)              | 厚生委員会・保護者<br>(延べ60名)                    | 大久喜海岸のゴミ拾い、漁港トイレ清掃                 |

#### 4 ボランティアの状況

- (1) ボランティア登録現在数 0人(保護者含む)
- (2) 今年度ボランティア保険加入者数 0人

#### 5 地域密着型教育の成果と課題

##### (1) 成果

- ・地域の自然や環境を生かした、多様な体験活動が継続して実施できた。
- ・これまで学校と家庭が協働で取り組んできた「あいさつ運動」を地域にも広げようと、地域学校連携協議会の理事が、地域に働きかけてくれている。
- ・地域学校連携協議会の理事が学校関係者評価委員も兼ねることにより、様々な立場からの意見を聞くことができ、教育活動の改善につなげることができた。

##### (2) 課題

- ・ボランティアの登録や保険加入について整備を進める必要がある。保護者や地域住民が来校して気軽にできるボランティア活動を検討していきたい。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立金浜小学校  
校長 馬場悦子

## 1 地域学校連携協議会（理事会）の実施状況

### （1）第1回

①実施日時 平成25年 5月28日（火） 18:30～20:30

#### ②協議内容

- ・理事委嘱状交付式
- ・会則審議
- ・会長・副会長指名
- ・会長・副会長あいさつ
- ・学校経営及び運営方針等説明
- ・組織・年間スケジュール等
- ・学校評価について
- ・質疑

### （2）第2回

①実施日時 平成25年11月28日（木） 15:45～17:30

#### ②協議内容

- ・学校の現状と課題について説明
- ・学校目標に係る自校評価結果の説明
- ・平成25年度の予定について説明
- ・質疑

### （3）第3回

①実施日時 平成26年 1月16日（木） 18:30～19:30（予定）

#### ②協議内容

- ・地域密着型教育の推進状況報告及び審議
- ・学校評価に関する説明及び審議
- ・平成26年度の教育計画について説明

## 2 上記以外の会議の実施状況

### （1）金浜地区合同役員会

①実施回数 2 回

平成25年5月14日（火）・9月10日（火）

#### ②構成メンバーの概要

金浜町内会 金浜町内婦人会 漁業部会 金浜子供会育成会  
金浜小PTA 校長 教頭 教務主任

#### ③検討内容

- ・金浜小学校 金浜町内合同運動会について （日程、種目、係等）
- ・桜3. 11学校プロジェクトについて （日程及び内容について説明）
- ・浜学習について （日程、内容、準備物、係等）
- ・金浜小学校 金浜町内合同学習発表会について （日程、演目、係等）
- ・金浜小学校 金浜町内会合同バザーについて （日程、内容、準備物、係等）

## 3 具体的な取組状況

### （1）教育活動・学校行事

#### ①民謡練習・昼食会

平成25年 5月28日（火）

- ・22名（児童、教職員、金浜町内婦人会）
- ・南部とらじょさま、八戸港音頭の指導、

#### ②金浜小学校 金浜町内合同運動会

平成25年 6月 2日（日）

- ・約100名（児童、教職員、保護者、地域住民）
- ・会場準備及び後始末、係、各種目への参加

#### ③参観日 給食試食会及び食育授業「望ましい食生活」

平成25年 7月 2日（火）

- ・約18名（児童、教職員、保護者、金浜町内婦人会）

#### ④浜学習及び清掃活動～金浜海岸～

平成25年 7月11日（木）

- ・約23名（児童、教職員、保護者、漁業部会、婦人会）
- ・引率補助、磯の生き物観察時の補助及び指導、調理体験補助

#### ⑤5・6年 総合的な学習「地域で働く人々」

平成25年 9月18日（水）

- ・金浜漁業部会の仕事について（講師：金浜漁業部会長 上野正志）

- ⑥金浜小学校・金浜町内合同学習発表会，合同バザー 平成25年10月13日（日）
  - ・約100名（児童，教職員，保護者，婦人会，地域住民）
  - ・会場準備及び後始末，係，学習発表会への出演
- ⑦昔の遊び集会・昼食会 平成25年11月 6日（水）
  - ・22名（児童，教職員，金浜町内会，金浜町内婦人会）
  - ・昔の遊びの紹介，活動支援
- （2）環境整備
  - ①第1回早朝奉仕作業 平成25年 5月26日（日）
    - ・約100名（児童，教職員，保護者，地域住民）
    - ・学校敷地内の環境整備（校庭を中心に除草作業，ソメイヨシノ及び松の剪定）
  - ②第2回早朝奉仕作業 平成25年 8月18日（日）
    - ・約60名（児童，教職員，保護者，地域住民）
    - ・学校敷地内の環境整備（校庭を中心に除草作業，ヤマザクラ及び松の剪定）
- （3）地域交流
  - ①塩竈神社祭礼でのよさこい披露 平成25年 6月16日（日）
    - ・約20名（児童，教職員，保護者，地域住民）
  - ②種差観光まつりでのよさこい披露 平成25年 7月14日（日）
    - ・約30名（児童，教職員，保護者，地域住民）
  - ③金浜子ども会主催の夏休みキャンプへの参加 平成25年 7月27日（土）
    - ・約20名（児童，教職員，保護者，金浜子ども会）
    - ～28日（日）
  - ④金浜町内盆踊りへの参加 平成25年 8月15日（木）
    - ・約80名（児童，保護者，地域住民）
  - ⑤金浜地区敬老会での歌とよさこい披露 平成25年 9月15日（日）
    - ・約30名（児童，教職員，保護者，地域住民）
- （4）連携行事
  - ①南浜スポーツ大会（南浜地区青少年生活指導協議会の主催）平成25年 7月14日（日）
    - ・南浜中学校区4校の小中学生が，種差海岸でフリスビーゴルフを実施
  - ②南浜防犯レクリエーション（南浜地区防犯協会の主催） 平成25年12月15日（日）
    - ・南浜中学校区の3校の小中学生が，種差少年自然の家でミニ運動会を実施

#### 4 ボランティアの状況

- （1）ボランティア登録現在数 0人  
※登録はしていないが，その都度保護者や地域の方が参加協力してくださっている。
- （2）今年度ボランティア保険加入者数 0人

#### 5 地域密着型教育の成果と課題

- （1）成果
  - ①本校地域学校連携協議会は，3年を経過し，学校経営方針や教育活動の状況を説明し，教育活動や学校評価の結果・考察について意見をいただくとともに，地域の情報交換の場として定着してきた。また，話し合われた内容は，学校運営の改善や次年度の教育課程編成に生かすことができた。
  - ②地域の方々は，昔の遊び集会や民謡練習，昼食会など，子どもたちとふれあう活動をととても楽しみにしている。また，地域の方々とふれあう活動や地域と学校が連携して様々な活動を行うことで，地域と学校の連携が深まっている。「地域の学校」という思いを強く感じている。
- （2）課題
  - ①これまで参加協力いただいた方々は年々高齢化しているため，協力が難しくなった方も出てきている。また，児童数の減少に伴い，保護者の協力負担も年々大きくなっている。今後は，人材確保のために連携協議会での宣伝や理事の方への参加協力依頼，日々の教育活動のお便りやブログ等での情報発信を続けるとともに，教育活動に対する具体的な支援を呼びかけ，地域の方々との連携を図っていきたい。
  - ②今年度，南浜中学校区内の全小・中学校では，地域学校連携協議会が設立された。今後は，南浜中学校を中心としたジョイントスクール推進事業と関連させながら，南浜中学校区の小・中学校が連携して地域密着型教育に取り組んでいく必要がある。
  - ③今年度から行事ばかりでなくふだんの授業や学校図書館への支援活動から呼びかけ，数名の方に授業で講師として協力をいただいたが，次年度はさらに支援をお願いするとともに教職員にも積極的な活用を呼びかけていきたい。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立根城小学校  
校長 赤石 和 枝

## 1 地域学校連携協議会（理事会）の実施状況

- |         |              |                             |
|---------|--------------|-----------------------------|
| (1) 第1回 | ①実施日時        | 平成25年5月13日                  |
|         | ②協議内容        | ア 根城小学校の組織、会則の確認            |
|         |              | イ 会長の指名(校長) 副会長の選出(会長)      |
|         |              | ウ 会長・副会長あいさつ                |
|         |              | エ 根城小学校の学校経営方針について(報告)      |
|         | オ 今年度の活動の概要  |                             |
| (2) 第2回 | ①実施日時        | 平成25年12月3日                  |
|         | ②協議内容        | ア 事業の進捗状況(支援事業、ボランティア活用状況等) |
|         |              | イ 学校評価について(学校関係者評価)         |
| (3) 第3回 | ①実施日時        | 平成26年2月3日                   |
|         | ②協議内容        | ア 今年度の事業のまとめ                |
|         |              | イ 学校課題についてのご意見・ご助言          |
|         | ウ 次年度の委員について |                             |

## 2 上記以外の会議の実施状況

- (1) 企画推進部会
- |            |                                                                                  |
|------------|----------------------------------------------------------------------------------|
| ①実施回数      | 4回                                                                               |
| ②構成メンバーの概要 | 校長、会長、事務局、PTA 副会長、PTA 幹事<br>PTA 専門委員長、PTA 学年委員長                                  |
| ③検討内容      | ・組織確認、PTA 活動との整合性理解、今後の予定<br>・ボランティアの活動状況・意見要望<br>・保護者の意見要望<br>・今年度の取組総括と次年度への要望 |
- (2) 専門部会
- |                 |                                         |
|-----------------|-----------------------------------------|
| ①実施回数           | 教育活動部、環境整備部、安全対策部、交流連携部<br>それぞれの部会が随時活動 |
| ②構成メンバーの概要・検討内容 | 資料参照                                    |

### 3 具体的な取組状況

- (1) 教育活動部
- ①学習支援（授業支援、校外学習支援、学校行事支援）
- ア 授業支援
- ・習字ボランティア…2日、のべ12人
  - ・家庭科（ミシン指導）…4日、のべ25人
  - ・スケート指導…4日、のべ5人
  - ・校外学習・地域学習補助…2日、のべ8人
- イ 地域を活かした学習への取組…もっと地域のことを学んでほしいという願いから、全学年で地域の方や地域の施設などを生かした学習に取り組んでいる。
- ②部活動支援（指導・引率等、三部演奏会支援）
- ア 部活動支援では、コーチとして卓球部に3名、サッカー部に2名、バトン部に3名地域等の方にご協力いただいた。
- イ 2月に行われる三部演奏会でも、たくさんの保護者や地域の方に支援いただいた。
- (2) 環境整備部
- ①校外環境整備（花壇・教材園整備、除草奉仕、校地整備、ベルマーク集め、バザー）
- ア 花壇整備…花壇のデザインと年間を通して植栽、除草、摘花等の活動を行う。
- イ P T Aバザー…保護者・子ども・教員が1つになって成功、みんなで楽しんだ。
- ウ 玄関生け花…月2回、公民館の生け花クラブの方が来校し、職員玄関に生け花をいける。

## ②学校図書館整備

- ア 読み聞かせボランティア … 約30日、のべ168人
- イ 図書貸し出し・本の修繕作業… 約50日、のべ251人

## (3) 安全対策部

- ①校外安全安心（登下校巡視活動、防犯パトロール、通学路・危険箇所の点検、集団下校支援）
  - ア 交通安全教室 4/10…入学してすぐの1・2年生の交通安全教室での見守り。
  - イ 毎朝の登校指導
  - ウ 交通安全母の会による立哨指導
- ②学校安全安心（プール監視）
  - ア AED活用講習会 7/19…7月19日に根城分遣所の職員5名が来て人工呼吸やAEDの使い方など救急救命の実地訓練を指導した。教員と保護者約50名が共に学んだ。
  - イ 夏季休業中のプール監視は2・3年保護者による見守り支援。

## (4) 交流連携部

- ①連携行事（老人クラブ連携、子ども会キャンプ、区民運動会、三社大祭、親子学習会、三水会）
  - ア 三社大祭に参加 8/1～3…三社大祭に参加したのは約100名。新組、売市、吉田産業、六日町、八戸市職員互助会、新荒町、神明宮等で、太鼓、引き子、神楽、行列等に参加。
  - イ 合同キャンプに参加 8/17・18…約21名の児童がテント作り・キャンプファイヤー・炊事などを経験した。
  - ウ 参加者が増加した根城地区運動会 9/15…雨で延期の学区民運動会であったが、児童の参加が増え、若い保護者の参加も見られた。地域の方の指示に従い大人と一緒に競技に参加したり、町内の応援をしたりした。
- ②学校間連携（幼保小連携、小中J S、J Sあいさつ運動）
  - ア あいさつパワーアップ大作戦…学級で工夫しながら取り組んでいる。
  - イ 地域の根城地区あいさつ運動…9月の毎週水曜日に行われた地区あいさつ運動では、7:20から20分間、多くの地域の方が学校近くや交差点付近に並び、あいさつを交わした。
  - ウ 幼保小連絡会…江南小と本校、6幼保園の代表者が集まり、年2回連携について検討した。

## 4 ボランティアの状況

- (1) ボランティア登録現在数 65人
- (2) 今年度ボランティア保険加入者数 0人  
( 学校支援地域本部事業の予算による加入者数 0人)

## 5 地域密着型教育の成果と課題

### (1) 成果

- ①地域諸団体の会合等で出された意見や、各町内の行事等の現在の取組等を地域・保護者・学校それぞれが互いに理解することができた。児童・地域住民が気持ちよく参加し、地域関係団体組織とPTA組織との調和と融合を図ることができた。
- ②地域学校連携協議会「ねじょっ子はぐくみ協議会」を開催し、小中学校・保護者・地域の願いを共有し建設的な意見交換をしていくことで、地域・保護者が、学校の取組やねらいを理解し、地域との連携を深め、地域とともに歩む学校づくりを推進することができた。
- ③授業でもボランティアに支えられながら、地域の文化・施設・人材を活用してきた。教員もボランティアを活用した授業や活動に積極的に取り組むようになった。
- ④ボランティアの輪が広がり、コーディネーターと学校支援地域本部事業の活用を図ることができた。その結果、PTAやボランティアによる支援活動をやってよかったと思う人が増え、PTA活動への参加者やボランティアが負担感なく増えるようになった。

### (2) 課題

地域ボランティアの活用については、まだ十分とは言えない状況である。今後はコーディネーターと連携し、地域の教育資源の活用を図っていききたい。また、児童の学力の保証とともに豊かな体験活動の一層の充実を図るよう、教育課程の編成に生かしていくこととする。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立白山台小学校

校長 松 橋 眞 彦

## 1 地域学校連携協議会（理事会）の実施状況

（１）第１回 ①実施日時 平成２５年５月２７日（月） １７：００～１９：００

### ②協議内容

- ・会則の確認
- ・役員選出
- ・組織について
- ・学校経営方針
- ・今年度の事業計画について



（２）第２回 ①実施日時 平成２５年１１月２５日（月）

１０：００～１２：００

### ②協議内容

- ・学校経営・運営状況について
- ・情報交換
- ・２５年度の学校評価について

（３）第３回 ①実施日時 平成２６年２月２４日 〈開催予定〉

１０：００～１２：００

### ②協議内容

- ・事業のまとめと次年度へ向けて
- ・ボランティア状況
- ・学校課題についての御意見・御助言
- ・本校の教育環境改善に向けた方向性と課題について

## 2 具体的な取組状況

### （１）学習支援

①学習支援・・・登録者５名 活動なし

②各学年学習支援・・・スケートの靴紐結び

探検、社会科見学、地域安全マップづくり、  
家庭科の実習補助、総合的な学習の時間補助

③よみきかせ・・・登録者２９名 （地域の方２４名・保護者５名）

５月～２月 ９回 朝８時～８時３０分

２６学級に各一人ボランティアが入り、よみきかせをする





## (2) 環境整備

- ① 図書支援・・・登録者20名（地域の方2名・保護者18名）

6月～2月 8回 朝10時～12時

本の修理作業、図書室内の季節の飾り制作、飾り付け、寄贈図書登録、  
図書室内整備など

- ② 校地内草刈り・・・7月20日 参加者26名（シルバークラブ）

63名（保護者・児童・教職員）

年1回7月頃、シルバークラブの方々が機械を持ち込んで草刈りをしてくださり  
PTA 環境美化委員会の保護者と子どもたち、先生方が協力して行う。

## (3) 登校安全指導

- ① 3Aサポーター登校時見守り・・・登録者5名

4月～12月 ミニストップ前交差点

## 3 ボランティアの状況

- (1) ボランティア登録現在数 133 人（保護者含む）

- (2) 今年度ボランティア保険加入者数 27 人



## 4 地域密着型教育の成果と課題

- (1) 成果 ・今年度から小・中合同で地域学校連携協議会を行ったことで、小・中の学校の様子や学習への取組について広く理事の方に理解してもらうことができた。また、学校の課題について率直な意見を交換することができた。
- ・ボランティアの活動、地域行事への児童の参加等により、地域と子どもたちの関わりを深めることができた。また、子どもたちの学習意欲が高まり、効果的に教育効果をあげることができた。

### (2) 課題

- ・よりいっそうの教育的効果をあげていくために小・中共同で行う活動を考え、編制していく必要がある。
- ・情報を積極的に発信していくことと広範囲な分野にわたるボランティアの確保

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立江南小学校

校長 古谷 吉光

## 1 地域学校連携協議会の実施状況

(1) 第1回 ①実施日時 平成25年5月8日(水) 18:30～19:30

②協議内容

|            |                |
|------------|----------------|
| ア 会則の審議    | イ 会長・副会長の指名    |
| ウ 学校経営方針説明 | エ 地域学校連携協議会組織図 |
| オ 年間事業計画   | カ 教育委員会より      |

(2) 第2回 ①実施日時 平成25年9月11日(水) 18:30～19:30

②協議内容

|                    |              |
|--------------------|--------------|
| ア 事業の進捗状況説明        |              |
| イ 学校評価に関する説明(中間報告) |              |
| ウ 質疑応答及び提案・要望      | エ 学校支援地域本部から |

(3) 第3回 ①実施日時 平成26年2月5日(水) 18:30～19:50

②協議内容

|              |               |
|--------------|---------------|
| ア 今年度の成果と課題  | イ 次年度の教育計画    |
| ウ 学校支援地域本部から | エ 質疑応答及び提案・要望 |

## 2 上記以外の会議の実施状況(開催していない場合は必要なし、準備委員会は初年度の学校のみ記入)

(1) 企画推進部会 (開催なし)

(2) 専門部会 (開催なし)

## 3 具体的な取組状況

### (1) 教育活動部

|               |       |    |
|---------------|-------|----|
| ○部活動支援(バスケット) | 通年    | 2名 |
| ○1年 畑畝作り      | 10/10 | 2名 |
| イチゴ苗植え        | 10/15 | 1名 |
| ○2年 さつまいも苗植え  | 5/30  | 2名 |
| ○3年 総合的な学習の時間 |       |    |
| 三社大祭のお話       | 7/11  | 3名 |
| えんぶりのお話・指導    | 2月    | 2名 |

|                |             |     |
|----------------|-------------|-----|
| ○6年 学習発表会劇衣装作り | 10 / 3 ~ 11 | 21名 |
| ○運動会補助         | 5 / 25      | 20名 |
| ○プール学習補助       | 7 / 8 ~ 11  | 1名  |
| ○6年総合          | 11 / 28     | 22名 |

(2)環境整備部

|                |                 |      |
|----------------|-----------------|------|
| ○読み聞かせ（朝 年10回） | 4 / 18 ~ 2 / 13 | 8名   |
| ○校庭草取り         | 5 / 19          | 56名  |
| ○鉢花植え          | 9 / 27          | 1名   |
| ○農薬散布          | 6 / 4           | 2名   |
| ○図書室整備・図書修理    | 4月～3月（39回）      | 138名 |

(3)安全対策部

|         |        |     |
|---------|--------|-----|
| ○交通安全教室 | 4 / 12 | 3名  |
| ○集団下校訓練 | 6 / 3  | 18名 |

#### 4 ボランティアの状況

- (1) ボランティア登録現在数 41 人（保護者含む）  
 (2) 今年度ボランティア保険加入者数 18 人

※学校支援地域本部事業の予算による加入者数 18人

#### 5 地域密着型教育の成果と課題

(1) 成果

- ①地域を知るコーディネーターの力が大きく、教職員のニーズに応じたボランティア・サポートを受けることができた。年々、支援内容が増えてきている。  
 ②学校ホームページ・通信等に活動内容を掲載することで地域住民に学校支援活動の一部を紹介することが出来た。地域の集まり等で話題にする方々が増加した。

(2) 課題

- ①ボランティアとして活動している方々は数年来、ボランティアをしてくださっているのが現状である。新入生保護者説明会で気軽にできるボランティア活動を宣伝したり、地域内外を問わずボランティアを募集したり、更なる工夫が必要である。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立田面木小学校

校長 内 山 伸 治

## 1 地域学校連携協議会（理事会）の実施状況

- |         |       |                                                          |
|---------|-------|----------------------------------------------------------|
| (1) 第1回 | ①実施日時 | 平成25年6月6日(木) 13:30～                                      |
|         | ②協議内容 | ◆委嘱状交付<br>◆議事(・会則の承認・会長、副会長の指名・本校の事業の説明)                 |
| (2) 第2回 | ①実施日時 | 平成26年1月27日(月) 13:30～                                     |
|         | ②協議内容 | ◆学校の現状と課題の説明及び審議<br>◆学校評価に関する説明及び審議<br>◆来年度の予定に関する説明及び審議 |
| (3) 第3回 | 〈予定〉  |                                                          |
|         | ①実施日時 | 平成26年3月3日(月) 13:30～                                      |
|         | ②協議内容 | ◆今年度の成果と課題の説明及び審議<br>◆来年度の教育計画についての説明                    |

## 2 上記以外の会議の実施状況

- (1) ボランティア運営委員会
- ①実施回数 年2回
  - ②全ボランティア登録者と全職員の参加
  - ③活動についての打合せ、反省、改善点等の話し合い

### 3 具体的な取組状況

#### ◆教育活動（クラブ活動、生活科、総合的な学習の時間、学校行事、その他）

| 活 動 内 容                                         | 児 童              | ボランティア                 | 月 日              |
|-------------------------------------------------|------------------|------------------------|------------------|
| 交通安全教室                                          | 全学年              | 防犯協会と婦人部 13 名          | 4/12             |
| よもぎもち作り<br>(摘み、アク抜き、きざむ、もち作り)                   | 2 学年             | 老人クラブ のべ 17 名          | 5/8, 5/21        |
| 田面木音頭の指導                                        | 全学年              | 婦人会 のべ 31 名            | 5/20 ～ 5/22      |
| クラブ活動 年間計 9 回<br>点字、郷土芸能、菱ざし、大正琴<br>茶道、英語、ユニホック | クラブ活動            | 教育ボランティア<br>のべ 110 名   | 5/7 ～ 11/12      |
| 音楽会に向けての合唱指導                                    | 全学年              | 合唱指導の中里さん              | 9/11             |
| 地域安全マップづくり                                      | 5 学年             | 防犯協会員 11 名             | 10/29            |
| ボランティア運営委員会 年 2 回<br>(組織会・反省と来年度に向けて)           |                  | 教育ボランティア               | 5/7, 1/20        |
| 大菊づくり<br>(奥州菊の歴史を学ぶ～菊まつりへの<br>出品、菊の解体まで)        | 6 学年             | 菊づくり指導の田村さん            | 4 月～ 11 月        |
| 英語学習                                            | 1・2 学年<br>3・4 学年 | 教育ボランティア菊地さん<br>" 下沢さん | 2/27 予定<br>12/16 |

#### ◆環境整備活動（校内環境整備、学校図書室、防犯活動）

| 活 動 内 容               | 児 童 | ボランティア                              | 月 日                     |
|-----------------------|-----|-------------------------------------|-------------------------|
| P T A 早朝奉仕（校庭整備、資源回収） | 全学年 | 全 P T A                             | 5/19                    |
| 図書室の環境と本の整備           |     | P T A ベルマーク委員会と<br>図書ボランティア のべ 41 名 | 9/13～2/19 迄<br>に 10 回予定 |

#### ◆地域交流活動

| 活 動 内 容   | 児 童 | ボランティア                | 月 日   |
|-----------|-----|-----------------------|-------|
| ふれあい遊びランド | 全学年 | 老人クラブ 17 名<br>近隣の保育園児 | 10/18 |

◆スポーツ文化交流活動（部活動、根城中学校区ジョイントスクール、地域文化活動への参加）

| 部 活 動               | 児 童 | ボランティア  | 月 日 |
|---------------------|-----|---------|-----|
| 野球部（基本練習、大会へ向けての指導） | 部 員 | 指導者 2 名 | 通年  |
| 卓球部（ 〃 ）            | 部 員 | 指導者 1 名 | 〃   |
| バスケットボール部（ 〃 ）      | 部 員 | 指導者 3 名 | 〃   |
| 吹奏楽部（ 〃 ）           | 部 員 | 指導者 1 名 | 〃   |

| 活 動 内 容                                                                 | 児 童            | ボランティア       | 月 日                |
|-------------------------------------------------------------------------|----------------|--------------|--------------------|
| 根城田面木地区合同キャンプへの参加                                                       | 4.5.6 学年<br>対象 | P T A        | 8/17 ～ 8/18        |
| 田面木地区婦人会親睦会演芸会にて大黒舞を披露                                                  | 郷土芸能<br>クラブ    | 教育ボランティア 5 名 | 9/7                |
| 田面木地区敬老会にて大黒舞を披露                                                        | 郷土芸能<br>クラブ    | 教育ボランティア 5 名 | 9/16               |
| 史跡根城まつりにて根城中との合同演奏                                                      | 吹奏楽部           | P T A        | 10/5               |
| 特別養護老人ホーム「ほっとハウス」にて踊りを披露                                                | 郷土芸能<br>クラブ    | 教育ボランティア 7 名 | 10/29              |
| ネオホッケー大会への参加                                                            | 材ホッケークラブ       | 教育ボランティア 2 名 | 11/9               |
| 根城中学校区ジョイントスクール事業<br>・ 田面木小公開授業<br>・ 6 学年による根城中学校の授業参観と<br>根城小&江南小との交流会 | 6 学年           |              | ・ 11/21<br>・ 11/29 |

◆学校評価活動（学校目標にかかわる評価）

| 評価委員会活動内容                 | ボランティア         | 月 日   |
|---------------------------|----------------|-------|
| 第 1 回 学校評価についての説明、今後の説明   | 学校関係者評価委員 11 名 | 6/26  |
| 第 2 回 自己評価の結果と改善方策について    | 学校関係者評価委員 11 名 | 12/10 |
| 第 3 回 学校関係者評価委員の評価と意見のまとめ | 学校関係者評価委員 9 名  | 1/14  |

◆健康増進活動（子どもたちの健康増進を図る）

| 活 動 内 容                                         | 児 童 | ボランティア   | 月 日   |
|-------------------------------------------------|-----|----------|-------|
| 学校保健委員会（すこやか会議）<br>児童、保護者、地域の方が子どもたちの健康について話し合う | 全学年 | 地域の方 5 名 | 11/28 |

#### 4 ボランティアの状況

- (1) ボランティア登録状況 32人（保護者含む）  
(2) 今年度ボランティア保険加入者数 25人

#### 5 地域密着型教育の成果と課題

##### (1) 成果

- ・年3回の協議会はスムーズに進められ、各事業等も円滑に行われている。
- ・昨年度同様、地域の方や保護者の方から、直接ご意見を聞くことにより、教育活動に役立てられる。
- ・ボランティアの方々にご協力いただき、子どもたちの活動の幅を広げている。また、安全面での協力を昨年度より、多くお願いしたが、快く引き受けてくださり、子どもたちの安全が確保できた。
- ・コーディネーターの働きかけにより、今年度は図書ボランティアの活動を行い、大勢の方にご協力いただいた。おかげで図書室が整備された。

##### (2) 課題

- ・地域密着型教育のねらいについて、保護者や教職員にももっと理解されるよう周知していく必要がある。
- ・学校だよりや地域密着型教育通信で知らせているが、地域への周知を回数を増やし広げる。
- ・地域連携協議会開催の時期を見直しする。
- ・ボランティアの方々の高齢化に伴い、活動に無理が生じ、「やめたい」という申し出がここ数年続いている。新たにボランティアの方々をお願いするか、活動を縮小するかなどの課題が残る。
- ・今まで数年行われてきた活動を検討して、適時性や内容など活動を見直す時期となっている。

#### ◇活動の様子



よもぎもちづくり



朝の交通指導

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立下長小学校

校長 畠 山 直 榮

## 1 地域学校連携協議会（理事会）の実施状況

- (1) 第1回      ①平成25年 6月19日（水）  
                    委嘱状交付式（出貝指導主事から）  
                    会則審議（会則に従い、会長、副会長の指名）  
                    ②（ア）会長・校長あいさつ（学校経営方針）  
                        （イ）各専門部会の活動予定発表  
                        （ウ）事務連絡 ・今年度の予定 ・地区行事一覧表  
                        （エ）指導助言（出貝指導主事）
- (2) 第2回      ①平成25年11月29日（金）  
                    ②（ア）会長・校長あいさつ  
                        （イ）各専門部会の取組状況報告  
                        （ウ）学校関係者評価について  
                        （エ）その他（要望等）
- (2) 第3回      ①平成26年 2月25日（火）      <開催予定>  
                    ②（ア）会長・校長あいさつ  
                        （イ）各専門部会今年度の反省と次年度の活動に向けて  
                        （ウ）学校評価について 結果説明  
                        （エ）その他（情報交換）

## 2 上記以外の会議の実施状況（開催していない場合は必要なし、準備委員会は初年度の学校のみ記入）

## 3 具体的な取組状況

### （1）春の図書読み聞かせ（4月中の10日間実施）

地区町内会のボランティアによる新入学児童への読み聞かせ。担任教師が職員朝会時学級を離れるので、その時間帯にお願いした。

### （2）図書活動支援部会による本の読み聞かせと補修作業

7月16日（補修）

9月11日（読み聞かせ）





10月31日（読み聞かせ）

12月17日（補修）。3学期は、2月25日に読み聞かせ、本の補修作業を行う予定。

※ 読み聞かせは昼休みの時間帯に実施。下学年（1～3）対象で行った。

（3）生活・安全活動部会による交通安全のためのマスコット配り



9月25日、PTA交通安全委員会と地区安全協会、下長交番の職員で行った。停止中のドライバーに子どもたちの書いた標語を付けたかわいいマスコットを配り、交通安全を呼びかけた。みな快く受け取ってくれたので、PTAのお母さん方もうれしそうだった。

（4）昔の遊び体験とふれあい給食会（11月19日）

・地域のお年寄りに学校に来ていただき、1年生に昔の遊びを教えてくださいました。（31名参加）竹馬、お手玉、おはじき、竹とんぼなど、普段子どもたちがやっていない遊びを教えてください、子どもたちは大喜びであった。その後、教室で一緒に給食を食べ交流を深めた。



（5）ほのぼの交流（11月22日）

・下長地区のお年寄りのお宅を交流員と6年生児童が訪問し（14件）、自己紹介の後ゲームをしたり、お年寄りのお話を聞いたりして交流を深めた。

「6年生のあいさつや態度が立派でした。」とお褒めの言葉をいただいた。

#### 4 ボランティアの状況

（1）ボランティア登録現在数 0人

（2）今年度ボランティア保険加入者数 0人

#### 5 地域密着型教育の成果と課題

（1）成果

・学校、家庭、地域社会が自分たちの役割を自覚して、責任をもって子どもたちの教育に当たっていこう、という意識が高まった。また、2年目になり余分な力が抜けて、子どもたちのためにできることをやっていこう、という雰囲気が出てきた。

（2）課題

- ・見通しをもって活動できるよう、来年度に向けての計画を早めに立てること。
- ・コーディネーターの役割を明確にし、気持ちよく仕事をしていただくこと。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立城北小学校  
校長 小 関 勉

## 1 地域学校連携協議会（理事会）の実施状況

- (1) 第1回      ①実施日時      平成25年5月13日（月）      18:30～20:00  
                  ②協議内容  
                  ア 委嘱状交付  
                  イ 会則審議  
                  ウ 会長・副会長の指名、あいさつ  
                  エ 学校経営方針の説明  
                  オ 地域学校連携協議会の方針及び事業計画の説明  
                  カ 非常災害時の対応について
- (2) 第2回      ①実施日時      平成26年1月22日（水）      18:30～20:00  
                  ②協議内容  
                  ア 今年度の学校評価結果の報告と協議  
                  イ 今年度の学校経営の報告  
                  ウ 来年度の教育課程編成方針の説明  
                  エ 今年度の事業の報告  
                  オ 質疑応答、情報交換

## 2 具体的な取組状況

### (1) 教育活動支援

#### ①読み聞かせ

- ・読み聞かせボランティアが1年生対象に年11回実施（3名）
- ・「昔っこ」を聞く会…読書週間に合わせて年3回実施（1名）

#### ②学習支援

- ・1学年 生活科「小正月行事・ほがほが」…1日（10名）  
体育「スケート教室ひも結び」…保護者数名
- ・2学年 生活科「町探検」…1日（8名）  
体育「スケート教室ひも結び」…保護者数名
- ・3学年 総合「えんぶり学習会」…1日（11名）
- ・5学年 総合「野菜づくり」…4～11月（2名）  
総合「しめ縄づくり」…1日（1名）  
総合「安全マップづくり」…1日（12名）  
家庭科「ミシン学習」…10日（8名）

#### ③クラブ活動ゲストティーチャー…茶道クラブ（1名）

#### ④部活動指導…サッカー部（1名）

### (2) 環境整備支援

- ①早朝奉仕作業…年2回実施、児童・保護者・地域住民・教職員（のべ500名）
- ②学校花壇整備…4～11月、3学年委員会保護者
- ③雛人形、五月人形の飾り付け…年2回、4学年委員会保護者

(3) 安全・安心支援

- ①夏休みプール監視…7/24～8/10、4・5学年委員会保護者
- ②夏休み中の校外巡視…7月下旬～8月下旬、6学年委員会保護者
- ③交通安全教室…2回、2学年保護者・下長交番・交通安全協会・八戸モータースクール
- ④下長地区安全安心パトロール（青色回転灯車）

(4) 交流活動支援

- ①3学年 総合「高齢者とのふれあい」…ディケアセンターを訪問しての交流活動
- ②4学年 総合「保育園訪問」…保育園を訪問しての園児との交流活動（幼保小連携）

(5) 情報発信支援

- ①PTA広報紙「まど」発行…年3回、広報委員会保護者

### 3 ボランティアの状況

- (1) ボランティア登録現在数 36 人（保護者含む）
- (2) 今年度ボランティア保険加入者数 8 人

### 4 地域密着型教育の成果と課題

(1) 成果

- 教育支援ボランティアの支援をいただいて実施することができる教育活動が増え、その内容も充実してきている。特に、「ミシン学習」では、細やかな見とどりや指導を受けることができ、学習効率が数段上がった。
- 子どもたちの学校・家庭・地域での様子（あいさつ、遊び、安全等）について話し合うことで共通理解が図られるとともに、それぞれの立場で子どもたちにどう関わっていくかを確認することができた。
- 今までは地域の人材探しと交渉に苦勞していたが、コーディネーターが地域の人材をよく知っているのので、学校からお願いするとボランティアを引き受けてくださる方をすぐに見つけてくれた。
- 地域学校連携協議会の委員が学校関係者評価委員も兼ねることにより、様々な立場からの意見を聞くことができ、教育活動の改善に役立てることができた。
- 教職員のボランティアを活用した授業や体験活動を実践しようとする意識や地域についての関心が高まってきている。

(2) 課題

- 地域密着型教育の趣旨やねらい、本校での取組状況について、保護者・地域の方々への理解が十分とはまだ言えない。子どもたちの活動する姿（地域への働きかけ）や情報発信等を工夫して広く理解を深めていく必要がある。
- 地域学校連携協議会を充実させていくために、さらに様々な立場の方々からの意見をいただくことが有効であると考え。そのため、現在の委員の方々の協力を得ながら、委員の選考を見直していく必要がある。
- コーディネーターと連携し、地域人材の掘り起こしと活用をさらに推進していく必要がある。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立高館小学校

校長 原 寿

## 1 地域学校連携協議会（理事会）の実施状況

- (1) 第1回 ①実施日時 平成25年5月21日（火）  
②協議内容 ・校長挨拶 ・委嘱状交付 ・会則について  
・方針及び組織について ・今年度の教育活動について  
・事業日程計画 ・質疑応答 ・情報交換
- (2) 第2回 ①実施日時 平成25年12月6日（金）  
②協議内容 ・校長挨拶 ・校内一巡 ・参観日全体会参加  
・行政説明「地域密着型教育について」  
・情報交換
- (3) 第3回 ①実施日時 平成26年2月12日（水）  
②協議内容 ・校長挨拶 ・平成25年度の教育活動を振り返って  
・平成26年度の教育活動の見通し ・情報交換

## 2 具体的な取組状況

- (1) 4月9日（火） 1年生交通安全教室  
・交通安全協会、交通安全指導隊の方々に協力をお願いした。
- (2) 5月11日（土） 親子クリーン作戦  
・保護者、児童、教職員、地域の方々に運動会前に校庭の清掃、学級園の整備を行った。
- (3) 6月7日（金） 安全マップ作り  
・各町内会役員、交通安全協会の方々と一緒に4年生児童が町内を回り、安全マップ作りを行った。
- (4) 7月14日（日） 子ども会夏祭り  
・高館子ども会の主催で本校グラウンドを会場に夏祭りを行い、多くの子どもたちが参加した。
- (5) 9月5日（木） 安全マップ作り視察  
・岩手県花巻市より本校の安全マップ作りの様子を視察に訪れた。各町内会役員、交通安全協会の方々の協力を得て、町内を歩きながら安全マップ作りの様子を説明した。
- (6) 10月12日（土） 親子クリーン作戦  
・保護者、児童、教職員、地域の方々に学習発表会前に校内外の清掃をした。
- (7) 11月17日（日） 高館駒踊広め隊  
・ポータルミュージアム「はっち」にて、総合的な学習の時間の発展として、高館駒踊を披露したり、歴史についての説明などを、高館駒踊保存会の協力を得て行った。

- (8) 11月30日(土)・12月1日(日) 玄関下足入れペンキ塗り奉仕作業
- ・いわけんリフォームさんの支援の中で、保護者、教職員も加わり、玄関下足入れのペンキの塗り替え作業を行った。
- (9) 12月1日(日) 子ども会収穫祭
- ・子ども会の学習田で収穫した餅米で餅つきを行った。学習田では、苗代作りから田植え、稲刈りと一年を通して活動を行った。
- (10) その他
- ・保護者のボランティアの方が、朝の読書の時間に各教室で読み聞かせを行った。
  - ・5年生の家庭科の学習で、調理実習やミシンかけの時に、保護者がお手伝いに来ていただいた。
  - ・運動会、学習発表会に向けて、高館駒踊保存会の方々に指導していただいた。
  - ・4年生の総合的な学習の中で地域の老人クラブの方々にわらじ作りを指導していただいた。

### 3 ボランティアの状況

- (1) ボランティア登録現在数 0人(保護者含む)
- (2) 今年度ボランティア保険加入者数 0人

### 4 地域密着型教育の成果と課題

- (1) 成果
- ・地域密着型教育の趣旨が地域や保護者に理解されてきている。
  - ・情報交換の場では、地域での児童の様子を聞くことができ、また、学校の教育活動に対しての質問や意見が出されてきた。地域住民や保護者の考えを把握しやすくなった。
  - ・参観日の授業を見ていただくことで、教育活動の理解を進めることにつながった。
  - ・本校では、地域学校連携協議会委員に学校関係者評価委員をお願いしており、教職員・保護者・児童アンケートや学力テストなどの結果をもとに多くの意見をいただくことができた。
  - ・学区で大がかりな道路工事が行われているが、工事の概要、進捗状況などの報告が行われ、それに対しての交通安全対策が話題となり、地域で子どもたちの安全を守っていく体制づくりができてきた。
  - ・今年度新たな取組として、保護者の方々の協力も得て、玄関下足入れのペンキ塗りを行った。
- (2) 課題
- ・本校では、「情報発信」「環境整備」「学校図書館」「教育活動」の4つの専門部会での活動を進めていく予定であるが、主体がPTA会員である。この活動をPTA会員以外の方にも参加していただけるように、活動の広がりに向けた方法を考えていかななくてはならない。
  - ・学校からの情報発信は学校便りやホームページ、ブログなどでできるが、地域の方からの意見や願いをどのように収集していけばよいのか、いわゆる双方向での情報発信の仕方について考えていきたい。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立根岸小学校  
校長 佐々木 昭夫

## 1 地域学校連携協議会の実施状況

### (1) 第1回協議会

#### ①実施日時

平成25年5月1日(水) 17:00～18:30

#### ②協議内容

- |                       |                   |
|-----------------------|-------------------|
| ア) 学区校長会長(北稜中学校長)あいさつ | イ) 正副会長指名及びあいさつ   |
| ウ) 3校の学校経営方針等についての説明  | エ) ボランティア活用計画について |
| オ) 会則について             | カ) 緊急時の対応について     |
| キ) 評価分科会のメンバーについて     | ク) 今後の予定について      |

### (2) 第2回協議会

#### ①実施日時

平成25年9月5日(木) 17:00～18:30

#### ②協議内容

- |                   |                    |
|-------------------|--------------------|
| ア) 学校支援ボランティアについて | イ) いじめ防止対策推進法について  |
| ウ) タイヤ公園の陳情について   | エ) 自転車のヘルメット着用について |

### (3) 第3回協議会

#### ①実施日時

平成26年1月23日(木) 17:00～18:30

#### ②協議内容

- ア) 特別支援教育について
- イ) 分科会(北稜中部会, 根岸小部会, 日計ヶ丘小部会)
  - 学校評価について
    - ・自己評価と児童生徒・保護者アンケートの分析結果の説明と考察
    - ・質疑応答と学校関係者評価

## 2 上記以外の会議の実施状況

運営委員会の実施(学区校長会を兼ねる)

(1) 第1回平成25年 4月25日(木) 17:30～18:30

(2) 第2回平成25年 6月 4日(火) 15:00～16:00

(3) 第3回平成25年12月18日(水) 10:00～12:00

## 3 具体的な取組状況

### (1) 教育活動・学校行事・文化関連事業

- ①学習支援… 朝の読み聞かせ, 夏休み読み聞かせ教室, 昔の遊びの指導, 豆しとぎ作りの指導, 田植え・稲刈り・脱穀・しめ縄作り・餅つきの指導, 町探検・八戸探検の引率補助, クラブ活動指導, 部活動後援, スケート教室紐結び
- ②行事支援… 根岸音頭(運動会で踊る)の指導, 入学式・運動会・音楽会・卒業式等の接待

### (2) 環境整備事業

花壇整備(花植え・草取り), 教材園及び教材田の整備, 小川の泥上げ, プルタブ回収, 校庭整備, 窓拭き清掃作業, 図書室の整備と書架整理, 郷土資料室の整備, 鯉のぼり設置, 入場門設置

### (3) 安全対策事業

プール監視, 安全マップづくり, 交通安全教室, 自転車教室, 朝のあいさつ運動, 防犯パトロール, 通学路点検

### (4) 交流連携事業

クリーン作戦(地域のごみ拾い)・えんぶり鑑賞会・地区敬老会・子ども会サマーキャンプ・子ども会ウォークラリー・区民運動会・公民館子ども教室・子ども会行事等への参加, 小・中学校ジョイントスクール事業(6年生の中学校見学・グッジョブの受け入れ)

## 4 ボランティアの状況

- |                     |                     |
|---------------------|---------------------|
| (1) ボランティア登録現在数     | 438人(保護者含む)         |
| (2) 今年度ボランティア保険加入者数 | 64人(保護者以外の北稜中学校区住民) |

## 5 地域密着型教育の成果と課題

### (1) 成果

根岸地区の方々は、「地域の子どもは地域で育てる」という考えの下, 三校(根岸小学校・日計ヶ丘小学校・北稜中学校)を「根岸の学校」として分け隔てすることなく支援や協力をしてくれる。特に, 平成11年3月16日発足のボランティアネットワーク「アスネットねぎし」は, 平成20年からスタートした学校支援地域本部事業でコーディネーターが設置されたことにより, さらに学校支援ボランティア活動が充実し, 本事業に至っている。

このように, 根岸地域の諸団体は結びつきが強く, 今年度も地域が一体となって子どもの育成に取り組むことができた。また, 地域の人材を子どもたちの教育に活かすことにより, 子どもたちは地域の方々に対して尊敬や感謝の念をもち, 一方地域のボランティアの方々にとっては, 自分の特技を活かすことにより, 生き甲斐や活力となった。さらに, 緊急時への対応(避難訓練を含む)やいじめ防止対策推進法などの共通理解も図ることができた。

その他の具体的な成果としては, 下記が挙げられる。

- 地域ボランティアの方々が, 昔ながらの知恵や技能を生かして熱心に指導してくださるお陰で, 内容的に大変充実した体験学習が行われた。子どもにとっては, お年寄りの方とふれあうよい機会にもなり, 思いやりと感謝の心を育む場になっている。また, ボランティアの方も孫のような子どもたちとのふれあいを楽しみにしており, 生きがいを感じてくださる方もいる。今年度, 報道機関に対し取材依頼をしたところ, 「脱穀体験」が新聞に掲載され, 「昔の遊び体験」がテレビで放映された。ボランティアの方々も大いに喜んでくださった。
- 土曜・日曜や夏休みなど学校が休みの日に, 公民館子ども教室や子ども会の行事がたくさん行われ, 多くの子どもたちが参加した。「地域の子どもは, 地域で育てる。」という気概を持った大人たちの頑張りによって, 子どもたちの健全育成が図られている。

### (2) 課題

今後, さらに活動を発展させていくためには, 後継者を含め, より多くの人材を発掘していかなければならない。すでに根岸地区も世代交代が必要な時期に来ている。広報活動や日常的な教育活動を通して, 保護者や地域住民が学校運営, 児童生徒の教育活動に参画するという意識を醸成したい。また, 「じぇじぇじぇ」の流行語を生んだNHK朝の連続テレビ小説「あまちゃん」の中に, 「地元に戻ろう」という曲がある。この曲のように, ふるさと根岸を離れて生活をしている人たちが地元に戻って来て, アスネットねぎしの活動にたくさん参加してくれることにも期待する。

最後に, アスネットねぎしという「横の連携」とともに, 幼保小中の「縦の連携」の充実にも努めていきたい。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立日計ヶ丘小学校  
校長 西久保 雅庸

## 1 地域学校連携協議会の実施状況

### (1) 第1回協議会

#### ①実施日時

平成25年5月1日(水) 17:00～18:30

#### ②協議内容

- |                       |                   |
|-----------------------|-------------------|
| ア) 学区校長会長(北稜中学校長)あいさつ | イ) 正副会長指名及びあいさつ   |
| ウ) 3校の学校経営方針等についての説明  | エ) ボランティア活用計画について |
| オ) 会則について             | カ) 緊急時の対応について     |
| キ) 評価分科会のメンバーについて     | ク) 今後の予定について      |

### (2) 第2回協議会

#### ①実施日時

平成25年9月5日(木) 17:00～18:30

#### ②協議内容

- |                   |                    |
|-------------------|--------------------|
| ア) 学校支援ボランティアについて | イ) いじめ防止対策推進法について  |
| ウ) タイヤ公園の陳情について   | エ) 自転車のヘルメット着用について |

### (3) 第3回協議会

#### ①実施日時

平成26年1月23日(木) 17:00～18:30

#### ②協議内容

- ア) 特別支援教育について
- イ) 分科会(北稜中部会, 根岸小部会, 日計ヶ丘小部会)
  - 学校評価について
    - ・自己評価と児童生徒・保護者アンケートの分析結果の説明と考察
    - ・質疑応答と学校関係者評価

## 2 上記以外の会議の実施状況

運営委員会の実施(学区校長会を兼ねる)

(1) 第1回平成25年 4月25日(木) 17:30～18:30

(2) 第2回平成25年 6月 4日(火) 15:00～16:00

(3) 第3回平成25年12月18日(水) 10:00～12:00

## 3 具体的な取組状況

### (1) 図書室整備

- ・内容: 破損図書の修理、貸出、返却業務

### (2) 読み聞かせ

- ・内容: 読み聞かせ

### (3) 行事、学習の指導補助

- ・内容: 階上岳登山遠足補助、水泳教室指導補助、スケート教室の指導補助、豆しとぎつくり体験指導、町探検指導補助

### (4) クラブ活動の指導補助

- ・内容: バドミントンクラブ、料理クラブ、昔の遊びクラブ



(5) 環境整備

- ・内容：花壇除草、校庭整備、通学路除草、枝切など

(6) 安全対策

- ・内容：交通安全教室補助、自転車教室補助、挨拶運動見守り、防犯パトロール  
登下校の見守り、通学路点検

(7) 交流事業

- ・内容：えんぶり鑑賞会、地区敬老会参加応援、子供会行事への協力、地区民運動会への協力  
小中ジョイントスクール事業協力

4 ボランティアの状況

(1) ボランティア登録現在数

115人（保護者含む）

(2) 今年度ボランティア保険加入者数

0人（アスネットねぎし登録者を除く）

5 地域密着型教育の成果と課題

(1) 成果

根岸地区の方々は、「地域の子どもは地域で育てる」という考えの下、三校（根岸小学校・日計ヶ丘小学校・北稜中学校）を「根岸の学校」として分け隔てすることなく支援や協力をしてくれる。特に、平成11年3月16日発足のボランティアネットワーク「アスネットねぎし」は、平成20年からスタートした学校支援地域本部事業でコーディネーターが設置されたことにより、さらに学校支援ボランティア活動が充実し、本事業に至っている。

このように、根岸地域の諸団体は結びつきが強く、今年度も地域が一体となって子どもの育成に取り組むことができた。また、地域の人材を子どもたちの教育に活かすことにより、子どもたちは地域の方々に対して尊敬や感謝の念をもち、一方地域のボランティアの方々にとっては、自分の特技を活かすことにより、生き甲斐や活力となった。さらに、緊急時への対応（避難訓練を含む）やいじめ防止対策推進法などの共通理解も図ることができた。

この地区は、学校の子どもたちのために、学校のためになんとか力になってあげたいと考えている人たちが実際に必要な面で積極的に協力する土壌が醸成されており、また、常に根岸小学校や北稜中学校との連携も保ちながら、不公平が無いように配慮いただいているのも感謝である。日計ヶ丘小学校は、規模が小さいながらも、地域の中で沢山の方々の協力をいただいて円滑な教育活動ができるのは、これまで先人が培ってきた3校協力という良き伝統の上にあることは言うまでもない。何度かの話し合いやお願いを経て、このような協力体制が確立していることは、最大の成果である。この地域の財産を守り、引き継いでいくことが、私たちの使命であろうと考えている。

(2) 課題

今後、さらに活動を発展させていくためには、後継者を含め、より多くの人材を発掘していかなければならない。すでに根岸地区も世代交代が必要な時期に来ている。広報活動や日常的な教育活動を通して、保護者や地域住民が学校運営、児童生徒の教育活動に参画するという意識を醸成したい。また、「じぇじぇじぇ」の流行語を生んだNHK朝の連続テレビ小説「あまちゃん」の中に、「地元に戻ろう」という曲がある。この曲のように、ふるさと根岸を離れて生活をしている人たちが地元に戻って来て、アスネットねぎしの活動にたくさん参加してくれることにも期待する。

最後に、アスネットねぎしという「横の連携」とともに、幼保小中の「縦の連携」の充実にも努めていきたい。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立是川小学校

校長 永 渕 律 子

## 1 地域学校連携協議会の実施状況

### (1) 第1回

①実施日時 平成25年5月23日（木）

#### ②協議内容

- ・委嘱状交付
- ・役員選出
- ・学校経営方針について
- ・今年度の予定について

### (2) 第2回

①実施日時 平成25年7月17日（水）

#### ②協議内容

- ・教育課程実施状況について
- ・算数の少人数指導について

### (3) 第3回

①実施日時 平成25年12月17日（火）

#### ②協議内容

- ・学校評価に関する説明及び審議

### (4) 第4回

①実施日時 平成26年2月25日（火）

#### ②協議内容

- ・今年度の成果と課題の説明及び審議
- ・来年度の教育計画について

## 2 具体的な取組状況

### (1) 学習支援

①「柿の木クラブ」丸付けボランティア 19名

- ・3～6年「柿の木クラブ」における計算学習の丸付け支援
- ・通年 毎週火曜日 15：30～16：10

## ②読み聞かせボランティア 5名

- ・朝の読書活動における読み聞かせ活動
- ・通年 毎週木曜日 8:05～8:25

## ③生活科学習支援ボランティア 32名（保護者を含む）

- ・1年昔の遊び、2年干し柿づくり、まちたんけんの支援
- ・11月 各1回ずつ計3回

## (2) 図書室整備支援

- ・図書ボランティア 1名
- ・図書室環境整備及び貸し出し返却支援
- ・通年、月2回程度

## (3) 環境整備支援

- ・ボランティア（保護者を含む）のべ260名
- ・タイルはり、下足箱ペンキぬり、トイレ掃除、草刈り、樹木剪定
- ・年3回

## 3 ボランティアの状況

- |                     |     |
|---------------------|-----|
| (1) ボランティア登録現在数     | 25人 |
| (2) 今年度ボランティア保険加入者数 | 25人 |

## 4 地域密着型教育の成果と課題

### (1) 成果

- 地域ボランティアの方々から学習支援をいただくことで、児童一人一人にきめ細かな指導や声がけをすることができ、児童の学習意欲が喚起され、学ぶ喜びが育まれつつある。
- 丸付け支援や生活科支援などの学習支援が行われることで、教職員の保護者・地域とともに児童を育む意識が高まってきた。
- コーディネーターの働きかけにより、地域の方が学校に関心を抱くようになり、地域の方々も学校とともに児童を育む意識が高まってきている。
- 地域学校連携協議会では、学校の教育活動について建設的な意見を伺うことができ、学校運営の改善に生かすことができた。

### (2) 課題

- よりよい教育環境と支援体制の整備として、これまで主に地域住民より学習支援をいただいていた。今後は、校舎内外の環境美化支援について、保護者の意識を高めていきたい。
- 保護者、地域住民の地域密着型教育に対する理解を深めていただくよう、情報発信の質を高め、さらに学校を開いていきたい。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立是川東小学校  
校長 白石 哲 志

## 1 地域学校連携協議会の実施状況

- |         |       |                                                             |
|---------|-------|-------------------------------------------------------------|
| (1) 第1回 | ①実施日時 | 平成25年 5月22日(水) 19:00～                                       |
|         | ②協議内容 | ・委嘱状交付<br>・会則の審議<br>・運営組織について<br>・学校教育方針の説明、今年度の教育計画についての確認 |
| (2) 第2回 | ①実施日時 | 平成25年12月15日(日) 13:00～                                       |
|         | ②協議内容 | ・学校の現状と課題について<br>・学校評価等の結果について<br>・委員からの学校評価や学校運営に係る意見や要望   |
| (3) 第3回 | ①実施日時 | 平成26年 2月 7日(金) 18:30～                                       |
|         | ②協議内容 | ・学校評価実施報告書についての説明(成果と課題)<br>・来年度の教育計画について                   |

## 2 具体的な取組状況

### (1) 広報研修委員会

- ・ 7月 2日(火) 年間活動計画作成、研修旅行打ち合わせ
- ・ 7月19日(金) 第1回本の読み聞かせボランティア 6名参加  
P T A新聞「ひがし」第1号発行
- ・ 8月25日(日) P T A研修旅行：青森・五所川原方面 22名参加
- ・ 12月18日(水) 第2回本の読み聞かせボランティア 6名参加
- ・ 12月20日(金) P T A新聞「ひがし」第2号発行
- ・ 3月中旬：予定 第3回本の読み聞かせボランティア
- ・ 3月下旬：予定 P T A新聞「ひがし」第3号発行



### (2) 保健環境委員会

- ・ 5月13日(月) 「ひがしっ子農園」開き協力
- ・ 6月10日(月)～9月21日(土) 花壇整備作業 6回



(3) 交通安全母の会

- ・ 4月10日(水) 安全教室(歩行)への参加と指導
- ・ 9月12日(木) 交通安全マスコットづくり
- ・ 9月17日(火) 交通安全マスコットづくり
- ・ 9月21日(土) 交通安全マスコット配布  
是川駐在所・是川地区指導隊・保護者 10名参加  
是川東小リトル JUMP チームも、ドライバーへのマスコット配布に参加した。



(4) 地域の方々の協力を得て

- ・ **グラウンド環境整備** 5月26日(日) 35名参加  
運動会に向け早朝奉仕作業を行った。
- ・ **学区大運動会** 6月 2日(日)  
保護者や地域の方々も、赤・白に分かれて競技に参加した。老人クラブの方々も参加しながら競技を見守るなど、終始和やかな雰囲気で開催された。
- ・ **校舎内大清掃** 7月28日(日) 20名参加  
廊下・階段等を、ポリッシャーでワックスをはがしてから、ワックスがけを行った。普段は見かけない地域の方も参加するなど、地域の協力を強く感じた。
- ・ **学習発表会** 10月 6日(日) 80名参加  
児童の発表の他に、保護者や地域の方、老人クラブの方々も練習を重ねてきた成果を披露した。共に発表し合い、楽しく時を過ごした。
- ・ **三世代ふれあい会** 12月15日(日) 32名参加  
保護者と地域の方、そして老人クラブの協力を得ながら、餅つきやくるみ割り、干し柿作り、縄跳びなどを通して触れ合い、地域や家族に対する思いを深めた。



3 ボランティアの状況

- (1) ボランティア登録現在数 46人(保護者と学区民を含めたPTA全会員数)
- (2) 今年度ボランティア保険加入者数 0人

4 地域密着型教育の成果と課題

(1) 成果

- ① 地域学校連携協議会の委員の方から、学校運営や子どもたちの様子等について建設的な意見を伺うことができた。あいさつカードについて、町内会長等からも児童に渡したらどうかなど具体的な案が出され、実践された。
- ② 保護者や地域の方の協力を得ながら、各種行事や体験的な活動に数多く取り組むことができた。地域や家族を大切にする心を育成することができた。

(2) 課題

- ① ほとんど全ての活動に、保護者や地域学校連携協議会の委員が参加しており、参加する回数が非常に多いため多忙感もあると感じる。さまざまな行事や会議、集まりを効率化、精選するなどして、その解消に務めたい。
- ② 平成26年度末統合に向け、地域学校連携協議会の協力を得ながら、準備作業を計画的に進めていきたい。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立三条小学校  
校長 山内 均

## 1 地域学校連携協議会（理事会）の実施状況

(1) 第1回 ①実施日時 平成25年8月26日 18:30～

②協議内容

- ・委嘱状交付式（八戸市教育委員会主催）
- ・会則の承認
- ・会長、副会長の指名、挨拶
- ・小学校からの説明
- ・その他

(2) 第2回 ①実施日時 平成26年2月3日 18:00～

②協議内容

- ・今年度の活動報告
- ・「学校評価」について報告
- ・その他

## 2 上記以外の会議の実施状況

(1) 準備委員会 ①実施回数 1回

②構成メンバーの概要

P T A会長、協議会会長、校長、教頭、コーディネーター、  
八戸市教育委員会担当指導主事

③検討内容

第1回地域学校連携協議会についての話し合い

## 3 具体的な取組状況

(1) 安全安心活動支援

- |            |          |      |            |
|------------|----------|------|------------|
| ・交通安全指導    | 4月～3月    | 3人   | 交差点での見守り   |
| ・新入学児見守り指導 | 4月9日～12日 | 26人  | 危険箇所での見守り  |
| ・交通安全教室指導  | 4月16日    | 10人  | 交通安全教室の見守り |
| ・校外巡回指導    | 7月～2月    | 150人 | 地域の危険箇所の確認 |
| ・プール監視指導   | 夏休み中     | 130人 | プールでの見守り   |

(2) 教育活動支援

- |          |       |     |                              |
|----------|-------|-----|------------------------------|
| ・読み聞かせ   | 5月～3月 | 5人  | 1・2年生への読み聞かせ                 |
| ・神楽クラブ指導 | 5月～2月 | 4人  | 神楽クラブ児童への指導<br>(年間12回＋土曜日3回) |
| ・運動会準備   | 5月25日 | 13人 | テント及び万国旗設営                   |
| ・田植え指導   | 5月29日 | 10人 | 田植え指導                        |
| ・社会学習支援  | 6月11日 | 1人  | 消防団のことについて                   |

|          |       |     |                  |
|----------|-------|-----|------------------|
| ・三世代交流   | 6月14日 | 91人 | 1・2年昔の遊びの指導      |
| ・草取り指導   | 7月2日  | 10人 | 田んぼの草取り          |
| ・読書指導    | 7月11日 | 5人  | 全学年 ブックトーク・読み聞かせ |
| ・三世代交流   | 9月11日 | 91人 | 3年 ふるさとの食        |
| ・三世代交流   | 9月13日 | 91人 | 4年 昔の暮らし         |
| ・地域安全マップ | 11月1日 | 7人  | 5年の学習            |
| ・もちつき    | 12月3日 | 30人 | 5・6年             |
| ・三世代交流   | 12月6日 | 71人 | 5・6年 しめ飾りづくり     |

### (3) 部活動支援

|         |       |    |                       |
|---------|-------|----|-----------------------|
| ・野球部指導  | 4月～3月 | 2人 | 児童への指導、安全の見守り         |
| ・バレー部指導 | 4月～3月 | 1人 | 児童への指導、安全の見守り（週2回）    |
| ・バレー部指導 | 4月～3月 | 1人 | 児童への指導、安全の見守り（土曜の練習日） |

### (4) 環境整備活動支援

|           |       |      |                |
|-----------|-------|------|----------------|
| ・運動会の環境整備 | 5月19日 | 280人 | 運動会に向けて草取り木の伐採 |
|-----------|-------|------|----------------|

### (5) 交流連携活動

|              |        |                       |
|--------------|--------|-----------------------|
| ・養護老人ホームでの演奏 | 8月25日  | 地域にある浄信館で吹奏楽部が演奏      |
| ・養護老人ホームでの演奏 | 9月28日  | 地域にあるほっとハウスで吹奏楽部が演奏   |
| ・まちづくり大会での演奏 | 10月14日 | 吹奏楽部が上長地区の集会に参加       |
| ・まちづくり大会での演奏 | 10月14日 | リトルジャンプチームが上長地区の集会に参加 |
| ・地域行事への参加    | 10月2日  | 保健委員会が健康祭りに参加         |
| ・神楽の演舞       | 2月16日  | 一人暮らしの老人の方々に披露        |

## 4 ボランティアの状況

|                     |            |
|---------------------|------------|
| (1) ボランティア登録現在数     | 15人（保護者含む） |
| (2) 今年度ボランティア保険加入者数 | 0人         |

## 5 地域密着型教育の成果と課題

### (1) 成果

- ・地域の町内会、公民館、老人クラブ、幼稚園・保育園、子供会、学校などの子どもに関わる代表者が一同に集まり、互いの考えを理解し、共に子ども達やこの地域をよくしていくための活動を考えつながってきている。
- ・地域の方々を知り身近に感じてきている。そして地域を大切にしようと思う心が子ども達に育ってきている。

### (2) 課題

- ・ボランティアをしたい方はいるのかもしれないが、募集をかけただけでは集まらない。共に相互利益になるような取組を考えていく必要がある。
- ・もっとよくする方法については話し合えるが、学校の評価をしていただくには難しさがあった。
- ・地域連携のお便りを1回しか発行できなかったのも、来年度は、複数回発行し地域の理解を求めていきたい。



# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立西園小学校

校長 櫻井 敏 樹

## 1 地域学校連携協議会の実施状況

- (1) 第1回      ①実施日時      6月6日  
                 ②協議内容    ○児童のようす  
                                      ○学校支援ボランティアの活動状況  
                                      ○上長地区津波避難対策に係る意見交換会の報告  
                                      ○市教委指導課佐々木指導主事から
- (2) 第2回      ①実施日時      9月25日  
                 ②協議内容    ○校内研究提案授業（国語…説明文）  
                                      ・授業参観  
                                      ・研究協議会参加
- (3) 第3回      ①実施日時      1月23日  
                 ②協議内容    ○学校支援ボランティアの活動状況（学校図書館東北大会）  
                                      ○インフルエンザ対応  
                                      ○冬期間における児童の安全な登下校

「1月23日第3回協議会」





## 2 具体的な取組状況

### (1) 本の読み聞かせ

2名、年間各学級7～8回（年間90回程度）、朝自習の時間帯（8：00～15）

### (2) 図書環境整備

5～6名、定期（水曜日の9時～12時、13時～16時）

本の修理・カバー装着・ラベル張り

### (3) 授業補助

書写補助 10月～2月・・・14回

調理実習補助 11月～12月・・・2回

### (4) その他

飼育動物ふれあい補助

図書館教育東北大会手伝い

## 3 ボランティアの状況

(1) ボランティア登録現在数 26人

(2) 今年度ボランティア保険加入者数 17人

※地域密着型教育予算による保険加入者数 17人

## 4 地域密着型教育の成果と課題

### (1) 成果

- ・ボランティアとして学校に来る機会が増えるに従って学校に対する理解が深まり、応援団としてさらに学校に協力してくれるようになった。また、ボランティア同士の話し合いにより、さらに必要な作業を提案してくれるなど、効果的な活動が実現されてきた。
- ・子どもたちとの交流が増えるにつれ、すべてのボランティアが学校に来るのが楽しみになったと話している。また、子どもたちも信頼してアドバイスを受け、楽しいと話している。異世代交流が進んだ。
- ・ボランティアの補助が入ったことにより、効果的な指導を行うことができた。

### (2) 課題

- ・担任から「こういうボランティアが必要だ」と申込があつて、コーディネーターに依頼してもボランティアの都合がつかないこともあり、教師のボランティア活用への意欲が減退することもあった。学校全体で、ボランティア活用の推進を図ったものの、新規ボランティアの伸びが鈍く、水を差す形になった。ボランティアの活動により、学校がよりよくなっていくのは明らかなことであるので、いろいろな集まりで積極的に呼びかけていく必要がある。差し当たって、4月のPTA総会での呼びかけが効果的だと考える。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立明治小学校

校長 梅村 千鶴子

## 1 地域学校連携協議会の実施状況

- (1) 第1回      ①実施日時      平成25年5月21日（火）  
                  ②協議内容  
                  ・ 委嘱状交付式  
                  ・ 八戸市立明治小中学校地域学校連携協議会会則審議  
                  ・ 会長、副会長の指名  
                  ・ 明治小学校、明治中学校の学校経営方針説明（学校目標を含む）  
                  ・ 今年度の計画審議
- (2) 第2回      ①実施日時      平成25年12月3日（火）  
                  ②協議内容  
                  ・ 明治小学校、明治中学校の学校評価の説明及び審議  
                  ・ 明治小学校、明治中学校の学校支援進捗状況の説明及び審議
- (3) 第3回      ①実施日時      平成26年2月25日（火）      予定  
                  ②協議内容  
                  ・ 明治小学校、明治中学校の成果と課題の説明及び審議  
                  ・ 明治小学校、明治中学校の学校支援の成果と課題の説明及び審議  
                  ・ 来年度の協議委員について

## 2 具体的な取組状況

### (1) 教育活動

- ①学習活動支援 …学級担任や行事担当者からの依頼を受けて随時活動。給食配膳補助7人、サツマイモ苗植え指導16人、八幡馬踊り指導16人等の活動を行った。
- ②図書館整備支援…4月に5人で名簿の更新作業・図書登録・本の整備を行った。
- ③読み聞かせ支援…5月から3月までの毎週月曜日の朝に1～2人のスタッフが学級を訪問し、本や紙芝居の読み聞かせを行った。

### (2) 部活動

- ①部活動指導支援…野球部2人・サッカー部3人・ミニバス部1人・スケート部2人・音楽部1人が指導者として活動している。（毎年4月に委嘱状を交付）
- ②部活動見守支援…野球部・サッカー部・ミニバス部・スケート部・音楽部に対して、指導者が練習に入るまでの間、ボランティアが練習を見守っている。

### (3) 安全安心活動

- ①交通安全支援 …4月23日（火）交通安全教室に3人のボランティアが自転車の乗り方指導補助として参加。地域からも交通指導隊の方々が支援に参加した。

- ②防犯パトロール…全校児童が5時間授業で下校する水曜日の放課後に、10人の安全パトロール会のスタッフが学区内巡回を行っている。
- ③朝の立哨支援 …春休み、夏休み、冬休み明けに通学路の3箇所では全保護者が登校の街頭指導を行った。
- ④不審者対応訓練 …5月1日（水）に警察官や警察犬、パトロール隊の方々と実施。約40人の地域住民も参加した。
- ⑤地域総合防災訓練…9月29日（日）の地域総合防災訓練に約400名が参加。消防署からは起震車や梯子車などの体験コーナーも設けていただいた。

#### (4) 環境整備活動

- ①奉仕作業 …5月19日（日）と9月8日（日）に除草や花壇整備を中心とした奉仕作業を実施した。どちらの回も、児童と100名を超えるボランティアが参加した。
- ②資源回収 …5月～10月に6回の資源回収を実施した。回毎に担当学年を分担したことによって、毎回10名前後のボランティアの協力を得ることができた。
- ③校内清掃 …3月にボランティアによる清掃活動を計画している。

#### (5) 交流連携活動

- ①八幡宮大祭参加…相撲大会の運営・まわし付け補助に30人、流鏝馬の着替え補助に5人のボランティアが参加した。また、大祭期間は延べ20人が巡視を行った。
- ②学区民体育祭参加…8月25日（日）中学校を会場とした学区民体育祭が行われた。中学生の活躍のおかげで小学生は保護者と共に大いに楽しむことができた。

### 3 ボランティアの状況

- (1) ボランティア登録現在数 11人
- (2) 今年度ボランティア保険加入者数 4人 ※他の方はPTA安全互助会に加入

### 4 地域密着型教育の成果と課題

#### (1) 成果

- ・平成20年度から学校支援地域本部事業に取り組んでいることもあり、地域との連携には充実したものがある。地域密着型教育への取り組みは3年目となるが、地域関係者・学校職員・学校支援コーディネーター・PTA役員等には地域全体で子どもを育てようという意識が定着している。部活動充実に向け、館地区体育部長にも協議委員に加わっていただくことができた。
- ・小中学校が合同で本事業に取り組むことによって、学校間の情報交換が密になり、ジョイントスクールやグッジョブ事業での連携がスムーズになった。また、会議の回数が減らせることも、協議委員の負担軽減に役立っている。
- ・ボランティアの方々に協力いただくことで、内容の充実と教師の負担軽減が実現し、基礎学力の定着や豊かな心の育成などの「生きる力」の育成に役立っている。

#### (2) 課題

- ・学校支援ボランティア募集案内を2度発行したが、応募者は7名だけであった。ボランティア登録者の増員が課題である。
- ・協議委員の活動や所属を分担制にするなどして、分科会的な話し合いの場も設けていきたかったが、個々が多忙であり、活動時間を共有することは困難であった。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立桔梗野小学校  
校長 中山 勝 治

## 1 地域学校連携協議会（理事会）の実施状況

- (1) 第1回      ①実施日時    平成25年8月19日（月）18：30～  
                  ②協議内容    ・委嘱状交付  
                                ・会則、組織に関する審議  
                                ・学校経営方針、重点施策等の説明および審議
- (2) 第2回      ①実施日時    平成26年1月16日（木）18：30～  
                  ②協議内容    ・学校の現状と課題の説明および審議  
                                ・学校評価に関する説明および審議  
                                ・ボランティア活動の報告
- (3) 第3回      ①実施日時    平成26年3月3日（月）18：30～  
                  ②協議内容    ・今年度の成果と課題の説明および審議  
                                ・来年度の教育計画についての説明

## 2 上記以外の会議の実施状況

- (1) 準備委員会      ①実施回数      2回  
                                ②構成メンバー    校長・教頭・教務主任・PTA会長・地域代表者  
                                                                                コーディネーター  
                                ③検討内容      ・年間スケジュール作成  
                                                ・協議会委員の選定  
                                                ・地域密着型教育の方針審議  
                                                ・会則、組織の原案審議  
                                                ・第1回協議会打ち合わせ
- (2) ボランティア集会      ①実施回数      2回  
                                ②構成メンバー    ボランティア登録者・コーディネーター  
                                                                                校長・教頭・教務主任  
                                ③検討内容      ・活動についての打ち合わせ  
                                                ・反省・改善点等の話し合い



12月18日、本校会議室で、27名の皆さんが参加してボランティア集会を行いました。「知り合った子どもたちが道端で挨拶してくれてうれしい。」「学校に来るたびに子どもたちから元気をもらう。」等、温かいご感想をいただきました。

今後も、桔梗野小応援隊としてお力添えをいただきたいと思います。

### 3 具体的な取組状況

#### ○学習支援

|                   |                  |         |
|-------------------|------------------|---------|
| 校外学習引率（2・3・6年）    | 5月～10月 7回        | 各6人～11人 |
| 水泳学習見守り（2年）       | 7月～9月 5回         | 1人      |
| イラストクラブ活動補助       | 7／4              | 1人      |
| 動物ふれあい学習活動補助      | 9／10             | 5人      |
| 音楽器楽指導補助          | 10月 6回           | 2人      |
| すこやか会議参加          | 8／30             | 15人     |
| 5・6年生家庭科ミシン学習補助   | 1月 16回, 1～2月 14回 | 5人      |
| 5・6年生習字学習指導補助     | 1／16             | 5人      |
| 4年生安全マップづくり・発表会   | 10／28, 12／17     | 10人     |
| 習熟度別学習丸つけ支援（4～6年） | 1月～3月 5回         | 6人      |
| 5年生総合学習支援（郷土料理）   | 2／4・17・18        | 12人     |
| 百人一首暗誦の聞きとり       | 随時               | 6人      |

#### ○環境整備支援

|              |          |    |
|--------------|----------|----|
| 校舎周辺草刈り      | 6月～9月 4回 | 2人 |
| 特別教室ワックスがけ支援 | 7／19     | 3人 |
| 花壇の整備        | 6月～8月 5回 | 2人 |
| コンクリート研り     | 11／11    | 1人 |
| 落ち葉はき・除雪     | （随時）     | 2人 |

#### ○行事支援

交通安全教室・学校行事受付接待（3人）・避難訓練参加（6人）

#### ○安全支援

登・下校時の安全指導（毎日3人）・休み時間の児童見守り（随時）

#### ○図書支援

毎週金曜日 本の読み聞かせ（7人）・11／7全校児童・地域園児対象「お話し会」（7人）

毎週月曜日 本の貸し出し（3人）・図書室整備（随時）

#### ○部活動

部活動児童見守り（随時）

#### ○その他

賞状名前書き（随時）・配布物仕分け（随時）

### 4 ボランティアの状況

- (1) ボランティア登録現在数 40人（保護者含む）  
(2) 今年度ボランティア保険加入者数 7人

### 5 地域密着型教育の成果と課題

#### (1) 成果

- ・地域密着型教育実施1年目。地域の方々から直接意見を聞くことにより、学校で把握しきれない子どもたちの様子や、子どもたちを見守る地域の組織について情報を得られるようになった。地域の方々からのご意見は、教育課程編成や学校の教育活動に役立てられている。
- ・ボランティアの方々のご協力により、子どもたちの学習や活動、教育環境が充実してきている。
- ・コーディネーターを通して、ボランティアの方々の率直なご意見をお聞きすることができ、改善につながった。
- ・学校だよりやブログだけでなく、コーディネーター作成の「ボランティアカレンダー」や「ボランティアだより～ききょうの輪」などの発行により、ボランティアの人数が増えつつある。

#### (2) 課題

- ・今後もたくさんの地域の方々や保護者から大きな力をいただけるように、わかりやすい説明と情報発信を継続し、「学校、家庭、地域の連携」をさらに深めていく必要がある。
- ・コーディネーターを複数体制にすることで、さらに活動の充実を図っていく。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立轟木小学校

校長 木 田 邦 彦

## 1 地域学校連携協議会（理事会）の実施状況

- |         |       |                                                                                                                                                                    |
|---------|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 第1回 | ①実施日時 | 平成25年7月18日(木)                                                                                                                                                      |
|         | ②協議内容 | ア 委嘱状交付<br>イ 議事 <ul style="list-style-type: none"> <li>・会則の確認</li> <li>・会長・副会長指名、挨拶</li> <li>・学校経営方針等について説明</li> <li>・ボランティア等による連携活動について説明</li> <li>・審議</li> </ul> |
| (2) 第2回 | ①実施日時 | 平成26年1月17日(金)                                                                                                                                                      |
|         | ②協議内容 | ア 学校評価の説明及び審議<br>イ 連携活動の現状と課題の説明及び審議<br>ウ 次年度の予定に関する説明及び審議                                                                                                         |
| (3) 第3回 | ①実施日時 | 平成26年3月(予定)                                                                                                                                                        |
|         | ②協議内容 | ア 今年度の成果と課題の説明及び審議<br>イ 来年度の教育計画についての説明及び審議                                                                                                                        |

## 2 具体的な取組状況

- (1) 部活動支援
- ・野球部，ソフトボール部に各１名のコーチを依頼。主にシーズン中の技術指導や大会参加の際の学校指導者の補助
  - ・太鼓部に４名の指導者を依頼。月に１～２回程度，土曜日又は日曜日に太鼓の演奏について技術指導
- (2) 生産活動への支援
- ①学校田での米づくり支援
- ５月～１１月にかけて耕起，代掻き，田植え，草取り，稲刈り，脱穀作業 約２０名  
その他に随時，水管理や畦の草刈り
- ②学校畑での作物栽培支援
- ５月～１１月にかけて，畑の耕起，栽培している作物の栽培方法についての助言や各種作業の補助を主に児童の祖母１名に依頼

(3) 環境整備

- ① 5月19日(日)校地内草刈り・校庭整地作業・運動会準備 20名
- ② 11月17日(日)校地内樹木の伐採作業 10名

(4) 廃品回収

- ① 6月 9日(日)春の廃品回収 50名
- ② 11月17日(日)秋の廃品回収 50名

(5) 夏休みプール監視

- ・市川中学校プール運営委員会として、プール開放の際の本校割当分の14回のプール監視  
PTA会員55名全員及び職員10名

(6) 学習及び学校行事・PTA行事の支援

- ① 11月10日(日)「とどろきまつり」
  - ・昔の遊びを通しての祖父母との交流活動に地域の祖父母 20名  
餅つきの手伝いに保護者、祖父母 20名
  - ・同日午後開催のPTAバザーは学年毎に出店を担当し、ほぼ全員の保護者が参加
- ②その他、交通安全教室やマラソン記録会、スケート教室などの補助として保護者が多数参加

### 3 ボランティアの状況

- (1) ボランティア登録現在数 0人(保護者含む)

※今年度は本事業としてのボランティアの募集はしていない。26年度募集、登録予定。

- (2) 今年度ボランティア保険加入者数 0人

### 4 地域密着型教育の成果と課題

(1) 成果

- ・地域学校連携協議会の開催により、学校の運営方針や教育活動の状況を説明する機会が明確になり、地域関係団体との情報の共有が図られるようになった。
- ・地域の方々の学校への関心が高まり、協力・支援を得やすい状況が生まれてきた。
- ・地域の方々の支援をいただく中で、児童と地域の方の交流が図られ、児童の地域理解がより深まった。

(2) 課題

- ・児童数の減少、PTA会員の減少に伴い、地域民の教育活動への支援の必要性が高まること  
が予想され、ボランティアの登録増を進める必要がある。特に、学習支援及び児童の安心・  
安全に関わるボランティアの充実を図りたい。
- ・今年度は主に学校での活動への支援が主であった。次年度以降、地域の諸活動に子どもたち  
がどのように関わっていけばよいか検討する必要がある。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立多賀小学校

校長 田名部 喜郎

## 1 地域学校連携協議会（理事会）の実施状況

- (1) 第1回      ①実施日時 平成25年10月22日（火）  
                  ②協議内容      ・委嘱状交付式を行う。  
                                        ・地域密着型教育についての行政説明を市教委より頂く。  
                                        ・会則についての審議・確認をする。  
                                        ・会長副会長の選任を行う。  
                                        ・多賀小学校の教育方針等について校長より説明する。  
                                        ・地域学校連携協議会の組織並びに計画について説明する。
- (2) 第2回      ①実施日時 平成26年2月4日（火）  
                  ②協議内容      ・平成25年度学校評価の結果等について説明する。  
                                        ・委員から評価結果、学校教育活動等についての意見を頂く

## 2 上記以外の会議の実施状況

- (1) 準備委員会    ①実施回数    2    回  
                          ②構成メンバーの概要  
                                        ・市教委指導課副参事・指導主事、校長、教頭、教務主任  
                                        ・学区内の町内会・交通・民政・防犯等の関係機関及び保育園の代表と  
                                        P T A役員及び校長、教頭、教務主任  
                          ③検討内容  
                                        ・組織の概要について  
                                        ・会則案について  
                                        ・協議会役員・委員案について  
                                        ・協議会発足後の予定について
- (2) 企画推進部会      開催無し
- (3) 専門部会          開催無し

## 3 具体的な取組状況

- (1) 環境整備  
    ①校地内の環境整備  
        ・平成25年5月19日（日） 約60人    ー    校地内の草取りや花壇の整備  
    ②学校田の草刈り・水管理等  
        ・平成25年5月～10月    5・6年保護者による学校田の日常的な管理
- (2) 学習支援  
    ①田植え・稲刈り体験学習



- ・平成 25 年 5 月 29 日（水） 14 人 ― 学校田の田植え体験の補助及び機械植え
- ・平成 25 年 10 月 24 日（木） 1 人 ― 学校田の機械による稲刈り

#### ② 6 年鮭学習

- ・10 月より 3 月まで 4 回 のべ 8 人 ― 6 年生へ鮭の生態、飼育、放流、食の指導・補助

#### ③ しめ飾り体験学習

- ・10 月 25 日（金） 8 人 ― 5 年生へ稲わらを使ったしめ飾り作りを指導

#### ④ 計算スキルアップ

- ・1 月 20 日～22 日 10 人 ― 計算練習の丸付けの補助

### (3) 行事等補助

#### ① 防災訓練街頭指導・補助

- ・1 月 19 日（水） 9 人 ― 大津波警報時に対応した八戸工科学院までの校外避難訓練補助

#### ② 学校参観日での児童活動補助

- ・11 月 3 日（日） 8 人 ― 餅つき、神楽演奏の補助

## 4 ボランティアの状況

- |                     |                     |
|---------------------|---------------------|
| (1) ボランティア登録現在数     | 0 人（現在保護者を含め名簿を作成中） |
| (2) 今年度ボランティア保険加入者数 | 0 人                 |

## 5 地域密着型教育の成果と課題

### (1) 成果

今年度の 10 月に地域の各種団体及び施設の関係者を委員にお願いし、多賀小学校地域学校連携協議会を立ち上げた。これまでも学区内の町内会を始めとする関係機関や保育園との連携は行ってきたが、一同に会して多賀小学校の学校運営や地域からの要望等について話し合う機会は無かった。今回地域学校連携協議会の体制ができたことで、地域行事や安全・防犯、防災、保小連携についてより広い視野から話し合いを進めて行くことができるようになった。その中で、学校評価についてもそれぞれの立場からご意見を頂いたことは非常にありがたいことであった。さらに、これまで、学校の環境整備や学習支援等について学校からの一方向で関係者や機関にお願いしてきたが、今後は、より地域と一体となって進めて行くことができると考える。

また、コーディネーターの方を介して地域の情報を得たり、連絡等をしたりすることができるようになり非常に助かっている。

### (2) 課題

今年度始めたばかりであることから、学校と協議会との役割分担や相互の連絡体制がまだ十分に整っていない。また、委員の皆様がそれぞれに地域でも忙しい立場にある方々が多く、学校行事や参観日等になかなか出席してもらうことができず、校内の状況をじかに見てもらう機会が十分ではなかった。さらに、コーディネーターと教頭の役割分担、コーディネーターの地域との連絡体制をしっかりと整えることができなかった。

来年度は、協議会発足 2 年目となることから、協議会並びにコーディネーターと学校との協力体制を整えたり、教育ボランティアの確保、活用についてさらに考えて進めたりすることで、地域と一体になりながらよりよい学校教育の構築に努めていきたい。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立多賀台小学校  
校長 四 戸 慶 子

## 1 地域学校連携協議会（理事会）の実施状況

(1) 第1回 ①実施日時 平成25年10月8日（火） 18:00～19:30

②協議内容

- ・委嘱状交付
- ・行政説明「地域密着型教育について」
- ・会則審議
- ・会長・副会長の指名、あいさつ
- ・学校経営の説明
- ・今年度の協議会活動計画
- ・学校評価について



(2) 第2回 ①実施日時 平成26年1月20日（月） 18:00～19:30

②協議内容

- ・会則・組織に関する審議
- ・学校評価について
- ・今年度の成果と課題
- ・来年度予定に関する説明

## 2 上記以外の会議の実施状況

(1) 準備委員会 ①実施回数 2回

②構成メンバーの概要

現PTA会長、現PTA副会長 協議会委員 コーディネーター  
校長、教頭、教務主任

③検討内容

- ・多賀台小地域密着型教育構想案
- ・協議会委員選定
- ・概念図・組織
- ・年間スケジュール
- ・第1回地域連携協議会開催要項案

## 3 具体的な取組状況

### (1) 教育活動部会

①学習活動支援

1年給食試食会……9/30 1回 保護者と給食センター見学後、給食試食 21人

2年収穫祭……10/24 1回 畑で収穫したいもでポテト料理 20人

3年地域安全マップ……9/25 1回 班ごとに危険箇所のフィールドワーク

地区防犯協会・保護者 10人

4年酒蔵見学……9/20 1回 桃川酒蔵見学 25人

5年学校田……田植え5/31 稲刈り10/24 庭じまい11/21 縄ない12/4

高屋敷町内・老人クラブ、保護者 延べ70人

6年縄文土器作り……11/19 1回 親子で縄文土器作り 20人

②図書館整備・読み聞かせ

毎月2～3回 くまの会による朝の読み聞かせ（各学年） 4人

月1回 くまの会による昼休みの読み聞かせ 5人  
ブックトーク くまの会 各学年1回 計6回 3人  
随時、図書室整備 4人

③学校保健委員会

9/4 1回 歯の健康について、学校歯科医による講演  
児童161名 職員13名 保護者30名

④クラブ活動ゲストティーチャー

華道体験 茶道体験 1名

(2)環境整備部会

花壇苗植え6/6 三丁目老人クラブ10名  
運動会前環境奉仕 5/22 校庭・中庭等の草取り 40人  
バザー前環境奉仕 10/29 1階窓ふき 30人

(3)安全安心部会

①交通安全指導

交通安全教室 4/10 1回 歩行訓練の安全指導、補助  
交通安全協会・P交通安全母の会10名

②朝の立哨指導

毎朝 交通安全協会・交通指導隊 10名

③防犯パトロール

火・木 地区防犯協会 10名

④下校見守り

6月～11月 水曜日 下校時に見守る 保護者123名

⑤夏休みプール監視

夏休みプール開放日 123人

(4)部活動部会

部活動指導者 野球部8名 バスケ部3名  
部活動下校見守り、試合引率、部活動親の会活動・会計

(5)交流連携部会

学区大運動会 5/26 多賀台地区夏祭り 7/21 地区防犯スポーツ大会 8/4  
地区敬老会 9/8 市川地区ふれあい運動会 9/29 どんと焼き祭 1/13

#### 4 ボランティアの状況

- (1) ボランティア登録現在数 0 人（保護者含む）  
(2) 今年度ボランティア保険加入者数 0 人

#### 5 地域密着型教育の成果と課題

(1) 成果

- 年度途中の立ち上げとなったが、地域密着型教育という視点で今までの活動を整理することができた。多賀台地区は、地域と密着したたくさんの活動が行われていたことを改めて認識することができた。
- 各方面の方に委員になっていただいたことで、多くの意見をいただくことができ、学校への支援を強く感じることもできた。
- 協議会を立ち上げる前から行われていた様々な活動を、これからも無理なく続けることを確認した。

(2) 課題

- 地域だけ、PTAだけで行われていた活動で、行き詰まっているものがある。今後も続けられるよう地域やPTAも協力し合い、改善しながら運営することが必要なものもあった。
- 今まで自然な形で行っていたものが、組織化することで動きにくくなることのないよう配慮する必要がある。
- コーディネーターの仕事をはっきりさせていく必要がある。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立豊崎小学校

校長 金 谷 誠

## 1 地域学校連携協議会（理事会）の実施状況

- (1) 第1回      ①実施日時 平成25年5月30日(木) 19:00～  
                  ②協議内容  
                  ・委嘱状交付  
                  ・会則及び組織に関する審議  
                  ・学校経営方針、重点施策の説明及び審議 等
- (2) 第2回      ①実施日時 平成25年12月10日(火) 19:00～  
                  ②協議内容  
                  ・学校の現状と課題の説明及び審議  
                  ・学校評価に関する説明及び審議  
                  ・情報交換 等
- (3) 第3回      ①実施日時 平成26年2月10日実施予定  
                  ②協議内容  
                  ・今年度の地域学校連携協議会の成果と課題の説明及び審議  
                  ・来年度の教育計画についての説明 等

## 2 具体的な取組状況

### (1)安全・安心活動

|              |                |        |
|--------------|----------------|--------|
| ・下校時の児童への声かけ | 毎週水曜日(通年)      | 毎回1名   |
| ・地区の巡回指導     | 毎週木曜日(6月～10月)  | 毎回4～6名 |
| ・登校時の交通安全指導  | 4月9日～11日(火～木)  | 約40名   |
|              | 9月24日～26日(火～木) | 約40名   |

### (2)環境整備活動

|                 |          |       |
|-----------------|----------|-------|
| ・校庭整地           | 4月22日(月) | 1名    |
| ・運動会前の校庭の草取り    | 5月12日(日) | 約50名  |
| 側溝の泥あげ          |          |       |
| ・相撲大会前の土俵周辺の草刈り | 8月25日(日) | 約100名 |
| 土俵整備、校庭の草刈り     |          |       |
| ・校庭整地           | 8月29日(木) | 1名    |
| ・校庭の雪山づくり       | 1月～2月    | 2名    |
| ・駐車場の除雪         | 12月～2月   | 2名    |

### (3)教育支援活動

|                                  |              |     |
|----------------------------------|--------------|-----|
| ・田植えから精米までの米作り<br>畑作物の栽培に関する活動支援 | 4月～11月       | 1名  |
| ・七崎音頭指導                          | 5月7日～9日(火～木) | 1名  |
| ・消防署(屯所)の仕事紹介                    | 5月30日(木)     | 1名  |
| ・郷土の学習 七崎神社とほこ杉<br>神社の話          | 11月26日(火)    | 1名  |
| ・お手玉作り指導                         | 11月22日(金)    | 6名  |
| ・収穫祭(餅つき)活動支援                    | 12月 3日(火)    | 12名 |

### (4)行事支援活動

|                       |                    |      |
|-----------------------|--------------------|------|
| ・相撲の作法指導              | 8月30日(金)           | 1名   |
| ・相撲大会準備、運営、審判<br>後片付け | 9月 7日(土)           | 約40名 |
| ・相撲大会用のシート片付け         | 9月 8日(日)           | 約30名 |
| ・マラソン大会巡視             | 5月18日(土)、10月29日(火) | 各15名 |
| ・学習発表会後の後片付け          | 10月20日(日)          | 約30名 |

## 3 ボランティアの状況

- |                     |              |
|---------------------|--------------|
| (1) ボランティア登録現在数     | 70人(全保護者を含む) |
| (2) 今年度ボランティア保険加入者数 | 0人           |

## 4 地域密着型教育の成果と課題

### (1) 成果

- ・地域の歴史や文化に詳しい方を講師に町内を散策し、説明を聞く郷土学習会をもったことで、教師の地域理解が深まった。
- ・全校朝会で地域の方に豊崎の自然や歴史について話していただいたことで、子ども達にも豊崎のよさが伝わってきている。
- ・教育ボランティアが仲間を連れて収穫祭(餅つき)の手伝いに来てくれたり、お年寄りがお手玉作りの指導を引き受けてくれたりと、教育支援の活動が増えてきている。

### (2) 課題

- ・地域の歴史や文化を学ぶ研修会や学習の機会を設けていく。
- ・さらに開かれた学校にしていくために、基本となる気持ちのよい対応を教職員が心がける。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立新井田小学校

校長 寺地 義道

## 1 地域学校連携協議会（理事会）の実施状況

- (1) 第1回 ①実施日時 平成25年 6月10日（月）18:00～19:30  
②協議内容 ア 委嘱状交付  
イ 会則の審議  
ウ 正副会長の選任  
エ 学校経営方針，児童生徒の現状等についての説明  
オ 意見交換
- (2) 第2回 ①実施日時 平成25年12月17日（火）18:00～19:30  
②協議内容 ア 学校運営状況の説明  
イ 学校運営に対する質疑応答、意見交換  
ウ 意見交換
- (3) 第3回 ①実施日時 平成26年 2月25日（火）18:00～19:30  
②協議内容 ア 学校評価の総括  
イ 次年度の計画の確認  
ウ 意見交換

## 2 上記以外の会議の実施状況

コーディネーターの交代並びに複数体制に向けて、校長とPTA会長とで検討委員会を開いた。現在は、企画推進部会及び専門部会については、設置していない。その必要の有無を検討しているところである。

## 3 具体的な取組状況

- (1) 図書支援 活動内容・・・本の貸出し・修理，図書室の環境整備，学級図書の入替え  
期日，回数・・・毎週金曜日を基本（4月～1月末まで 計23回）  
参加人数・・・登録者7名のうち1回3～5名参加
- (2) 環境整備 活動内容・・・校地内の草刈り・草取り  
期日，回数・・・4月～8月末まで 計6回）  
参加人数・・・累計104名参加

- |           |                                                     |
|-----------|-----------------------------------------------------|
| (3) 安全指導  | 活動内容・・・登下校の安全指導<br>期日，回数・・・毎日<br>参加人数・・・登録者 6 名     |
| (4) 部活動指導 | 活動内容・・・卓球部の指導<br>期日，回数・・・週に 1 回程度<br>参加人数・・・登録者 1 名 |
| (5) その他   | コーディネーターによる地域学校連携協議会だよりの作成、発行                       |

#### 4 ボランティアの状況

- |                     |            |
|---------------------|------------|
| (1) ボランティア登録現在数     | 86人（保護者含む） |
| (2) 今年度ボランティア保険加入者数 | 30人        |

## 5 地域密着型教育の成果と課題

### (1) 成果

- ①各学校の教育活動や児童生徒の状況等について、直接説明する機会を得たことで、情報交換の透明性を高め、双方の距離が縮まっていると受け止めている。
- ②地域の関係団体や保護者等の代表から、学校運営に対する意見を改めて聞く機会を得たことにより、自校の取組みを振り返り学校評価に生かせるようになってきている。
- ③コーディネーターが中心となって、ボランティアに係る人材確保及び連絡調整が進み、ボランティアによる支援が定着してきている。
- ④三校合同の組織であることから、コーディネーターの負担が大きくならないようにするとともに、各学校との連絡調整が円滑に進むように、コーディネーターの複数体制に向けて人材確保が進んでいる。

## (2) 課題

- ①教職員の校務分掌組織やP T A組織、P T A活動との関連性を図ることによって、より実質的な協働態勢づくりを推進していくことが重要である。そのために、企画推進部会並びに専門部会等の必要性や編成方法について引き続き検討する必要がある。
- ②児童会・生徒会活動等との関連性を図ることによって、児童生徒の意識を高めるとともに、地域の一員として、地域のために活動する機会を積極的につくりだしていくことが重要である。
- ③地域と連携した防災体制づくりや防災訓練の実施に向けて具体的に協議していく必要がある。
- ④地域密着型教育の推進が、教職員や児童生徒、保護者の過度な負担にならないように留意して進めていく必要がある。

# 平成 25 年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立松館小学校

校長 田 村 元

## 1 地域学校連携協議会（理事会）の実施状況

### (1) 第 1 回

- ①実施日時 平成 25 年 6 月 10 日(月) 18:00～19:30
- ②協議内容
  - あ) 委嘱状交付
  - い) 会長挨拶（蟹沢会長）
  - う) 校長挨拶（大館中 田名部校長）
  - え) 議事
    - ア) 会則について
    - イ) 正副会長選出
    - ウ) 学校経営方針、児童生徒の現状等についての説明
    - エ) 今後の予定について確認（新井田小→松館小→大館中）
  - お) 教育委員会講評
  - か) 校長挨拶

### (2) 第 2 回

- ①実施日時 平成 25 年 12 月 17 日（火） 18:00～19:30
- ②協議内容
  - あ) 会長挨拶(大瀧会長)
  - い) 校長挨拶(大館中 田名部校長)
  - う) 議事
    - ア) 学校運営の状況説明(新井田小→松館小→大館中)
    - イ) 学校運営状況についての意見交換
    - ウ) 今後の予定の確認
  - え) 教育委員会講評
  - お) 校長あいさつ

### (3) 第 3 回

- ①実施日時 平成 26 年 2 月 25 日（火） 18:00～19:30

## 2 上記以外の会議の実施状況

特記事項なし



### 3 具体的な取組状況

| 事 柄          | 期 日                                                   | 回数 | 参加人数         | 主な内容                     |
|--------------|-------------------------------------------------------|----|--------------|--------------------------|
| クラブ活動<br>支援  | 8. 29(木) 、 9. 5 (木)                                   | 2  | 延べ2名         | 陸上競技指導                   |
|              | 9. 24(火)                                              | 1  | 1名           | 松館川 釣り体験                 |
|              | 10. 10(木) 、 11. 7 (木)                                 | 2  | 延べ4名         | ネオホッケー指導                 |
|              | 11. 28(木) : 予定                                        | 1  | 2名           | お菓子作り                    |
| お話会          | 5. 10(金) 、 6. 17(月)<br>9. 24(火) 、 11. 1(金)<br>3. 3(月) | 5  | 延べ10名        | 「紙風船」によるお話会、読み聞かせ        |
| 登校指導         | 4. 8(月) ～15(月)<br>9. 24(火) ～30(月)<br>12. 11(水) ～20(金) | 19 | 保護者<br>延べ38名 | 交通安全母の会並びに保護者による朝の交通安全指導 |
| 米づくり<br>体験学習 | 6. 4(火)                                               | 1  | 7名           | 田植え体験                    |
|              | 10. 15(火)                                             | 1  | 9名           | 稲刈り体験                    |
|              | 11. 1(金)                                              | 1  | 6名           | 脱穀体験                     |
| 行事支援         | 4. 30(火)                                              | 1  | 1名           | 臥龍梅の会                    |
|              | 6. 2(日)                                               | 1  | 約20名         | 運動会                      |
|              | 7. 10(水)                                              | 1  | 1名           | 短歌教室                     |
|              | 9. 6(金)                                               | 1  | 1名           | 陸上競技大会補助                 |
|              | 11. 8(金)                                              | 1  | 10名          | 百三十周年記念式典準備              |
|              | 11. 16(土)                                             | 1  | 20名          | 百三十周年記念式典運営              |
|              | 11. 19(火)                                             | 1  | 5名           | 百三十周年記念式典片付け             |
|              | 1. 17(金)                                              | 1  | 20名          | ありがとう収穫祭餅つき補助            |
| 環境整備         | 5. 19 (日)                                             | 1  | 70名          | 校庭整備                     |

#### 4 ボランティアの状況

- (1) ボランティア登録現在数 2 人 (保護者含む)
- (2) 今年度ボランティア保険加入者数 2 人

## 5 地域密着型教育の成果と課題

(1) 成果

- ①本校は、学校の特性から保護者及び地域の方々から様々な方面で支援を受け教育活動が成立している。たくさんの方々とかかわり合いながら教育活動を展開していくことにより、子どもたちには安心感が生まれ、落ち着いた学校生活をおくっている。
- ②多くの方々とかかわり合いをもつことで、よりよい成果を出そう、喜んでもらおうという意欲付にもなっていて活動に前向きに取り組んでいる。
- ③大館地区全体で、小中学生の挨拶が非常によくなっている。また、中学生が礼儀正しく行動もてきぱきしている。小学生からの積み重ねであるというお話も聞こえる。地域の人から声をかけられる、見守られる機会が増え、地域全体で子どもたちを育てているという雰囲気が生まれ、児童生徒も意識化してきたと思われる。

(2) 課題

地域の方々は、学校の要請に応じて様々な場面で協力してくださるが、学校が地域に対して貢献する部分が少ない。地域行事への参加奨励だけでなく、地域の要望に応じて学校の施設設備（図書館、PCも含む）及び人材の活用に積極的に取り組む必要がある。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立旭ヶ丘小学校

校長 鳴 海 秀 彦

## 1 地域学校連携協議会（理事会）の実施状況

(1) 第1回 ①実施日時 平成25年6月4日（火）

18:30～20:00

②協議内容 委嘱状交付，会則の承認，会長・副会長の指名と挨拶，学校経営方針の説明，地域学校連携協議会組織について，今年度事業計画，各支部・協会・子ども会の報告，評価カードについて



〔会議の様子〕

(2) 第2回 ①実施日時 平成25年10月3日（木）18:30～20:00

②協議内容 前期学校の様子，アンケートの結果説明，教育支援ボランティアについて，地域での児童の様子，八戸市教育委員会の指導・助言

(3) 第3回 ①実施日時 平成26年1月24日（金）18:30～20:00

②協議内容 学校評価実施報告結果の説明，意見交換

(4) 第4回 ①実施日時 平成26年2月24日（月）14:00～15:30

②協議内容 授業における児童の様子について（参観日）

## 2 上記以外の会議の実施状況

・特に開催していない

## 3 具体的な取組状況

### (1) 教育活動部会（学びづくり）

平成25年 7月 3日（水） 学校保健委員会主催「すこやか会議」

テーマ「かむことの大切さ」 講師 学校歯科医 立花歯科院長 立花禎康氏

平成25年 9月18日（水） 2学年町探検 〔保護者引率ボランティア14名〕

平成25年10月22日（火） マラソン大会 〔保護者引率ボランティア16名〕

平成25年11月14日（木）15日（金）

6学年職業体験 〔保護者引率ボランティア24名〕

〔地域協力事業所20カ所〕

平成25年11月15日（金）

4学年「地域安全マップづくり」

〔保護者引率ボランティア9名〕



〔教育活動部会の活動：職業体験〕

平成25年11月20日（水）21日（木）

3学年「地域の名人発見」〔地域住民ボランティア16名〕

(2) 安心・安全部会（安全づくり）

平成25年 4月15日（月）

交通安全教室 〔地域住民ボランティア・保護者10名〕

平成25年 7月16日（火）

緊急下校訓練 〔地域住民ボランティア4名〕

平成25年 8月10日（土）

旭ヶ丘まつり 〔山車引き引率と夜間巡回に教職員参加〕

平成25年10月16日（水）

暴風・暴雨警報のため保護者引き渡し

〔地域住民ボランティア8名〕

(3) 環境整備部会（環境づくり）

平成25年 5月12日（日） 校庭除草作業

〔児童・保護者・地域住民・教職員 計150名〕

(4) 図書部会（心づくり）

平成25年 6月24日（月） 読み聞かせ・本の修理・図書室整備 〔保護者10名〕

平成25年10月17日（木） 読み聞かせ・本の修理・図書室整備 〔保護者10名〕

平成25年12月 2日（月） 読み聞かせ・本の修理・図書室整備 〔保護者15名〕

平成26年 1月22日（水） 読み聞かせ・本の修理・図書室整備 （3月に延期）



〔教育活動部会の活動：名人発見〕



〔安全部会の活動〕

#### 4 ボランティアの状況

(1) ボランティア登録現在数 99人

(2) 今年度ボランティア保険加入者数 0人

#### 5 地域密着型教育の成果と課題

(1) 成果

① 双方向の学ぶ喜びが得られたこと

地域事業所の協力により、キャリア教育につながる職業体験学習を実施することができた。また、地域住民を先生とし、専門的な技能や稽古事を教えていただくことにより、学ぶ楽しさとふれあう喜びを感じることができた。協力してくださった事業所や地域住民からは、子どもたちとのふれあいを毎年楽しみにし、やりがいを感じるという意見が寄せられた。

② 地域で子どもを見守る安全体制の推進されたこと

地域学校連携協議会理事会では、地域での児童の様子が話題となり、地域で子どもの安全を見守る協力体制が進められ、意識が高まった。

(2) 課題

① 理事会の開催や「地域連携だより」の発行で、地域密着型教育について教職員・保護者・地域住民に向け発信しているが、全体に意識が高まっているという状況には及んでいない。地域密着型教育により地域で子どもたちの育ちが支えられること、また、その教育の振興が地域全体の活性化につながることを繰り返し発信し、多くの人の意識を高めていく必要がある。



〔図書部会の活動〕

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立市野沢小学校

校長 田 村 滋 子

## 1 地域学校連携協議会（理事会）の実施状況

(1) 第1回 ①開催日時 平成25年7月7日（日）8：50～11：45

②主な内容

- ・8：50～ 授業参観
- ・9：50～ すこやか会議参観
- ・11：00～ 理事会

<協議内容>

- ア) 学校経営方針・学校目標について
- イ) 地域密着型教育全体構想・スケジュールについて
- ウ) 教育支援ボランティアについて
- エ) 情報交換

(2) 第2回 ①開催日時 平成25年10月4日（金）18：30～

②協議内容

- ア) 前期教育活動の進捗状況について
- イ) 学校支援ボランティアについて
- ウ) 緊急時の安全対応について
- エ) 子ども冬祭り・バザーについて
- オ) 情報交換

(3) 第3回 ①開催日時 平成26年1月28日（火）18：30～

- ア) 今年度地域密着型教育取組状況について
- イ) 今年度の教育活動について
- ウ) 学校評価に関する説明及び審議について
  - ・学校目標達成状況について
  - ・評価報告書について
- エ) 平成26年度行事予定について
- オ) 平成26年度理事について

## 2 上記以外の会議の実施状況

準備委員会・企画推進部会・専門部会等の開催はなし

## 3 具体的な取組状況

(1)環境整備活動（PTA との連携や地域ボランティアで実施）

- ①4月 7日（日） 学校横階段整備（お父ちゃん会ボランティア）
- ②5月18日（土） 敷地内の草取り・運動会グランド整備（PTAボランティア）
- ③6月27・28・30日 早朝草刈り作業（お父ちゃん会ボランティア）
- ④7月 1日（月） 花壇の花苗植え作業（地域ボランティア）
- ⑤9月 8日（日） 敷地内の草刈り・剪定作業（PTAボランティア）
- ⑥10月8日（火） 校舎前草取り作業（地域ボランティア）

- ⑦ 10月17日（木）花壇の花苗植え作業（地域ボランティア）
- ⑧ 11月17日（日）校内の窓ふき・木の剪定・木の廃棄処理（PTAボランティア）

＊その他、地域の方々による除雪作業

(2) 学習支援活動（地域ボランティアや地域施設との連携で実施）

- ① 5月～3月 各学年の読みきかせ（サークルのいちご）
- ② 5月～11月 各学年の親子農園活動（PTAボランティア）
- ③ 5月19日（日）運動会用具係補助（お父ちゃん会ボランティア）
- ④ 5月・9月 南中ソーラン・南郷音頭指導（地域ボランティア）
- ⑤ 6月 5年環境学習指導（地域ボランティア）
- ⑥ 6月・9月 3年ブルーベリーについての学習指導（地域ボランティア）
- ⑦ 6月 2・3年ヒップホップダンス教室（公民館との連携）
- ⑧ 7月～11月 4年そばについての学習指導（山の楽校との連携・PTAボランティア）
- ⑨ 9月～11月 陸上部、2・3年体育実技指導補助（クローバースネットとの連携）
- ⑩ 10月・2月 豆取り、豆腐・豆しとぎ作り（山の楽校との連携・PTAボランティア）
- ⑪ 12月 1年福祉交流会（老人福祉センターとの連携）
- ⑫ 12月 5年せんべい作り見学（地域ボランティア）

※その他、PTAボランティアによる生活科見学補助、スケート補助

(3) 安全支援活動（地域ボランティアとPTAボランティアの活動）

- ① 4月・9月 交通安全指導・安全教室補助（地域ボランティア・PTAボランティア）
- ② 9月 台風による緊急引き渡し補助（安全ボランティア）

(4) 地域行事との連携（PTAボランティアとお父ちゃん会・地域諸団体との連携）

- ① 1月 子供会冬祭り・バザー  
（子供会・老人クラブとの連携・PTAボランティア）

#### 4 ボランティアの状況

- (1) ボランティア登録現在数 22人（保護者含む）
- (2) 今年度ボランティア保険加入者数 22人

#### 5 地域密着型教育の成果と課題

(1) 成果

- ① 「ふるさと学習」「子どもの安心・安全」を柱に、これまで構築してきた地域機関や地域人材との連携した取組を行うことができた。
- ② コーディネーターが地学連だよりを発行し、地学連の活動や学校での様子を地域に発信しているので、地域とのつながりをもつことができ、活動やボランティアの呼びかけがスムーズにできた。
- ③ 地学連での話合いの中で、理事の様々な立場の方々から、次の活動につながる貴重な御意見や御指導をいただくことができた。

(2) 課題

- ① ボランティアを時期に合わせて募集できるように、学校行事や活動の時期を早めにとらえて、早めに地域に発信していく必要がある。
- ② 地域密着型教育コーディネーターとより連携しながら、ボランティアの拡大や連絡、活動の充実を図っていきたい。
- ③ 今年度はお世話になった方々に「感謝の集い」として、感謝の気持ちを伝え子どもたちとふれあう場を設定したが、参加人数が少なかったので、呼びかけの方法や持ち方なども工夫していきたい。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立中野小学校

校長 高 橋 明 男

## 1 地域学校連携協議会（理事会）の実施状況

- (1) 第1回      ①実施日時      平成25年6月13日（木）18時30分～19時30分  
                  ②協議内容  
                  ・委嘱状交付  
                  ・学校経営方針、今年度の学校目標の説明  
                  ・学校評価に関わる説明  
                  ・年間事業計画及び会則等の確認  
                  ・その他 情報交換など
- (2) 第2回      ①実施日時      平成25年11月22日（金）13時40分～15時00分  
                  ②協議内容  
                  ・評価アンケート結果及び説明  
                  ・本校教育活動に関する御意見・御要望等  
                  ・学習発表会、収穫感謝祭を通しての意見交換  
                  ・適正配置に関する現況報告  
                  ・その他 情報交換など
- (3) 第3回      ①実施日時      平成26年1月28日（火）18時00分～19時00分  
                  ②協議内容  
                  ・学校評価に関する報告・次年度の方向性及び意見交換  
                  ・今年度の事業報告及び次年度の事業計画の確認  
                  ・次年度の理事についての確認  
                  ・適正配置（3校統合）に関する報告  
                  ・その他 情報交換など

## 2 上記以外の会議の実施状況（開催していない場合は必要なし、準備委員会は初年度の学校のみ記入）

（なし）

## 3 具体的な取組状況

- (1) 行事等への支援      （PTA 及び地域諸団体）  
    ① 学区合同運動会    H:25.5月      中野づくりの会、会場準備、用具係、各種競技等

② 学習発表会 H.25.10 月 中野神楽保存会、中野神楽の指導（計 12 回）

③ 収穫感謝祭 H.25.11 月 中野づくりそばの会、そば打ち・餅つき体験

(2) 農業生産活動への支援 (PTA 及び地域の有志)

① 学校農園整備 H.25.5 月 畑の耕耘、マルチがけ、草刈り

② もち米づくり H.25.5 月～11 月 代掻き、田植え、管理、稲刈り、脱穀、精米  
※もち苗提供…中野稲作地域資源保全隊

③ そばづくり H.25.6 月～11 月 畑の耕耘、種まき、そば刈り、脱穀、製粉

(3) 環境整備への協力 (PTA 及び学区住民 5 月、9 月年 2 回、延べ約 150 名参加)

① 奉仕作業 ・校地内草刈り、グラウンド整備等…PTA 及び学区住民  
・花壇整備…PTA 及び地域の有志

※花苗提供…なかの地域資源保全隊、地域の有志

(4) 安全・安心に関わる活動 (PTA 及び交通指導隊)

① 学区内巡視 夜間の巡回指導、年 6 回

② 街頭指導 通学路交差点等による安全指導、年 2 回（4 月、9 月）

(5) 地域交流活動

① よさこいの出演…ピアドゥ祭り、中野夏祭り、J S 合同発表会、福祉施設訪問

② PTA 主催レク…バス旅行（11 月、盛岡方面、50 名参加）

③ JS 事業…J S 講演会、J S 合同発表会、J S 授業研究会、学区交流活動等

④ 収穫感謝祭…そば打ち体験、餅つき体験、交流会、会食

⑤ 中野神楽の披露…学習発表会、南郷区芸能発表会

#### 4 ボランティアの状況

(1) ボランティア登録現在数 0 人（保護者含む） ※登録はしていない。

(2) 今年度ボランティア保険加入者数 18 人 ※地域密着型教育予算による加入者数

#### 5 地域密着型教育の成果と課題

(1) 成果

- ・保護者や地域と連携した農業生産的活動や奉仕活動、伝統芸能の取組、様々な形の交流活動等は、子どものキャリア発達育成に貢献した。
- ・地域学校連携協議会理事会における意見交換や情報交換等を通して、学校と地域との意思疎通及び子どもの健全育成に関わる願い等の共有を図ることができた。

(2) 課題

- ・体験活動等における地域協力者の高齢化への対応
- ・教職員の負担解消への対策
- ・3 校統合に関わる課題への対応



# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立鳩田小学校  
校長 今井 昇

## 1 地域学校連携協議会（理事会）の実施状況

- (1) 第1回 ①実施日時 平成25年6月21日(金)・・・11名参加  
②協議内容 ○委嘱状交付式(委嘱状交付, 校長あいさつ)  
○会長指名, 副会長指名, 会則承認, 会長・副会長あいさつ  
○運営組織について(教頭)  
○今年度の学校経営について  
○質疑
- (2) 第2回 ①実施日時 平成25年11月21日(木)・・・8名参加  
②協議内容 ○今年度の状況について説明  
・教育活動について, 学校評価について  
○質疑  
○学校関係者評価の実施(協議会委員)
- (3) 第3回 ①実施日時 平成26年1月16日(木)・・・8名参加  
②協議内容 ○学校評価についての説明  
・保護者・児童・教員アンケートの結果について  
・学校評価結果を受けての成果, 課題, 改善策等について  
○質疑



(協議会・1月)

## 2 具体的な取組状況

### (1) 環境奉仕作業

- ・5月12日(日), 9月29日(日)の春秋2回
- ・各回とも約120名(保護者, 学区民, 教職員, 児童)
- ・学校敷地内の環境整備(草刈り, 草取り, 校庭整備, 校舎内の窓拭き, 校内照明清掃, スキー用ロープ塔撤去等)

(奉仕作業・五月)



### (2) 小学校・学区合同運動会

- ・5月19日(日)
- ・約200名(児童, 教職員, 保護者, 学区民)
- ・鳩田学区推進協議会との共催。運営を学校, 学区民が分担し合い, お互い協力して行う。

### (3) 親子キャンプ

- ・7月20日(土), 21日(日)
- ・約90名(児童, 中学生, 保護者, 教職員, 学区民)
- ・親子で協力しながら, テントを設営したり, 夕食づくりをしたりする。火おこし体験, キャンプファイヤー, 花火, 肝試し, スイカ割り, 流しソーメン等の活動を親子で行う。

### (4) 学校田活動

- ・4月初植え, 5月田植え, 10月稲刈り・脱穀
- ・約50名(児童, 保護者, 教職員, 学校田地主, 水管理者, 老人クラブ, サポートセンター虹)
- ・米作りに関わる作業を保護者, 学区民の協力を得て行う。日常の水田管理は, PTA農園活動実行委員長さんや学区の方に協力をお願いしている。

(田植え・五月)



### (5) さわやかグランドゴルフ大会

- ・9月12日(木)
- ・約60名(児童, 老人クラブ, 保護者, 教職員)
- ・鳩田学区推進協議会との共催で実施し, グランドゴルフを通してお年寄りとの交流を図る。子どもとお年寄りがチームを組み, 教えていただきながら競い合う。

(グランドゴルフ・九月)



### (6) 図書読み聞かせボランティア

- ・各週金曜日の朝自習の時間
- ・12名(児童, 読み聞かせボランティア, 教員)
- ・1・2年生を対象に読み聞かせを行っている。また, 年4回, 読み聞かせサークル「野いちごの会」の読み聞かせを業間の時間に行っている。(全児童参加)



### (7) 収穫感謝祭

- ・ 12月6日(金)
- ・ 約60名(児童、保護者、老人クラブ、学区民、サポートセンター虹)
- ・ 収穫した餅米を利用した料理を作り、保護者、学区民、老人クラブ皆さんに食べていただき、感謝の気持ちを表す。指導して下さった方や水田を管理していただいた方に感謝状を贈る。

### (8) 鳩田学区子どもえんぶり組の活動

- ・ 5月～2月
- ・ 約60名(児童、地区えんぶり指導者、保護者、教職員、中学生)
- ・ 年間を通して、えんぶりの練習を地区のえんぶり指導者や保護者の協力を得て行っている。その成果を学習発表会、中沢中学校区合同発表会、地域伝統芸能まつりなどで発表している。

(太夫の練習・十月)



### (9) 小・中ジョイントスクール推進事業

- ・ 中沢中学校での部活動見学会(4～6年 夏休み中沢中学校区の3つの小学校が、中沢中の部活動を見学したり、体験したりする。)
- ・ 中沢中学校区合同発表会への参加(全校 10月 4つの小・中学校が合同で様々な演技を発表する。本校は、鳩田学区こどもえんぶりを披露する。)

(合同発表会・十月)



### (10) ふるさと味の交歓会への参加

- ・ 2月21日(金)
- ・ 約100名(児童・教職員・保護者・学区民)
- ・ 鳩田学区推進協議会主催の「ふるさと味の交歓会」へ全校で参加している。そば打ち体験をしたり、各地区ごとのそば料理を食べたりしながら学区民のみなさんと交流を図っている。参加の御礼に、「鳩田学区こどもえんぶり」を披露している。

(味の交歓会・二月)



### (11) 南郷アートプロジェクトへの参加

- ・ 9月～1月
- ・ 約100名(児童・中学生・教職員・保護者・学区民)
- ・ 八戸市で行っている南郷アートプロジェクトに参加し、「映画をつくろう『ハトダンス大作戦!』鳩祭」に取り組んだ。ダンス、歌、暗唱、創作活動等のパフォーマンスを60分の映画ができあがり、1月12日(日)に上映会を行った。

(ハトダンス・十一月)



※他に、学校農園活動、交通安全指導・巡回指導、スキー場整備、学校林管理、除雪等での協力を得ている。

## 3 ボランティアの状況

- (1) ボランティア登録現在数 6人(保護者含む)
- (2) 今年度ボランティア保険加入者数 0人(P T A安全互助会に加入している。)

## 4 地域密着型教育の成果と課題

### (1) 成果

- ・ 今年度も学校の教育活動やP T A活動、地域の行事等を鳩田学区全体でお互いに連携しながら、進めることができた。お互いの信頼関係が、より増したと考えている。
- ・ 地域学校連携協議会委員の方々には、各行事や連携協議会、授業参観等を通して、学校についてご理解をいただくことができた。また、ご意見やご助言をいただくことによって教育活動の充実を図っていくことができた。
- ・ 特に南郷アートプロジェクト「映画をつくろう『ハトダンス大作戦!』鳩祭」に学校、保護者、地域が協力して取り組むことによって、地域全体の一体感を味わうことができた。

### (2) 課題

- ・ 地域の中の人材の発掘・活用をより一層進めることで、教育活動の充実を図っていきたい。
- ・ 地域密着型教育について、学校だより、学校ブログ等で情報発信したが、地域密着型教育のたより発行等も考えていきたい。
- ・ 防災に関わる学校と地域の連携・協力等について関係諸団体(区会、消防団、防犯協会、交通安全協会)との体制づくりを考えていきたい。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立島守小学校  
校長 玉田 嘉昭

## 1 地域学校連携協議会の実施状況

- (1) 第1回 ① 7月16日(火) 19:00～20:30 於: 島守小(25年度事務局校)  
② 【協議内容】  
・委嘱状交付式(教育委員会)  
・今年度の計画及び地域との連携事業についての説明(小・中教頭)  
・今年度の教育方針についての説明(小・中校長)  
・学校関係者評価についてのごお願い(事務局)
- (2) 第2回 ① 11月26日(火) 19:00～20:30 於: 島守小  
② 【協議内容】  
・地域との連携事業についての中間報告(小・中教頭)  
・1学期の児童・生徒・保護者・教職員アンケートの結果報告(小・中校長)  
・アンケート結果等をもとにした話し合い
- (3) 第3回 ① 1月22日(水) 18:30～20:30 於: 島守小  
② 【協議内容】  
・地域との連携事業についての成果と課題(小・中教頭)  
・児童・生徒・保護者・教職員アンケートの成果と課題について(小・中校長)  
事前に「小・中学校学校目標の3重点」についてのアンケート結果の資料を送付し、ご意見・助言をいただいた。

## 2 上記以外の会議の実施状況

- (1) 企画推進部会 6月12日(水) 於: 島守小 19:00～  
・小・中学校PTA会長・副会長(企画推進委員)、小・中校長と教頭  
・昨年度の振り返りと今年度の地域学校連携委員会のもち方  
・昨年度の自己評価と学校関係者評価をもとにした改善の検討  
・新委員の改選について

## 3 具体的な取組状況

### (1) 教育関連事業

- ①生活科・総合的な学習の時間の支援  
ア 生活科  
・1年: 育てようさつまいもと野菜(地域の農業ボランティア のべ24名)  
・2年: 町たんけん(保護者のボランティアの引率補助)  
(農協・菓子店・食料品店・自動車販売店・駐在所・郵便局・クリーニング店の方々)  
イ 総合的な学習の時間(地域ボランティア・保護者 9回 16人)  
・3・4年: そばの研究(そば栽培名人とそば料理名人)、鮭の稚魚の飼育  
・5年: 無農薬の米作り(地域の米作り名人と保護者)  
・6年: 炭焼きの原理と技法、炭焼き体験(炭焼き名人、理科支援員)
- ②学校行事への支援 (40名)  
・収穫感謝祭(餅つき等)  
・学校田の管理(PTA学年委員会)

### (2) 環境整備事業 (のべ198名)

- ①奉仕活動(草刈り、窓ふき作業)  
②小川と池の清掃作業  
③水車小屋、ミニ発電所の管理

### (3) 文化事業

- ①島守小学校神楽クラブ(神楽保存会の皆様・教職員)(15回程度 6名)  
春まつり、生き生きまつり、南郷地域伝統まつり 練習と出演(演目は番楽と剣舞)
- ②図書ボランティア  
・読み聞かせ(野いちごの会)(1回3人)  
・教師による全校ブックバイキング
- ③えんぶり鑑賞会 (1団体 1回)

#### (4) 交流・連携事業

- ①小・中学校ジョイントスクール事業  
(相互の授業参観、6学年の中学校授業への参加、情報交換、行事の相互参観)
- ②小・中合同の運動会の開催ならびに島守音頭での交流(1人×3回)
- ③保育所との連携事業(1年生と年長児の交流、情報交換、行事参観)
- ④民生委員との情報交換
- ⑤地域学校連携協議会及び小・中学校ジョイントスクール授業公開・研修会
- ⑥PTA研修旅行 <PTA, OB, 小・中学校教職員>
- ⑦各学年の親子学習会、校外学習への保護者のご協力

#### (5) 安全対策事業

- ①登下校時の指導、見守り(防犯協会、子供会世話人、駐在所長、交通安全協会、交母会)
- ②交通安全教室、交通安全キャンペーン(駐在所長、交通安全協会、交通安全母の会)
- ③防犯教室(駐在所長、八戸警察署生活安全課)
- ④緊急時安全見守り(熊、猿等の出没)

### 4 ボランティアの状況

- (1)保護者と地域の関係者全員が応援隊となっている。

※ 地域密着型教育予算による保険加入者数については、本年度はなし。

### 5 地域密着型教育の成果と課題

#### (1) 成果

- ① 今年度は小学校が主担当であったため、地域学校連携協議会開催の前に具体的な打ち合わせを行い、双方が共通理解した上で協議会に臨んだ。協議会(委員)がリードする部分と、学校側がお願いする内容を吟味した。
- ② 1回目の地域学校連携協議会の前に企画推進部会を開催し、組織・会則の見直し、委員の選定、今後の事業計画や運営のあり方について打ち合わせを行った。昨年度から、オブザーバーとして企画推進部委員(小・中PTA副会長)にも声をかけ、協議会の内容を把握していただいた。
- ③ 今年度は長い期間委員であった方が多かったこともあり、新委員の選定も事前に行った。島守地区では地域の団体(役職)に基づいてメンバーが構成されている。固定化されている部分もあるので、様々な分野の方々からご意見をいただきたい。
- ④ 3回目の協議会では、「学校目標に関する評価」についてコメントをいただいた。
  - ・児童の熱心な取り組み、めあての時間内に正確に解いていることは、先生方の熱心な指導の成果である。処理速度の遅い児童に対する能力にあった課題の与え方を研究し、あきらめることなく努力してほしい。
  - ・指標を設定した家庭学習の習慣化の取り組みについては、よいと思う。
  - ・地域の活動で神楽クラブ・えんぶりなど伝統芸能を受け継ぐことは大切であり、それを学校が協力していることがすばらしい。
  - ・保護者との意志疎通のためにも情報交換を密に行う場があればいいと思う。地域学校連携協議会を通して、委員の方々の子どもたちや学校に期待する思いと、今後子どもたちに何ができるかを模索している姿が印象的であった。

#### (2) 課題

- ① 島守小・中学校地域密着型教育推進事業では、保護者・地域住民・教職員が「島守ふるさと応援隊」として、子どもたちのためにボランティアを引き受ける組織になっている。しかし、神楽の指導者をはじめご高齢の方が多く継続的な人材の確保が課題となってきた。学校行事やPTA行事、日常の教科等の授業において協力していただく場面をさらに広げていくことが大切である。年度当初に年間の見通しをもって活用の工夫を図りたい。
- ② その都度委員の方々に対して、学校行事や参観日などにお出でいただくよう案内を送付しているが、日常の生徒の様子をみる機会が少ないことが現状である。いかに児童の具体的な姿を理解していただいた上で、協議会につなげていくかがポイントである。
- ③ 協議会で話し合われた内容については、小・中学校の学校だよりを通してお知らせする程度になっている。学校のホームページへ掲載したり、保護者会の際に報告したりするなど、一般の方々に紹介したい。
- ④ 非常災害にかかわって、町内会の一部で図上訓練を行ったようである。全地域を巻き込んだ総合訓練の必要性を感じる。
- ⑤ 「地域密着型教育」をスタートして以来、5年が過ぎようとしている。従来から自然な形で行われてきた。これまでの取組を振り返り、継続すべき内容と改善すべき点を明確にしていきたい。そのためには、協議会の開催時期や回数の変更が必要になってきている。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立第一中学校

校長 四 戸 康 雄

## 1 地域学校連携協議会の実施状況

- |         |        |                                              |        |
|---------|--------|----------------------------------------------|--------|
| (1) 第1回 | ① 実施日時 | 平成25年6月4日(火)                                 | 18:30～ |
|         | ② 協議内容 | ・委嘱状交付<br>・今年度の活動について                        |        |
| (2) 第2回 | ① 実施日時 | 平成25年12月16日(月)                               | 18:30～ |
|         | ② 協議内容 | ・今年度の活動報告について<br>・「学校評価アンケート」結果について<br>・意見交換 |        |
| (3) 第3回 | ① 実施日時 | 平成26年2月21日(金)                                | 15:30～ |
|         | ② 協議内容 | ・来年度の学校経営方針の概要について<br>・意見交換                  |        |

## 2 上記以外の会議の実施状況

◇『地域密着型教育』合同会議及びプロジェクト会議

平成25年6月25日 18:30～ \*今年度の活動方針の決定・共通理解

◇専門部会 ① 学校行事支援プロジェクト(13回) ② 学校図書館支援プロジェクト(25回)  
③ 環境整備支援プロジェクト(5回) ④ 情報発信支援プロジェクト(11回)

## 3 具体的な取組状況

### (1) 学校行事支援

青葉湖ウォーク(1学年行事)の企画と支援、体育祭の企画・運営支援、授業支援(書写)、文化祭お掃除ボランティア、PTA バザーの支援、調理実習補助ボランティア

### (2) 学校図書館支援

図書室整備、研修会(本の修理の仕方)、図書ボランティア全体会

### (3) 環境整備支援

校内環境整備活動(校内ワックス清掃、草取り、渡り板すのこ製作等)

### (4) 情報発信支援

地学連協だより「ブルースカイ」5回発行

## 4 ボランティアの状況

- |                       |             |
|-----------------------|-------------|
| (1) ボランティア登録現在数       | 71 人(保護者含む) |
| (2) 今年度ボランティア保険加入者数   | 32 人        |
| ※学校支援地域本部事業の予算による加入者数 | 32 人        |



## 5 地域密着型教育の成果と課題

### (1) 成果

「地域密着型教育」に取り組み6年目を迎え、活動も軌道に乗ってきた感がある。今年度も、地域の教育力を生かすとともに、学校として、地域といかに連携して活動するかを意識し取り組んだ。総合的な学習の時間等を活用した学年ぐるみのボランティア活動が行われたことや、吹奏楽部が地域の会合等に招かれ演奏を披露したり、区民運動会で放送委員がアナウンスを担当するなど、生徒や職員が地域に出向いて行う活動が定着している。また、学校行事の企画段階から保護者の方々に協力していただき情報の共有を図るなど、保護者自らが積極的に学校にかかわろうとする意識の高まりを感じることができた。各プロジェクトとも、企画・運営段階から積極的に活動できた。

### (2) 課題

学校が「地域密着型教育」に取り組むことは、今年度より市内全小・中学校で行われていることもあり、大分、地域の方々にも浸透してきた感はある。しかし、具体的にどのようなものか、何かできることはあるのか等、まだまだ理解していただいているとはいえない。そのため、さらなる工夫が必要ではあるが、これ以上教職員並びに生徒たちの負担を増やすのは得策ではないと考える。そこで、「やらされる」という受け身の活動ではなく、「自分たちの学校や地域を自分たちの手でより良いものにしていこう」という自主的な意識を育むことが何より大切であると感じている。それぞれのプロジェクト活動が成熟しつつある今、教職員一人一人が「地域あつての学校」という気持ちで、さらに地域を取り込んだ教育活動等を展開していく必要がある。

来年度も引き続き授業時数の確保が厳しく、今年以上に効率的な活動が求められる。本務である授業や子どもたちと向き合う時間を確保しながら、学習面でも生活面でも実績をあげていかなければならない。地域密着型教育の充実が教職員や生徒、さらには保護者の過度な負担増を招かないような施策を講じていくことが必要である。同時に学校通信や HP、ブログ等を効果的に活用した情報発信も積極的に行っていく。できることを・できる時間に・できる範囲内で、細く・長く・楽しくをモットーに活動していきたい。

### 【活動のようす】



【校内環境整備活動】  
8月25日(日)



【青葉湖ウォーク】  
7月21日(日)

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立第二中学校  
校長 小笠原 徹

## 1 地域学校連携協議会（理事会）の実施状況

- (1) 第1回
- |       |                                                                                                                             |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ①実施日時 | 平成25年9月24日（火）<br>18:00～19:00                                                                                                |
| ②協議内容 | ア 委嘱状交付式<br>イ 準備委員会より委員の選出について<br>ウ 行政説明について（担当指導主事）<br>エ 会則の説明、承認について<br>オ 正副会長の選任について<br>カ 学校経営方針等の説明について<br>キ 今年度の計画について |
- (2) 第2回
- |         |                                                                     |
|---------|---------------------------------------------------------------------|
| ①実施日時   | 平成25年12月13日（金）<br>13:30～16:10                                       |
| ②授業参観   | 1年生・2年生の保護者参観日に併せ授業参観                                               |
| ③学年集会参観 | 1学年・2学年の保護者集会を参観                                                    |
| ④協議内容   | ア 学校評価アンケート結果について<br>・資料を基に説明（7月と11月実施から）<br>イ 質疑・応答<br>ウ 今後の予定について |
- (3) 第3回
- |       |                                     |
|-------|-------------------------------------|
| ①実施日時 | 平成26年2月26日（水）<br>15:30～16:30（予定）    |
| ②協議内容 | ア 今年度のまとめ<br>イ 来年度の計画について<br>ウ 意見交換 |

## 2 上記以外の会議の実施状況

- (1) 準備委員会
- |            |                                         |
|------------|-----------------------------------------|
| ①実施回数      | 1回                                      |
| ②構成メンバーの概要 | ・三八城地区連合町内会会長<br>・沼館・城下地区振興会会長          |
| ③検討内容      | ・方針や活動の概要についての説明<br>・地域学校連携協議会委員の人選について |
- (2) 企画推進部会、専門部会については、設置していない。  
来年度以降、PTA活動（各常任委員会）、生徒会活動等との関連性や方向性とあわせて、その必要性の有無を検討していきたい。

### 3 具体的な取組状況

#### (1) 安全・巡回指導

- ・地区安全協会、防犯協会等による登下校時の安全指導、並びにP T A校外指導委員会による下校時の学区内巡回指導を行っている。

#### (2) 環境整備

- ・P T Aによる校地内草刈り作業を行っている。

#### (3) 広報・広聴活動

- ・学校行事等の案内を委員をはじめ地域へ広げるとともに、コーディネーターによる地学連協便りの作成・発行を検討している。

### 4 ボランティアの状況（初年度のためなし）

(1) ボランティア登録現在数 0 人（保護者含む）

(2) 今年度ボランティア保険加入者数 0 人

### 5 地域密着型教育の成果と課題

#### (1) 成果

- ① 学校の教育活動や生徒の状況等を保護者・地域の方々に直接説明する機会を得たことで、情報交換を密接に行うことができ、学校と地域の方々との関係がより深めることができた。
- ② 学校運営に対する意見や願いを改めて聞く機会を得たことを、自校の取り組みを振り返り学校評価に生かすことができた。
- ③ コーディネーターについては、第二中学校区の両小学校のコーディネーターを本校でも委嘱したことで、両小学校での取り組みを参考にして地域学校連携協議会を立ち上げることができた。

#### (2) 課題

- ① 今年度は、地域学校連携協議会をまず立ち上げ、学校の教育活動や生徒の状況等を説明し、各委員の方々から意見や願いをいただくことを中心として進めた。来年度は、教職員の校務分掌組織やP T A組織、P T A活動との関連性を図ることによって、より実質的な協働体制づくりを推進していくことが求められる。
- ② 本校生徒会で実施している三社大祭期間中の清掃活動など、地域の一員として地域のために活動する機会として、地域の方々と一緒に活動できるようにしていきたい。
- ③ 地域密着型教育の推進が、教職員や生徒、保護者の過度な負担にならないよう留意して進めていく必要がある。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立第三中学校

校長 大塚 弘 昭

## 1 地域学校連携協議会（理事会）の実施状況

### （1） 第1回

①実施日時 平成25年5月22日（水）

#### ②協議内容

- ・委嘱状交付
- ・柏崎小・第三中の学校目標
- ・重点施策及び地域密着型教育の取組計画
- ・各部会の取組予定についての意見・要望

### （2） 第2回

①実施日時 平成25年12月2日（月）

- ②協議内容
- ・基礎学力の定着の状況及び基礎学力の確実な定着に向けての取組について
  - ・基礎学力の確実な定着に向けての校内研修について
  - ・学校生活の充実に向けての取組について
  - ・学校評価アンケートの結果について
  - ・学校支援ボランティア活動状況について

### （3） 第3回

①実施日時 平成26年2月6日（木）

- ②協議内容
- ・今年度の取組についてのまとめ
  - ・各部会の活動状況について
  - ・両校の来年度の教育計画について

## 2 上記以外の会議の実施状況

企画会 ①実施回数 6回

②構成メンバーの概要 PTA会長 PTA副会長 PTA監査 校長 教頭

③検討内容 専門部の取組状況及び今後の予定の確認

## 3 具体的な取組状況

### （1） 安全安心部会

- ・青少年生活指導協議会…月1回
- ・柏崎地区安全パトロール協議会…下校時の巡回パトロール
- ・柏崎地区防災訓練打合せ…6／25
- ・自主防災会との合同避難訓練…10／8
- ・PTA校外指導委員会…市中体夏季大会前・秋季大会前・文化祭強化週間の巡視



(2) 環境整備部会

- ・校舎内生け花ボランティア…月3～4回程度
- ・校庭草取り・枝きり…8／25

(3) 教育活動部会

- ・Dear Sanchu（部活動懇談会）…5／31
- ・部活動補助…バスケット、剣道、吹奏楽、ソフトテニスでボランティア7名
- ・俳句指導 …5月に計2回の支援（ボランティア1名）
- ・茶道指導 …10／7～10／18の支援（ボランティア1名）

(4) 学校図書館部会

- ・図書ボランティア…月2回程度

4 ボランティアの状況

(1) ボランティア登録現在数 23人（保護者含む）

(2) 今年度ボランティア保険加入者数 11人

※学校支援地域本部事業の予算による加入者数

5 地域密着型教育の成果と課題

(1) 成果

- ①グッジョブや防災訓練等で地域の方々とのふれあいを通して、生徒は地域への感謝の心と自信をもつようになった。これらの取組は、地域住民が学校や生徒を理解する上で有効であった。
- ②地域自主防災会との防災訓練は、実施に向けて地域と話を重ねることに意義があると考ええる。また、避難所や津波避難ビルとしての学校の機能について理解が進んだ。
- ③俳句や茶道など、その道に通じた方々に指導いただいたことで、生徒の作品や作法の質が向上した。また、生徒とふれあうことを通して、ボランティアの学校理解が深まった。
- ④第2回地域学校連携協議会で、学校評価をもとに課題を明らかにすることができた。また、生徒が安全に安心して生活できるために、スマートフォン等の携帯端末の所持や使い方についてどのように指導していくべきか検討することができた。
- ⑤学校便りやPTA新聞、公民館便り等を相互に交換し、お互いの教育活動を意識するように心がけた。

(2) 課題

- ①生徒の安全・安心のために、地域密着型教育の専門部会は熱心に活動している。今後、活動を広げるために、より多くの人の参加を促したい。
- ②地域との共同の防災訓練は、連携あり方や訓練内容検討し、今後も継続できる訓練にしていきたい。

平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立長者中学校

校長 伊藤 有信

## 1 地域学校連携協議会の実施状況

- |         |       |                              |
|---------|-------|------------------------------|
| (1) 第1回 | ①実施日時 | 平成25年5月23日(木)                |
|         | ②協議内容 | ア 委嘱状交付式                     |
|         |       | イ 日程説明および出席者紹介               |
|         |       | ウ 地域密着型教育についての行政説明(担当指導主事)   |
|         |       | エ 校長の方針説明                    |
|         |       | オ 質疑・応答・協議(組織、会則、ボランティア募集など) |
| (2) 第2回 | ①実施日時 | 平成25年7月11日(木)                |
|         | ②協議内容 | ア 学校評価(4月～7月)の結果についての説明      |
|         |       | イ PTAの活動状況について               |
|         |       | ウ 質疑・応答・協議                   |
| (3) 第3回 | ①実施日時 | 平成25年12月18日(水)               |
|         | ②協議内容 | ア 教育活動の反省について                |
|         |       | イ 学校評価(8月～11月)の結果についての説明     |
|         |       | ウ 生徒の状況について                  |
|         |       | エ 意見交換および質疑・応答               |
| (4) 第4回 | ①実施日時 | 平成26年2月4日(火)                 |
|         | ②協議内容 | ア 学校課題について(生徒指導面、学習指導面)      |
|         |       | イ 小中連携について                   |
|         |       | ウ 来年度の行事予定について               |
|         |       | エ 意見交換および質疑・応答               |
|         |       | オ 来年度の地域学校連携協議会事業予定について      |

## 2 上記以外の会議の実施状況

- |               |                                                     |
|---------------|-----------------------------------------------------|
| (1) 委員による授業参観 | ①実施回数1回(7月の授業参観日)<br>②地域学校連携協議会委員<br>③授業参観と意見交換     |
| (2) 民生委員連絡協議会 | ①実施回数1回(10月16日に実施)<br>②長者地区民生委員<br>③授業参観と意見交換、給食の試食 |

### 3 具体的な取組状況

#### (1) 環境整備活動

- ・花壇整備（雑草除去、花苗植え付け作業）
- ・体育祭、文化祭前（校庭、校舎周辺の雑草除去作業）

#### (2) 生活安全活動

- ・長者小・図南小・長者中の三校合同の生徒指導情報交換会（町内会、防犯協会、青少協、交通安全協会、中央交番の方々も含めての開催）
- ・市中体夏季・秋季大会、文化祭、市内祭り期間にあわせての見守り活動
- ・地域団体連携による巡視活動（毎週火曜日実施）

#### (3) 学校支援活動

- ・学年ごとに行われる季節を感じる会の準備及び当日の手伝い
- ・図書の整理・補修、本の廃棄処理、季節に合わせた図書室の環境整備
- ・部活動の指導（野球、剣道、柔道、吹奏楽）

#### (4) P T A・地域行事支援活動

- ・体育祭、文化祭での飲食販売等の企画、運営
- ・ブリザード・フラワーアレンジ講習会の開催
- ・区民運動会の準備、運営

### 4 ボランティアの状況

(1) ボランティア登録現在数 15人（保護者含む）

(2) 今年度ボランティア保険加入者数 15人

※地域密着型教育予算による保険加入者数

### 5 地域密着型教育の成果と課題

#### (1) 成果

- ・地域学校連携協議会を通して、教育方針や学校の現状及び学校が抱える課題を共有し、幅広い視点からご意見やご指導、励ましの言葉をいただいた。
- ・コーディネーターの働きにより、図書ボランティアを募集することができ、図書室の長期休業中や昼休み、テスト週間中の開放、整備など図書ボランティアの積極的な活用を図ることができた。
- ・地域学校連携協議会を通して、校長だより等の町内会・地域への配付がスムーズに進められるようになり、学校の取り組みや様子等を情報発信できるようになった。

#### (2) 課題

- ・地域、P T A、職員への周知と共通理解、教育活動の中でのボランティアの積極的な活用を更に進めていくことが必要である。
- ・長者学区として、学習面、生徒指導面をこれまで以上に小中の連携を図りながら、地域密着型教育を進めていく必要がある。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立小中野中学校

校長 上野修子

## 1 地域学校連携協議会の実施状況

- (1) 第1回
- ①実施日時 平成25年6月20日
- ②協議内容 ○会則について
- 会長及び副会長の選任
- 学校経営方針説明（小中野小校長・小中野中校長）
- 今年度の事業説明（小中野小学校支援プロジェクト副チーフ）
- （小中野中学校支援プロジェクト副チーフ）
- (2) 第2回
- ①実施日時 平成25年12月19日
- ②協議内容 ○教育課程反省アンケートから 小中野小校長
- 学校評価アンケートから 小中野中校長
- 小中野小学校支援プロジェクト及びボランティア報告
- 小中野中学校支援ボランティア報告
- (3) 第3回・・・協議の中心は学校評価となるため小中別々で開催した。
- ①実施日時 平成26年 2月4日
- ②協議内容 ○今年度の教育活動について 小中野中校長
- 学校評価アンケートから
- 来年度の計画について

## 2 上記以外の会議の実施状況

- (1) 準備委員会 ①小学校が事務局で前年度より準備を進めた。
- (2) 必要に応じ適宜コーディネーターと打合せを実施。コーディネーターは図書ボランティアも兼ねているので毎週来校してくれる。

### 3 具体的な取組状況

- (1) 図書室整備
- ① 図書ボランティア・・・通年週2回 火・金10:30～13:00 10人ほどが交替で参加。生徒の読書意欲向上のため、本の整理や季節の飾り付けなどを行う。
- 7月のグッジョブ時は受入れ事業所が休みの生徒を図書ボランティアとして受け入れている。
- (2) 学習支援
- ① パパママ体験 9/13 ボランティア8人
- 3年生2クラスに実施。保健士さんとともに妊婦体験や赤ちゃん人形を使つての育児を模擬体験。親の気持ちや命について学ぶ。PTA 役員、保護者とボランティアで支援。

②東北地区学校図書館研究大会 11/7 ボランティア15人

120名の来校者へせんべい汁を作ってふるまった。

③コナチュウ未来への架け橋講座 ～ふるさとで働くプロフェッショナル（仕事人）に学ぶ～

11月～2月 6回実施予定

キャリア教育の一環として卒業生や小中野地区で働くさまざまな職業の方々を講師に招き、ミニ講演会を開催。コーディネーターに講師選定の情報や依頼、進行をお願いしている。

1 自転車競技選手 2 パン職人 3 看護師 4 劇団やませ代表 5 写真屋さん

6 コンピュータ技術者

④学校菜園 6/8～ 収穫したかぼちゃ、さつま芋でスイーツを作り全校生徒に食べてもらう。ボランティア PTA役員も含め10人

### (3) 地域連携プロジェクト

①小学校・小中野地区合同運動会への参加

②第3回八戸小唄まつり参加 今年度は雨天中止

八戸小唄踊り練習会 7/16 8/27 ボランティア 泉 珠峰社中 10人

③グランドゴルフ・将棋教室 による高齢者との交流 8/5、6 ボランティア 20人

### (4) その他・・・コーディネーターが直接かかわらない活動

①総合的な学習の時間支援

1年生 えんぶり、虎舞指導・・・小中野地区えんぶり組虎舞組による支援 9月～10月

2年生 グッジョブ事業所開拓 2学年PTA

## 4 ボランティアの状況

(1) ボランティア登録現在数 15人（保護者含む）

(2) 今年度ボランティア保険加入者数 9人

## 5 地域密着型教育の成果と課題

### (1) 成果

①献身的なコーディネーター、ボランティアに支えられ生徒は落ち着いた学校生活を送っている。  
地域の大人や高齢者とかかわり合うことで、感謝の気持ち、小中野を愛する気持ちが育っていると思う。

### (2) 課題

- ①これまでの学校支援地域本部事業から移行したため、地域密着型教育本来のねらいとは異なる活動も継続しているように思う。「教育活動の質の向上」という観点から事業内容を整理していく必要を感じている。
- ②地域と学校が双方向から支援し、地域を活性化するという意図が理解されにくく、部活動等の忙しさもあって地域行事等への参加について職員は負担を感じている。

# 平成 2 5 年度 「地域密着型教育」 報告書

八戸市立江陽中学校  
校長 丸 山 裕 治

## 1 地域学校連携協議会（委員会）の実施状況

### (1) 第 1 回

① 実施日時 平成 2 5 年 5 月 2 4 日（金） 16:10～16:50

#### ② 協議内容

- ・委嘱状交付及び会長の指名、副会長の指名
- ・会則審議
- ・昨年度の協議会活動報告
- ・昨年度の学校経営・学校運営（小中両校長）
- ・今年度の学校経営・学校運営（小中両校長）
- ・今年度の協議会活動計画
- ・協議会の役割を確認（学校経営・学校運営の点検と評価）

### (2) 第 2 回

① 実施日時 平成 2 5 年 5 月 3 1 日（金） 16:30～17:40

#### ② 協議内容

- ・5月24日の地域づくり会議で話し合われた各専門部会の現状・課題・改善点・提案についての報告と説明
- ・報告された事業を、実施の有無、継続の有無、地域主催か学校主催のいずれで行うか等を話し合う。

### (3) 第 3 回

① 実施日時 平成 2 5 年 1 1 月 2 8 日（木） 18:00～20:00

#### ② 協議内容

- ・学校経営・運営の進捗状況報告（小中両校長）
- ・今後の学校経営・運営事業について（小中両校長）
- ・質疑応答（学校だよりを地域向けへの内容としても工夫はできないか、地域の遊び場の利用について、子育てに関する家庭の役割）
- ・学校評価の依頼

### (4) 第 4 回（予定）

① 実施日時 平成 2 6 年 2 月 2 5 日（火） 18:00～20:00

#### ② 協議内容

- ・今年度の学校経営・学校運営（小中両校長）
- ・来年度の学校経営・学校運営（小中両校長）

## 2 上記以外の会議の状況

### (1) 専門部会

①実施回数 1 回（平成 2 5 年 5 月 2 4 日）

#### ②構成メンバーの概要

- ・町内会長・江陽地域各種団体長・両校の職員・両校の P T A 役員

#### ③ 検討内容

- ・各専門部会の現状・地域や学校の課題，要望，教育活動の提案）  
（安全安心づくり・人づくり部会・まちづくり部会・健康づくり部会・環境づくり部会）

## 3 具体的な取組状況

### (1) 山公園の草刈り

7 月 2 1 日（日） ・全校児童生徒及び保護者，地域住民 ・山公園の草刈り作業

### (2) 江陽盆踊り

8 月 1 1 日（日） ・1 年生，2 年と 3 年の有志及び親父の会 ・1 年生が江陽盆踊りで江陽音頭を披露，2 年と 3 年の有志及び親父の会による出店

- (3) 江陽中草刈り  
8月18日(日) ・全校生徒、保護者および地域住民 ・江陽中校地の草刈り
- (4) 体育祭  
8月24日(土)、25日(日) ・保護者および地域住民 ・前日の会場設営、当日は運営協働者として、出発係、決勝係、用具係、救護係等、職員とともに運営に関わる。
- (5) 江陽地区スポーツ交流会  
9月1日(日) ・3年生 ・各町内の選手として参加。さらに、生徒のみの競技を披露。
- (6) グッジョブ  
9月2日～6日(月～金) ・2日(月) グッジョブ出発式に出席 ・3日(火)～6日(金) 23事業所で体験学習。事業所事前打合わせは保護者の協力を得て行う。
- (7) 江陽地区総合防災訓練参加  
10月3日(木) ・江陽地域自主防災会が主催する避難訓練。本校が避難所とした場合の生徒や職員の緊急時の対応訓練を実施。
- (8) 公民館まつり  
10月6日(日) ・吹奏楽部と小学校音楽部が演奏を披露 ・科学部がボランティアとして地区の活動をサポート。
- (9) 文化祭  
10月15日(火)～18日(金) 1～4回 ・保護者が運営協働者として、校内装飾係、学年教科展の展示係、演劇の大小道具係、演劇の衣装係等を職員とともに運営。
- (10) 町内会長と語る会  
1月9日(木) ・2年生 ・8人の町内会長が参加。町内会の成り立ち、年間計画、町内会の課題、中学生と町内会というテーマで意見交換。
- (11) 学校保健委員会  
2月19日(水) ・小中合同。学校医・学校歯科医・学校薬剤師・町内連合会長・地域保健師・保育園長・健康づくり部会長・校長・教頭・保健主事・養護教諭が参加し、児童生徒の健康教育、健康管理についての話し合い。

#### 4 ボランティアの状況

- (1) ボランティア登録現在数 9名
- (2) 今年度ボランティア保険加入者数 9名

#### 5 地域密着型教育の成果と課題

##### (1) 成果

今年度初めて実施した、地区の防災訓練と町内会長との対談は、大きな成果が得られた。訓練においては、非常時における職員並びに生徒の行動の確認や具体的な活動内容が把握できた。また、町内会長との対談では、地区の状況や課題について知ることができ、生徒にとっては貴重な機会であった。

##### (2) 課題

ほとんどの活動内容について定着してきている。新たな取り組みである地域防災訓練については、学校や地域にとってあまり負担にならず、しかも有意義な訓練になるよう中身の検討が必要である。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立湊中学校

校長 松 村 道 弘

## 1 地域学校連携協議会の実施状況

- (1) 第1回      ①実施日時（小中合同）  
平成25年11月29日（金）  
②協議内容
- ・委嘱状交付式
  - ・行政説明
  - ・会長指名、会長挨拶
  - ・会則の審議
  - ・学校からの説明
- (2) 第2回      ①実施日時（小中合同）  
平成26年2月18日（予定）  
②協議内容
- ・平成25年度学校評価報告
  - ・学校の現状と課題説明、情報交換
  - ・平成26年度の予定
- ※ 地域情報交換会と兼ねる

## 2 上記以外の会議の実施状況

- (1) 準備委員会    ①実施回数    1回（小中合同）  
②日時  
平成25年8月23日（金）  
③構成メンバーの概要
- ・小、中学校の協議委員候補者（各1名）
  - ・教育委員会教育指導課2名
  - ・各校校長、教頭、PTA会長
- ④検討内容
- ・市教委行政説明
  - ・地域学校連携推進事業についての説明
  - ・地域学校連携協議会委員の選考
  - ・地域学校連携協議会の今後の予定について



(2) 企画推進部会 開催なし

(3) 専門部会 組織していない

### 3 具体的な取組状況

#### (1) 教育活動

湊男組による沖揚げ音頭の指導～文化祭や希望式での発表

#### (2) 部活動における地域からのコーチ委嘱

野球部、アイスホッケー部、総合文化部書道コースにおける技術指導

#### (3) 地域交流

- ・ 2 学年委員会～グッジョブウィーク推進事業における地域との連携
- ・ 子ども会関連事業への生徒ボランティア派遣
- ・ 各種地域行事における吹奏楽部の出演

### 4 ボランティアの状況

(1) ボランティア登録現在数 0 人（保護者含む）

(2) 今年度ボランティア保険加入者数 0 人

### 5 地域密着型教育の成果と課題

#### (1) 成果

- ・ 今年度地域学校連携協議会を立ち上げ、地域と学校が連携して学校運営をするための組織が整った。
- ・ 小中学校共同で、既存の組織を生かして、地域の諸団体と具体的につながるための構想を考えることができた。

#### (2) 課題

- ・ 地域密着型教育の趣旨について、職員や P T A、地域の方々の理解がまだ不十分である。学校からの情報発信を積極的に進め、これから八戸市が目指す教育のかたちについて、意識を高めていく必要がある。
- ・ 地域の人材について、まだまだ発掘していない状況である。コーディネーターや小学校とも連携しながらボランティアの人数を増やしていきたい。また、中学校として地域にどのような協力ができるかも考えていきたい。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立白銀中学校

校長 佐藤 徳 則

## 1 地域学校連携協議会（理事会）の実施状況

- |         |       |                                                                                                                                                                                |        |
|---------|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| (1) 第1回 | ①実施日時 | 平成25年5月31日(金)                                                                                                                                                                  | 18:30～ |
|         | ②協議内容 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・委嘱状交付式</li> <li>・地域密着型教育について(行政説明)</li> <li>・会則の審議・承認、会長・副会長の指名</li> <li>・組織及び今年度の計画</li> <li>・学校経営方針(3校)</li> <li>・PTA活動計画</li> </ul> |        |
| (2) 第2回 | ①実施日時 | 平成25年11月13日(水)                                                                                                                                                                 | 18:30～ |
|         | ②協議内容 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・各校の取り組み状況について</li> <li>・学校評価について</li> </ul>                                                                                            |        |
| (3) 第3回 | ①実施日時 | 平成26年2月14日(金)                                                                                                                                                                  | 18:30～ |
|         | ②協議内容 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校評価について</li> <li>・今年度の成果と課題について</li> <li>・来年度の計画について</li> </ul>                                                                       |        |

## 2 上記以外の会議の実施状況

- (1) 準備委員会 ①実施回数 2回(24年度中)  
②構成メンバーの概要  
(24年度2回目メンバー)  
・地域(白銀振興会会長ほか9名)  
・保護者(P T A会長、総務委員長)  
・学校(校長、教頭、J S部会長)  
・コーディネーター(2名)  
③検討内容  
・方針、活動の概要  
・会則について  
・今後の日程について
- (2) 企画推進部会 ①実施回数 3回  
②検討内容  
・地域学校連携協議会の開催内容について  
・各校の取り組み状況・学校評価
- (3) 地域学校連携協議会「教育講演会」  
①実施日時 9月26日(木)  
②参加者 3校教職員・保護者・地学連協委員  
浜通り地区中学校教職員・P T A  
③内 容 コミュニケーションアプリ等に関して

### 3 具体的な取組状況

- (1) 環境整備部会

○校地内整備

- ・ P T A、おやじの会、生徒による刈払い及び除草作業

○図書ボランティア

- ・ 図書室の環境整備   ・ 蔵書の整理

(2) 交流連携部会

○ J S 事業

- ・ 市中体壮行式を小学生が参観（白銀小：6月夏季大会、白鷗小：9月秋季大会）
- ・ 2年立志式（白銀小）、1年希望式（白鷗小）

○地域諸団体主催行事

- ・ 白銀地区三校合同歓送迎会（P T A）
- ・ 白銀地区五校連絡協議会（P T A、生活指導委員会）
- ・ 三嶋例祭への出店（P T A）と作品の出品（生徒）
- ・ 敬老会司会（生徒）、高齢者一人暮らし昼食会（生徒：55名）
- ・ 白銀地区福祉パレード（吹奏楽部）
- ・ 三嶋神社子ども祭り（生徒）

(3) 学習指導部会

○ J S 事業

- ・ 学習のきまり、家庭学習の推進（自主学習ノート）
- ・ 協同授業（小学校の体育の授業に本校3名の体育担当がT Tとして参加）

(4) 生活指導部会

○ J S 事業

- ・ あいさつ運動の推進

○防犯パトロール

- ・ 生活指導委員会：夏季・冬季休業、三嶋例祭

○保護司との連絡会

- ・ 保護司と2年生との合同学習会

#### 4 ボランティアの状況

(1) ボランティア登録現在数   7人（保護者含む）

(2) 今年度ボランティア保険加入者数   0人

#### 5 地域密着型教育の成果と課題

(1) 成果

○白銀中学校 J S との連携

- ・ 小学校との協同授業に地学連協の委員の方々にも参観していただき、子どもたちの現状について、共通理解する機会が持てた。

○地域とのつながり

- ・ 地域の行事との連携がスムーズに行うことができた。
- ・ P T Aの委員会の活動等にアドバイスをいただいた。

(2) 課題

- ・ 地学連協の委員の方々は大変協力的で、学校からの要望に答える用意をしてくださっているにもかかわらず、具体的に協力しての活動を持つ機会が少なかった。
- ・ 学校の課題である読書の推進について、図書ボランティアの募集をしても集まらず、予定の整備、活動等ができなかった。
- ・ 地域密着型教育を通して、教職員や生徒・保護者が、地域との連携を深めるために、活動する機会をさらに設ける必要がある。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立白銀南中学校

校長 高 橋 亨

## 1 地域学校連携協議会（理事会）の実施状況

(1) 第1回 ①実施日時 平成25年6月11日（火）18:30～

\*協議会の前に委嘱状交付式を行った。

### ②協議内容

1. 会則について          2. 会長の指名          3. 副会長の指名
4. 会長・副会長あいさつ      5. 組織について      6. 今年度の活動計画
7. 小学校・中学校からの説明（学校経営方針） 8. 質疑応答、意見、要望

(2) 第2回 ①実施日時 平成25年12月4日（水）17:00～

\*すこやかみなみネットの情報交換会の前に行った。

### ②協議内容

1. 学校自己評価分析結果の報告
  - ・白銀南小学校長から
  - ・白銀南中学校から
2. 質疑応答、意見、要望
3. 情報交換      登下校時のパトロールについて

(3) 第3回 ①実施日時 平成26年3月中旬（予定）

### ②協議内容

1. 会長あいさつ
2. 今年度の「学校評価」報告
3. 質疑応答、意見、要望
4. 活動報告
5. 平成26年度活動計画

## 2 上記以外の会議の実施状況

(1)企画推進部会及び専門部会は、組織上にないため開催せず。

(2)授業支援と学校行事支援のボランティアに関しては、担当教員と事務局で打ち合わせを行っている。

(3)図書ボランティアに関しては、週1回の活動時に会議等を適宜行っている。

## 3 具体的な取組状況

(1) 図書館整備

・蔵書整理      ・シール貼り      ・図書館内環境整備      参加人数8名

\*活動期間 平成25年4月23日（火）～平成26年3月 毎週火曜日

## (2)授業支援

### ① 1 学年国語科

【実施時期】 平成26年1月28日（火）～29日（水）

【学習内容】 ・ブックトーク

【指導者】 円子 由佳 氏 （元八戸市図書支援員）

### ② 3 学年家庭科 保育（パパママ体験）

【実施時期】 平成26年2月24日（月）

【学習内容】 ・妊婦体験、赤ちゃんの抱き方、着替え等

【指導者】 ・保健師 坂本 正子 氏 （八戸市役所健康増進課）  
・子育てメイト12名 （白銀地区子育てひろばはたる）

## (3)学校行事・文化関連行事

- ・体育祭入場門設置・撤去 ・文化祭PTA売店（おやんずの会、PTA OB） ・各種講習会
- ・2 学年グッジョブ支援 ・地域福祉施設との交流（体育祭・文化祭） ・地域行事への参加
- ・白銀南公民館行事への参加（公民館まつり、演芸会、カルタ大会、敬老会等）

## (4)環境整備

- ・校地内除草作業 ・花壇整備 ・地区ごみ拾い活動

## (5)安全対策事業

- ・地域巡回（登下校時、夏季休業中、三嶋神社例大祭） ・HELP ポスターの張り替え
- ・挨拶運動

## 4 ボランティアの状況

(1) ボランティア登録現在数 10 人（保護者含む）

(2) 今年度ボランティア保険加入者数 6 人

※地域密着型教育予算による保険加入者数

## 5 地域密着型教育の成果と課題

### (1) 成果

- ・体育祭では、入場門の設置や撤去など危険が伴う作業を、専門的な技術をもった方たちが行ってくれた。職員だけでは行き届かないところを補ってもらうことができた。
- ・家庭科の授業では、専門家の話を聞くことができたとともに、個別指導を充実させることができた。
- ・学校図書館の環境整備や蔵書の整理が進み、読書指導に大いに役立った。
- ・登下校時の安全指導などでは、情報交換会を通して地域と学校の情報共有を図りながら協力体制をとることができた。

### (2) 課題

- ・活動のねらいを明確にし、教員一人一人や保護者、地域住民が参画意識をもつための手立てを構築することが課題である。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立鮫中学校

校長 小 原 寛

## 1 地域学校連携協議会（理事会）の実施状況

- |         |       |                                                                                                                                            |
|---------|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 第1回 | ①実施日時 | 平成25年6月24日（月） 18:00                                                                                                                        |
|         | ②協議内容 | <ul style="list-style-type: none"><li>・委嘱状交付</li><li>・会則、組織に関する審議</li><li>・学校経営方針、重点施策等の説明及び審議</li></ul>                                   |
| (2) 第2回 | ①実施日時 | 平成25年11月11日（月） 18:00                                                                                                                       |
|         | ②協議内容 | <ul style="list-style-type: none"><li>・小中分科会（学校の現状と課題の説明及び審議）</li><li>・全体会（小学校、中学校の説明及び審議）</li></ul>                                       |
| (3) 第3回 | ①実施日時 | 平成26年1月21日（火） 18:00                                                                                                                        |
|         | ②協議内容 | <ul style="list-style-type: none"><li>・小中分科会<br/>（学校評価に関する説明及び審議）<br/>（今年度の成果と課題の審議）<br/>（来年度の教育計画についての説明）</li><li>・全体会（各分科会の報告）</li></ul> |

## 2 具体的な取組状況

### (1) 図書室整備

実施日時：毎週水曜日 13:00～15:00

参加人数：3～5人

### (2) 運動会協働参加

実施日時：9月1日（日）8:30～15:00

参加人数：約50名

活動内容：○運動会種目への参加 ○テント設営及び撤収

### (3) パパママ体験活動へのサポート

実施日時：10月17日（木）

参加人数：7名

活動内容：妊娠シミュレーションや育児体験のサポート

### 3 ボランティアの状況

(1) ボランティア登録現在数                      図書ボランティア      15人（保護者含む）

(2) 今年度ボランティア保険加入者数                      0人

※地域密着型教育予算による保険加入者数                      0人

### 4 地域密着型教育の成果と課題

#### (1) 成果

地域学校連携協議会で、学校の経営方針、課題、取組等をよく理解していただけるようになった。その上で地域としての学校に対する願いを多角的な視点で提案していただいている。学校と地域が共有して学校づくりに取り組んでいる実感を得られるようになった。

また、学校の教育活動に保護者はもちろんのこと、地域の方々も参画する機会が増えた。そのため来校される保護者や地域の方々の協働者としての意識の高まりを感じる。

生徒たちは、地域の方々がこれまで以上に学校教育に参画してくれるために、親や教師という枠組みを超えて自分たちを見守り育ててくれる大人という見方が増した。結果として自分たちを理解してくれる大人が増えたという安心感が高まっている。

#### (2) 課題

地域密着型教育の理念が広く、地域・保護者に浸透されていない。目に見える形として、成果にあるようなものはあるものの、何を目的としているのかなど理念等を広く広報していく必要がある。

また、地域学校連携協議会からも地域・保護者への啓蒙活動を推進していく必要がある。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立南浜中学校  
校長 佐藤 正 暢

## 1 地域学校連携協議会（理事会）の実施状況

- (1) 第1回 ①平成25年5月23日（木） 18:30～20:30  
②協議内容 ア 委嘱状交付  
イ 会則（案）の審議  
ウ 会長・副会長の指名  
エ 学校経営方針・重点施策について  
オ 意見交換
- (2) 第2回 ①平成25年10月 9日（水） 18:30～20:00  
②協議内容 ア 1学期の活動を振り返って  
イ 60周年記念事業について  
ウ 意見交換
- (3) 第3回 ①平成25年10月23日（水） 18:30～20:00  
②協議内容 ア 2学期の活動について  
イ 60周年記念事業について  
ウ 意見交換
- (4) 第4回 ①平成25年12月17日（火） 18:30～20:00  
②協議内容 ア 2学期を振り返って  
イ 60周年記念事業報告  
ウ 保護者アンケートについて  
エ 次年度の計画について  
オ 意見交換

## 2 上記以外の会議の実施状況

- (1) 準備委員会 ①実施回数 1回  
②構成メンバーの概要 13名  
PTA会長 PTA副会長5名 学校評価委員（5名）  
校長 教頭  
③検討内容 ア 地域密着型教育の推進に向けた方針および組織の確認  
イ 地域学校連携協議会会則（案）の審議  
ウ 60周年記念事業について



### 3 具体的な取組状況

#### (1) 教育関連事業

- ①学校目標、学校運営に関する協議
- ②学校評価に関する協議
- ③60周年記念事業および記念式典
  - ・募金活動 記念誌編集 記念式典の受付接待
- ④体育祭および文化祭の支援
  - ・受付接待 入場門設置解体 ふるさと踊りの指導
  - 各学年委員会による食堂等の運営
- ⑤入学式および卒業式の支援
  - ・受付接待 駐車場での交通整理
- ⑥部活動の支援（通年）
  - ・野球部 卓球部 ソフトボール部 陸上競技部

#### (2) 環境整備活動

- ①校地内草刈り作業（8月）
- ②花壇整備（5月～10月）
- ③校地内ベンチの整備（9月）

### 4 ボランティアの状況

- (1) ボランティア登録現在数 0人（保護者含む）
- (2) 今年度ボランティア保険加入者数 0人

### 5 地域密着型教育の成果と課題

#### (1) 成果

- ①60周年記念事業を今年度の地域密着型教育の核に取り上げることにより、学校のみのも事業ではなく、地域全体の事業であるという色合いが濃くなり、地域から様々な支援をいただき、意義ある事業にすることができた。
- ②地域学校連携協議会が設置されたことにより、学校に対する要望や地域の方々の願いを直接聞くことにより、教育活動の改善に努めることができた。学校からの要望が地域に伝わりやすくなり、地区の婦人会の方々が、花壇整備をしてくれる等の活動につながっていった。
- ③地域の小中学校が抱える少子化の問題を何度も話題にすることで、地域の方々の思いや学校の状況等について、意義ある話し合いや情報交換ができた。

#### (2) 課題

- ①今年度は、60周年記念事業という具体的な活動内容があったが、来年度以降の活動内容については、工夫が必要である。
- ②生徒たちの活動等を積極的に発信していく必要がある。また、生徒たちが、地域の一員として地域のために活動する機会をつくっていかなければならない。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立根城中学校  
校長 前 田 稔

## 1 地域学校連携協議会の実施状況

- (1) 第1回      ①実施日時 平成25年5月23日（木）13:30～15:00  
                 ②協議内容   ・委嘱状交付  
                          ・学校経営方針説明  
                          ・組織、運営について（グッジョブ・ウィーク推進委員会含む）  
                          ・事業説明（昨年度の成果と課題・今年度の事業計画）  
                          ・学校評価項目等の提示  
                          ・学校支援地域本部事業との連携の具体策  
                          ・事業推進に向けた提言と要望
- (2) 第2回      ①実施日時 平成25年12月10日（火）13:30～15:00  
                 ②協議内容   ・事業の進捗状況説明  
                          ・グッジョブ実施報告  
                          ・学校評価第1回結果公表  
                          ・学校支援地域本部事業状況報告  
                          ・生徒の状況報告  
                          ・事業推進に向けた提言と要望
- (3) 第3回      ①実施日時 平成26年1月30日（木）10:00～11:30  
                 ②協議内容   ・事業の成果と課題の説明  
                          ・学校支援地域本部事業報告  
                          ・学校評価第2回の報告と委員による評価

## 2 上記以外の会議の実施状況

- (1) 学校運営協議会   ①実施回数4回（5月、7月、11月、2月）  
                          ②構成メンバーの概要  
                                校長、教頭、教務主任、各学年主任及び副主任、PTA会長及び副会長、  
                                PTA各学年委員長、学校支援地域本部コーディネーター 合計17名  
                          ③検討内容  
                                ・学習活動、環境整備、地域交流、スポーツ文化活動の具体的な進め方  
                                ・学校行事、学年行事の運営  
                                ・生徒指導面での学校、保護者、地域の連携  
                                ・情報交換

## 3 具体的な取組状況

- (1) 環境整備   ○環境厚生委員会…学校花壇整備  
                          ・4月下旬の土起こしから11月初旬の花壇じまいまで、開催回数10回、参加人数のべ150名。  
                          ・花壇コンクール 表彰式への出席

○総務委員会…親子による早朝除草作業

実施計画についての会議4回、夏(6月29日)と秋(10月5日)の2回の作業には、延べ約720名が参加。

○指導委員会…学区内及び近隣の祭りの巡視

巡視計画についての会議は2回、巡視活動には保護者延べ150人が参加。

○図書ボランティア…学校図書館の環境整備、図書登録、図書管理、貸出作業等  
活動回数は53日、参加人数は延べ126人。

(2) 地域交流 ○広報委員会－PTA新聞の発行

編集計画会議は20回、活動日数は20日、参加者は延べ100人。

○2学年委員会－グッジョブ・ウィーク推進事業の推進

活動計画についての会議は(5回)、事業所訪問と打ち合せ。

○根城地区社会福祉協議会－敬老会(9月16日)の運営

運営についての会議は2回、前日の準備、当日の運営、後始末には、協議会委員、教職員、生徒ボランティアを合わせて、約600人が参加。

○合唱部 根城記念祭(5月22日)への出演(吟詠)

○吹奏楽部 史跡根城祭(10月5日)への出演(田面木小学校との共演)

(3) スポーツ文化活動 ○部活動親の会の組織

講演会(9月9日)…講師伊達誠氏(60名参加)

情報交換会(1月23日)…(25名参加)を実施。

※他に、学校施設開放事業や三社大祭、えんぶり、区民運動会、小中ジョイントスクール推進事業等、生徒や地域住民が関わる事業がある。

また、体育祭や文化祭、入学式や卒業証書授与式等、地域学校連携協議会の委員や保護者の多大な協力を得て実施している学校行事がある。

#### 4 ボランティアの状況

(1) ボランティア登録現在数 17人(保護者含む)

(2) 今年度ボランティア保険加入者数 12人 ※学校支援地域本部事業の予算による加入者数

#### 5 地域密着型教育の成果と課題

(1) 成果

- ・地域交流等では、敬老会の運営において、中学校の存在が重要になりつつある。現在生徒の役割は、受付から会場までの歩行補助程度であるが、機会があれば敬老会そのものにも参加させたい。
- ・図書室整備活動については、活動形態が固まりつつあり、安定した活動が計画的に行われるようになった。
- ・地域学校連携協議会では、多くのご意見をいただいた。協議会と生徒の接点が全くなく、協議会の委員も直接的な交流を求めているように感じる。何らかの会議・集会において生徒代表を交えた話し合いの場をもつことも有効であると考えられる。

(2) 課題

- ・26年度は、新事業として地区生徒会を組織したい。生徒に学区の意識付けを行うと共に、町内会とも連携をして防災訓練等に生かしていきたい。

# 平成 2 5 年 度 「地域密着型教育」 報 告 書

八戸市立白山台中学校  
校長 長 澤 良 雄

## 1 地域学校連携協議会（委員会）の実施状況

### (1) 第 1 回

- ① 実施日時 平成 2 5 年 5 月 2 7 日（月） 10:00～12:00
- ② 協議内容
  - ・委嘱状交付及び会長の指名，副会長の指名
  - ・会則審議
  - ・今年度の学校経営・学校運営（小中両校長）
  - ・今年度の協議会活動計画

### (2) 第 2 回

- ① 実施日時 平成 2 5 年 1 1 月 2 5 日（月） 10:00～12:00
- ② 協議内容
  - ・学校経営・運営の進捗状況報告（小中両校長）
  - ・今後の学校経営・運営事業について（小中両校長）
  - ・学校評価結果（内部評価）の説明
  - ・質疑応答（NRT、通過率とは、教職員の評価が低いのはなぜか、携帯の所持率は、学校評価について）
  - ・学校関係者評価の依頼

### (3) 第 3 回（予定）

- ① 実施日時 平成 2 6 年 2 月 2 4 日（月） 10:00～12:00
- ② 協議内容
  - ・今年度の学校経営・学校運営（小中両校長）
  - ・来年度の学校経営方針・学校運営（小中両校長）
  - ・学校関係者評価結果の説明

## 2 上記以外の会議の実施状況

既存の白山台小学校地域学校連携協議会を基に白山台中学校区学校地域学校連携協議会を立ち上げた。

市教委の指導を受け、両校の校長の話し合いで構成員、会則等を決定した。

## 3 具体的な取組状況

### (1) グッジョブ（社会体験活動）

- ・ 7 月 8 日～1 1 日（月～木） 1 回
- ・ 5 1 事業所（内 2 0 事業所が学区内）
- ・ 4 日間の職場体験を通して社会性及び基礎的・汎用的能力を育成する。



### (2) 校地内の草刈り

- ・ 8 月 2 4 日（土） 1 回
- ・ 生徒（1 5 8 名）および保護者，地域住民（5 6 名）
- ・ 校地内の草刈り作業



(3) 体育祭

- ・ 9月1日（日） 1回
- ・ 保護者および地域住民（76名）
- ・ 運営協働者として、出発係、決勝係、用具係、救護係等、職員とともに運営に関わる。



(4) 文化祭

- ・ 10月15日～20日 1～4回
- ・ 保護者（29名）
- ・ 運営協働者として、校内装飾係、学年・教科展の展示係等、職員とともに運営に関わる。



(5) パペットロボット公演会

- ・ 12月17日～18日 2回
- ・ 学区内の2カ所の保育園で、パペットロボット公演会を開く
- ・ 3年生が学習成果の発表の場として、園長先生や保育士から、園児に分かりやすい演技や話し方の指導を受け、公演会で発表をした。



(6) 部活動支援

- ・ 通年 50～100回程度 保護者、地域住民（9名）
- ・ 部活動および大会等の支援

#### 4 ボランティアの状況

(1) ボランティア登録現在数

募集を行わなかった。

(2) 今年度ボランティア保険加入者数 1名

#### 5 地域密着型教育の成果と課題

(1) 成果

- ・ 1年目としては、地域密着型教育の趣旨の下で、多数の運営協働者が体育祭や文化祭の運営に参画し、学校行事を実施することができた。
- ・ 地域学校連携協議会委員による意見書（学校関係者評価）は、学校運営に対する真摯な意見や評価が多く見られた。
- ・ 小中学校合同なので、小学校の経営方針や学校運営、成果、課題等が理解できた。

(2) 課題

- ・ 地域密着型教育1年目であり、教職員や保護者、地域の方々が地域密着型教育の趣旨を十分に理解できたとはいえなかった。今後は多くの機会を捉えて、さらに啓発し、成果を上げていきたい。
- ・ 小中学校合同で行っている地域密着型教育なので、課題を共有し、さらに充実を図っていくために、管理職同士の話し合いが必要である。（今年度は行わなかった）

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立下長中学校

校長 島 脇 通 保

## 1 地域学校連携協議会の実施状況

- |         |       |                                                                                                                                                                       |
|---------|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 第1回 | ①実施日時 | 平成25年6月12日(水) 18時30分～                                                                                                                                                 |
|         | ②協議内容 | <ul style="list-style-type: none"><li>・会則審議、会長・副会長の選出</li><li>・学校経営方針について</li><li>・協議会の日程について</li><li>・情報交換</li></ul>                                                 |
| (2) 第2回 | ①実施日時 | 平成25年9月11日(水) 18時30分～                                                                                                                                                 |
|         | ②協議内容 | <ul style="list-style-type: none"><li>・1学期の学校評価アンケート結果</li><li>・1学期から夏休み中の生徒指導上の成果と課題</li><li>・1学期中の主な支援事業</li><li>・2学期以降の予定</li></ul>                                |
| (3) 第3回 | ①実施日時 | 平成26年1月21日(火) 18時30分～                                                                                                                                                 |
|         | ②協議内容 | <ul style="list-style-type: none"><li>・学校評価の説明と質疑応答及び助言</li><li>・生徒指導上の成果と課題</li><li>・支援事業の報告</li><li>・来年度の予定</li><li>・その他(下長中学校「いじめ防止基本方針」について、進路志望状況について)</li></ul> |

## 2 具体的な取組状況

### (1) 図書室整備

#### ①活動期間

- ・4月25日(木)から開始し、昼休みに図書の貸出しが行われる日はほぼ毎日ボランティアが来校し、活動している。

#### ②活動人数

- ・1、2学期で、延べ112名が活動している。

#### ③活動内容

- ・主な活動内容は、貸出しの補助である。
- ・その他、図書室の整理や新規購入図書の登録などを学期末に行っている。

## (2) その他の取組

### ① 学校行事への支援

- ・避難訓練への協力                      5月17日（金）    下長地区連合長会会長が協力
- ・体育祭の準備後始末                  9月    1日（日）    約10名の保護者が協力
- ・文化祭への食堂等出店              10月27日（日）    約100名の保護者が協力

### ② 環境整備への支援

- ・第1回            5月26日（日）        約30名の保護者・地域住民が協力
- ・第2回            8月24日（土）        約30名の保護者・地域住民が協力

### ③ その他の支援

- ・JMS（ジョイントミーティング下長）あいさつ運動に下長地区青少協役員が協力している。
- ・市中体夏季大会と秋季大会の前後に、保護者と下長地区防犯協会が巡回指導を行っている。
- ・地域のお祭りの際にも、保護者と下長地区防犯協会による巡回指導を行っている。
- ・各町内会に依頼し、学校だよりを回覧している。

## 3 ボランティアの状況

- (1) ボランティア登録現在数                                              11人（保護者含む）
- (2) 今年度ボランティア保険加入者数                                      4人

## 4 地域密着型教育の成果と課題

### (1) 成果

- 地域学校連携協議会では、学校及び地域における生徒の様子について、率直な意見交換を行っている。そのため、生徒及び学校に対して好意的な意見が多くなってきた。
- 継続して行っている図書ボランティアの活動では、「生徒が立ち寄りたくなる図書室」を目指して、ボランティアの方々が進んで工夫している。

### (2) 課題

- 学校行事などで来校する保護者は多いものの、学校行事に協力したり、PTA活動に積極的に参加したりする保護者は決して多くない。今後は、学校行事等に無理のない範囲で保護者に協力・参加いただけるような工夫が必要である。
- 学校が保護者や地域関係諸団体代表と開催している組織には、「地域学校連携協議会」のほかにも「学校施設開放委員会」や「さわやか八戸グッジョブウィーク推進委員会」など、様々なものがある。これらの内容を見直して、整理していくことで、委員の負担軽減を図っていきたい。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立北稜中学校  
校長 畑 山 寿美子

## 1 地域学校連携協議会の実施状況

### (1) 第1回協議会

#### ①実施日時

平成25年5月1日(水) 17:00～18:30

#### ②協議内容

- |                       |                   |
|-----------------------|-------------------|
| ア) 学区校長会長(北稜中学校長)あいさつ | イ) 正副会長指名及びあいさつ   |
| ウ) 3校の学校経営方針等についての説明  | エ) ボランティア活用計画について |
| オ) 会則について             | カ) 緊急時の対応について     |
| キ) 評価分科会のメンバーについて     | ク) 今後の予定について      |

### (2) 第2回協議会

#### ①実施日時

平成25年9月5日(木) 17:00～18:30

#### ②協議内容

- |                   |                    |
|-------------------|--------------------|
| ア) 学校支援ボランティアについて | イ) いじめ防止対策推進法について  |
| ウ) タイヤ公園の陳情について   | エ) 自転車のヘルメット着用について |

### (3) 第3回協議会

#### ①実施日時

平成26年1月23日(木) 17:00～18:30

#### ②協議内容

- ア) 特別支援教育について
- イ) 分科会(北稜中部会, 根岸小部会, 日計ヶ丘小部会)
  - 学校評価について
    - ・自己評価と児童生徒・保護者アンケートの分析結果の説明と考察
    - ・質疑応答と学校関係者評価

## 2 上記以外の会議の実施状況

運営委員会の実施(学区校長会を兼ねる)

- (1) 第1回平成25年 4月25日(木) 17:30～18:30
- (2) 第2回平成25年 6月 4日(火) 15:00～16:00
- (3) 第3回平成25年12月18日(水) 10:00～12:00

## 3 具体的な取組状況

### (1) 教育活動・学校行事・文化関連事業

・えんぶりクラブ指導支援 ・体育祭入場門作り ・体育祭根岸音頭指導 ・1学年総合的な学習の時間ゲストティーチャー(えんぶりの舞い・お囃子等指導) ・えんぶり衣裝修繕等 ・2学年グッジョブ支援

### (2) 安全対策事業

・地域巡回(市中体夏季大会及び秋季大会前, 夏季休業中, 小田八幡宮例大祭)

### (3) 環境事業

・校地内除草作業 ・花壇整備



#### (4) 交流・連携事業

- ・小中ジョイントスクール推進事業（中学校授業参観，部活動見学，あいさつ運動） ・地区運動会への参加
- ・子供会関連事業（スポーツ大会，サマーキャンプ，ウオークラリー） ・公民館芸能発表会参加（吹奏楽部）

#### 4 ボランティアの状況

- (1) ボランティア登録現在数 



人（保護者含む）
- (2) 今年度ボランティア保険加入者数 



人（保護者以外の北稜中学校校区住民）

#### 5 地域密着型教育の成果と課題

##### (1) 成果

根岸地区の方々は、「地域の子どもは地域で育てる」という考えの下，三校（根岸小学校・日計ヶ丘小学校・北稜中学校）を「根岸の学校」として分け隔てすることなく支援や協力をしてくれる。特に，平成11年3月16日発足のボランティアネットワーク「アスネットねぎし」は，平成20年からスタートした学校支援地域本部事業でコーディネーターが設置されたことにより，さらに学校支援ボランティア活動が充実し，本事業に至っている。

このように，根岸地域の諸団体は結びつきが強く，今年度も地域が一体となって子どもの育成に取り組むことができた。また，地域の人材を子どもたちの教育に活かすことにより，子どもたちは地域の方々に対して尊敬や感謝の念をもち，一方地域のボランティアの方々にとっては，自分の特技を活かすことにより，生き甲斐や活力となった。さらに，緊急時への対応（避難訓練を含む）やいじめ防止対策推進法などの共通理解も図ることができた。

その他の具体的な成果としては，下記が挙げられる。

- 根岸地区連合町内会が関係機関及び地権者に働きかけて，災害時避難路を本校の通学路として利用できる交渉が成立した。5月上旬から，本校生徒は通学路として避難路を利用している。
- 公民館文化祭の運営を充実させるため，中学生ボランティアが多数参加している。それに加えて，本校吹奏楽部が地域の方になじみの深い曲を演奏したり一緒に歌ったりして，交流を深めることができた。
- 根岸地区8町内が参加して行われる根岸地区運動会で，選手入場の行進曲を本校吹奏楽部が演奏することが定着している。また，競技においても町内会に所属して参加する中学生の数が増加している。
- 根岸地区連合子ども会が主催するソフトボール大会や夏祭りなどの行事に，ボランティアとして参加する中学生が増えた。
- 総合的な学習の時間における題材としてえんぶりを取り上げた。地域のえんぶり組から多数指導者が定期的に来校し，唄，舞，お囃子などの指導に当たっている。
- 土日等休日のえんぶりクラブの練習には，本校の卒業生が指導の助手的な立場で参加している。

##### (2) 課題

今後，さらに活動を発展させていくためには，後継者を含め，より多くの人材を発掘していかなければならない。すでに根岸地区も世代交代が必要な時期に来ている。広報活動や日常的な教育活動を通して，保護者や地域住民が学校運営，児童生徒の教育活動に参画するという意識を醸成したい。また，「じぇじぇじぇ」の流行語を生んだNHK朝の連続テレビ小説「あまちゃん」の中に，「地元に戻ろう」という曲がある。この曲のように，ふるさと根岸を離れて生活をしている人たちが地元に戻って来て，アスネットねぎしの活動にたくさん参加してくれることにも期待する。

最後に，アスネットねぎしという「横の連携」とともに，幼保小中の「縦の連携」の充実にも努めていきたい。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立是川中学校

校長 村 上 哲 宏

## 1 地域学校連携協議会（理事会）の実施状況

- |         |       |                                                                                                                    |        |
|---------|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| (1) 第1回 | ①実施日時 | 平成25年6月10日（月）                                                                                                      | 19:00～ |
|         | ②協議内容 | <ul style="list-style-type: none"><li>・委嘱状交付</li><li>・会長、副会長、会則の承認</li><li>・学校経営方針説明</li><li>・平成25年度計画説明</li></ul> |        |
| (2) 第2回 | ①実施日時 | 平成26年1月27日（月）                                                                                                      | 19:00～ |
|         | ②協議内容 | <ul style="list-style-type: none"><li>・学校目標等に関わるアンケート結果の報告</li><li>・学校関係者評価</li></ul>                              |        |
| (3) 第3回 | ①実施時期 | 平成26年3月中旬予定                                                                                                        |        |
|         | ②協議内容 | <ul style="list-style-type: none"><li>・今年度の事業報告</li><li>・来年度の予定に関する説明及び審議</li></ul>                                |        |

## 2 上記以外の会議の実施状況

- (1) 企画推進部会：なし
- (2) 専門部会：組織せず

## 3 具体的な取組状況

### (1) 奉仕活動

- 6月30日（日）：校庭の草取り（保護者・生徒・教職員約180名参加）
- 10月19日（土）：校舎の窓拭き（保護者、生徒、教職員約160名参加）

### (2) 夏季休業中

- 7月20日（土）～8月21日（水）：プール監視（保護者19名、教職員のべ19名）
- 校外巡視活動：3回。保護者、教職員のべ54名参加。

### (3) 体育祭関係

7月 3日（水）：是川音頭指導（地域婦人会から10名来校）

7月 6日（土）：熱中症対策用テント運搬・組立（小中保護者12名）

7月 7日（日）：体育祭にて是川音頭を生徒と一緒に踊る（地域婦人会から18名来校）

### (4) 木彫制作

7月12日（金）：チェーンソーを使用しての木彫粗彫りのため、地域の方が来校。

### (5) 野焼き

11月13日（水）：指導ボランティア4名参加

### (6) 木彫テラコッタ展

2月21日（金）～23日（日）：多数の保護者が作品の搬出入、展示、受付等に参加予定

## 4 ボランティアの状況

(1) ボランティア登録現在数 128人（保護者含む）

(2) 今年度ボランティア保険加入者数 2人

## 5 地域密着型教育の成果と課題

### (1) 成果

- ・学校評価に関わる情報交換を通して、地域の方々が予想以上に学校や生徒に関して、関心と期待を持っていることが分かった。地域学校連携協議会は、三者が率直に意見交換ができる重要な会となっている。
- ・仕事等の都合もあり、祖父母世代との交流が親世代よりも強くなっている。自分の孫の活動を楽しみに学校へ足を運ぶ方々が増えてきている。

### (2) 課題

- ・奉仕活動や巡回等、保護者との連携はできているが、地域（生徒が在籍しない家庭）との連携は不十分である。連絡の取り方や情報発信に工夫が必要である。
- ・公民館でのサークル活動と学校の活動をリンクさせたり、ゲストティーチャーの積極的活用を行ったり等、より地域の方々との交流を深めたいと考えているが、時間の都合が合わないのが現状である。長期休業等を有効に活用していきたい。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立三条中学校

校長 橋 本 祝 子

## 1 地域学校連携協議会（理事会）の実施状況

- |         |       |                                                                                                                                         |
|---------|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 第1回 | ①実施日時 | 平成25年7月17日(水) 18:30～                                                                                                                    |
|         | ②協議内容 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・会則の承認</li> <li>・会長、副会長の指名</li> <li>・組織運営について</li> <li>・事業推進の経過報告</li> <li>・今年度の計画と報告</li> </ul> |
| (2) 第2回 | ①実施日時 | 平成25年10月7日(月) 18:30～                                                                                                                    |
|         | ②協議内容 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化祭の売店について</li> <li>・その他</li> </ul>                                                             |
| (3) 第3回 | ①実施日時 | 平成26年1月30日(木) 18:00～                                                                                                                    |
|         | ②協議内容 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校経営の成果と学校課題について</li> <li>・学校評価について</li> <li>・次年度の教育課程の方針と学校行事の予定について</li> </ul>                |

## 2 上記以外の会議の実施状況

上記以外の会議は実施していません。

### 3 具体的な取組状況

- (1)町内会との連携事業
- ・地域ふれあい学習の実施 5月23日(木)
- 生徒が町内会ごとに分かれ、町内会長さんのお話を聞き、意見交換を行う。講話の内容は、地域の歴史、学区内の危険箇所の確認、生徒から町内への要望、生徒が地域に貢献できることを皆で考えるなど
- (2)学校行事関連事業
- ・文化祭売店の運営 10月20日(日) 11:00～13:30 家庭科室
- ランチパック30 海苔巻きセット35 ドーナツ70 おにぎりセット35
- 飲み物(インスタントコーヒー・無料)
- 地域のボランティアの方々が軽食喫茶を開店し、上記メニュー販売する。

(3)安全対策関連事業

- ・登校時の交通安全指導
- ・地域のパトロール（夏季休業中 地域のお祭り）

(4)交流事業

- ・上長区民運動会への生徒参加
- ・上長地区安全なまちづくり協議会への生徒会ジャンプチームならびに吹奏楽部の参加
- ・上長公民館祭りへの生徒ボランティアの派遣

4 ボランティアの状況

- |                     |     |
|---------------------|-----|
| (1) ボランティア登録現在数     | 0 人 |
| (2) 今年度ボランティア保険加入者数 | 0 人 |

5 地域密着型教育の成果と課題

(1) 成果

- ・「地域ふれあい学習」は12の町内会長さん全員から好評を得た。特に生徒から町内への要望が出されたことや生徒自身が町内に貢献できることを、全員で話し合われたことなどが高く評価された。
- ・「区民運動会」への生徒参加や「地区公民館祭」への生徒ボランティアの派遣を学校としても奨励し、多くの生徒がそれに応え、参加・活動した。
- ・文化祭での軽食喫茶の開設・運営を、PTAOBのボランティアの方々をお願いしたところ、快く引き受けていただいた。また、来客・利用者が100名以上あり、用意した軽食も完売することができるなど、盛況のうちに終えることができた。

(2) 課題

- ・できる限り地域の行事へ、生徒を数多く参加させたいと考えているが、学校事情（行事や大会、考査週間など）等を鑑みながら、地域との交流事業を開拓していきたいと考えている。
- ・文化祭での売店のボランティアに多数の方が応募してくれたが、人数の調整を図らざるをえなかった。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立明治中学校

校長 中嶋 正喜

## 1 地域学校連携協議会（理事会）の実施状況

- (1) 第1回 ①実施日時 平成25年5月21日(火) 18:00～  
②協議内容
- ・委嘱状交付式
  - ・会則、会長・副会長の選出と承認
  - ・地域学校連携協議会の組織について
  - ・明治小・中学校の経営方針について
  - ・事業説明(今年度これからの計画)
- (2) 第2回 ①実施日時 平成25年12月3日(火) 18:00～  
②協議内容
- ・学校評価について(説明と審議)
  - ・学校支援の進捗状況について
  - ・来年度の予定に関する説明と審議
- (3) 第3回 ①実施日時 平成26年2月25日(火) 18:00～・・・(予定)  
②協議内容・・・(予定)
- ・今年度の成果と課題についての説明及び審議
  - ・来年度の教育計画についての説明

## 2 具体的な取組状況

- (1)図書室整備
- ・毎週水曜日に２名で実施。図書の登録、廃棄、棚の整備、図書の紹介、季節に合わせて壁面を飾り付けるなど清掃もふくめた環境整備。
- (2)環境整備
- ・PTA環境委員会・・・年２回の早朝奉仕活動（校地内の除草等）  
全校生徒と保護者及び地域の方々に呼びかけ、約１３０名参加
  - ・体育祭前日の入場門づくり・・・早朝奉仕活動に来校したお父さん方の協力
  - ・校庭の除草作業・・・町内会有志の方々（地区運動会の前）
  - ・校地内の樹木の枝剪定・・・地元の老人クラブの協力

### (3) 地域交流

- ・ 館公民館祭への出品（１０月５日）

２年生のグッジョブウィークでの活動の写真、書道、絵画

３年生を中心としたボランティアの手伝い

- ・ 学区民体育祭への全校生徒・職員の参加（８月２９日）
- ・ 館地区自主防災会総合訓練への参加（９月２９日）

学区内の自主防災会、学区内の保育園、小・中学校、地区老人クラブ、地区連合町内会  
八戸消防署、八戸消防署根城分遣所、八戸消防団館分団

### (4) 部活動支援

- ・ ３つの運動部において４名の方にコーチをお願いをしており、どのコーチの方も大変に熱心で、個々の生徒の能力に応じた教育的配慮のある指導をいただいている。
- ・ 夏季と秋季の市中体壮行式における保護者からの激励

### (5) 広報活動

- ・ 町内会を通して、学校行事の通知やボランティアの募集（枝の剪定）

## 4 ボランティアの状況

(1) ボランティア登録現在数 ２人

(2) 今年度ボランティア保険加入者数 ２人（学校支援地域本部事業の予算による加入者数）

## 5 地域密着型教育の成果と課題

### (1) 成果

- ・ 地域の方々と一緒に行う行事が多いので、特に生徒は自分たちが地域へ貢献している、地域と関わりをもっているという意識が定着している。
- ・ 環境整備に関して、昨年度は校内を中心に行ってきたが、今年度は昨年度に引き続き敷地内の樹木の伐採や剪定に手をつけ、周辺の住民からの長年の苦情にも少しは対応できた。
- ・ 参観日の出席率が高まった。また、保護者及び地域の方々からの様々な協力の申し出や会議、学校行事、懇親会等への出席数が増えてきた。
- ・ 学校評価を通して、適切で建設的な意見をもらうことができ、今後の学校経営に大いに参考となる内容であった。

### (2) 課題

- ・ コーディネーターの後継者探しとボランティア人数の拡大。
- ・ 十分な予算の確保。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立市川中学校

校長 馬 渡 教 二

## 1 地域学校連携協議会の実施状況

- |         |       |                                                                                                                                                                                      |
|---------|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 第1回 | ①実施日時 | 平成25年11月28日（木）18：30～                                                                                                                                                                 |
|         | ②協議内容 | <ul style="list-style-type: none"><li>・委嘱状交付</li><li>・会則について</li><li>・会長の指名（校長）副会長の指名（会長）</li><li>・会長、副会長あいさつ</li><li>・学校経営方針・今年度の活動の状況等について</li><li>・地域学校連携協議会組織・年間計画について</li></ul> |
| (2) 第2回 | ①実施日時 | 平成26年2月5日（水）18：30～                                                                                                                                                                   |
|         | ②協議内容 | <ul style="list-style-type: none"><li>・平成25年度の教育活動報告</li><li>・平成25年度の学校評価アンケートについて</li><li>・平成26年度の教育課程及び行事予定について</li><li>・地域の現状等について</li></ul>                                      |

## 2 上記以外の会議の実施状況

- |           |            |                                                                                                                                         |
|-----------|------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 準備委員会 | ①実施回数      | 1 回                                                                                                                                     |
|           | ②構成メンバーの概要 | 市川中学校PTA会長    市川中学校同窓会長    市川中親父の会会長<br>市川公民館館長    市川地区青少年生活指導協議会会長<br>GJW市川推進委員長    校長    教頭                                           |
|           | ③検討内容      | <ul style="list-style-type: none"><li>・趣旨説明</li><li>・地域学校連携協議会会則（案）について</li><li>・組織（案）について</li><li>・事業内容について</li><li>・今後の日程確認</li></ul> |

## 3 具体的な取組状況

- |                                     |
|-------------------------------------|
| (1) 学校図書館支援（図書館ボランティア）              |
| ・月1回程度    3名                        |
| ・図書館環境整備、蔵書整理、図書の貸出し・返却の補助、読み聞かせ など |
| (2) 環境整備支援（親父の会・PTA環境委員会）           |
| ・6月2日（日）    約50名参加                  |
| 害虫駆除作業、樹木剪定・伐採作業、校庭側溝泥上げ作業 等        |



- ・ 8月18日（日） 約60名参加  
校地内除草作業、校庭整地作業 等
- (3) 学校行事支援
  - ・ 8月25日（日）体育祭（P T A総務委員会・教養委員会）  
来賓接待、熱中症対策 等
  - ・ 10月20日（日）文化祭（P T A各委員会）  
飲食販売、バザー、P T A作品展の企画・運営 等
  - ・ さわやか八戸グッジョブ・ウィーク（さわやか八戸グッジョブウィーク市川推進委員会）  
事業所開拓、受入依頼、巡回指導 等
- (4) 部活動支援（P T A部活動委員会・市川地区体育振興会）
  - ・ 各部親の会の運営、各部運営支援
  - ・ 運動部外部コーチの選出・依頼 等
- (5) 地域行事支援
  - ・ 親善スポーツ大会の運営（市川地区青少年生活指導協議会）  
野球・ソフトボール・バスケットボール各競技の交流試合の運営 等
  - ・ ふれあい大運動会の運営（市川地域連合町内会）  
4地区（小学校区）対抗運動会の運営 等

#### 4 ボランティアの状況

- (1) ボランティア登録現在数 0人（保護者含む）
- (2) 今年度ボランティア保険加入者数 0人

今年度は図書館ボランティア、部活動コーチの保険は昨年度までと同様に本校P T Aで負担している。来年度は、ボランティア登録をして地域密着型教育の予算で加入する。

#### 5 地域密着型教育の成果と課題

- (1) 成果
  - ・ 地域の関係団体や保護者等の代表から、学校運営に対する意見や願いを改めて聞くことができる機会を得たことで、自校の取組を振り返り学校評価に生かせるようになった。
  - ・ 諸団体の地域での活動状況が把握できるようになり、相互の協力体制が確立され、校内外の環境整備や諸問題の解決に対応できるようになった。
  - ・ 各種行事への参加に伴って、保護者の学校・地域社会に対するボランティアの意識が高まりつつある。
- (2) 課題
  - ・ コーディネーターの配置及び、教育支援ボランティアの募集により幅広い協力体制づくりを推進していく必要がある。
  - ・ 教職員の校務分掌やP T A組織、諸活動との関連性を図ることによって、より実質的な協働体制づくりを推進していく必要がある。
  - ・ 生徒会活動等との関連を図ることによって、生徒の意識を高めるとともに、地域社会の一員として、地域のために活動する機会を積極的につくりだしていくことが必要である。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立豊崎中学校

校長 星 野 順 子

## 1 地域学校連携協議会（理事会）の実施状況

- (1) 第1回 ①実施日時 平成25年5月30日(木) 19:00～  
(小・中合同) ②協議内容
- ・委嘱状交付
  - ・会則及び組織に関する審議
  - ・学校経営方針、重点施策の説明及び審議 等
- (2) 第2回 ①実施日時 平成25年12月17日(火) 19:00～  
(中のみ) ②協議内容
- ・学校の現状と課題の説明及び審議
  - ・学校評価に関する説明及び審議
  - ・創立60周年記念事業に関する方針と進捗状況説明
  - ・情報交換 等
- (3) 第3回 ①実施日時 平成26年2月10日(月) 実施予定  
(小・中合同) ②協議内容
- ・今年度の地域学校連携協議会の成果と課題の説明及び審議
  - ・来年度の教育計画についての説明 等

## 2 上記以外の会議の実施状況 特になし

## 3 具体的な取組状況

### (1) 安全・安心活動

|             |                 |        |
|-------------|-----------------|--------|
| ・校外巡視活動     | 毎週木曜日(6月～10月)   | 毎回5～7名 |
| ・夏休み夜間巡視活動  | 夏休み期間の月・水・金     | 毎回3名   |
| ・登校時の交通安全指導 | 4月9日(火)～11日(木)  | 3名     |
|             | 9月24日(火)～26日(木) | 約6名    |

### (2) 環境整備活動

|                              |          |      |
|------------------------------|----------|------|
| ・校庭整地                        | 4月 7日(日) | 1名   |
| ・校庭整地                        | 4月 9日(火) | 1名   |
| ・体育祭前の環境整備奉仕作業<br>草取り・石拾い等   | 5月12日(日) | 約70名 |
| ・校庭整地                        | 5月21日(火) | 1名   |
| ・校庭整地                        | 5月22日(水) | 1名   |
| ・校庭整地                        | 7月12日(金) | 1名   |
| ・相撲大会前の土俵整備、除草等<br>の環境整備奉仕作業 | 8月25日(日) | 約30名 |
| ・剪定作業                        | 1月23日(木) | 2名   |
| ・駐車場や通学路等の除雪                 | 12月～3月   | 2名   |

### (3) 教育支援活動

- |                      |          |    |
|----------------------|----------|----|
| ・実技教科における外部講師        | 9月～11月   | 1名 |
| 「技術科」「美術科」における木工加工指導 |          |    |
| ・豆腐づくり               | 2月 6日(木) | 1名 |

### (4) 行事支援活動

- |               |           |     |
|---------------|-----------|-----|
| ・相撲の作法指導      | 8月30日(金)  | 1名  |
| ・相撲大会準備、運営、審判 | 9月 7日(土)  | 15名 |
| 後片付け          |           |     |
| ・文化祭屋台準備      | 10月26日(土) | 6名  |
| ・文化祭屋台、喫茶出店   | 10月27日(日) | 13名 |

## 4 ボランティアの状況

- |                       |              |
|-----------------------|--------------|
| (1) ボランティア登録現在数       | 67人(全保護者を含む) |
| (2) 今年度ボランティア保険加入者数   | 6人           |
| ※地域密着型教育予算による保険加入者数   | 6人           |
| ※学校支援地域本部事業の予算による加入者数 | 0人           |

## 5 地域密着型教育の成果と課題

### (1) 成果

- ・昨年度より中学校が地域学校連携協議会を立ち上げ、豊崎中学校区として地域密着型教育を推進してきているため、共通の取組がよりしやすくなり、お互いの活動も把握できている。
- ・地域学校連携協議会を通して委員の方々に学校経営の方針や重点施策、取り組み等を理解してもらうことができた。また、学校の状況を報告し、急なお願いや学校が抱える問題に対しても建設的な意見をいただくことができた。
- ・地域密着型教育に取り組むことにより、多くの地域の方々が小・中学校の教育活動を支えてくれていることを改めて実感できた。さらなる学校・地域・家庭の連携を強化していきたい。
- ・今年度は、地域学校連携協議会のメンバーに学年委員長である母親を加えたことにより、学校に対する保護者の生の声を聞くことができ、要望等に対する回答を見いだすことができた。

### (2) 課題

- ・委員の負担を考え、会議の持ち方については、限られた時間の中で効率よく進めることができるように工夫をしていきたい。また、終了があまり遅くならないよう、開始時刻についても検討したい。
- ・地域学校連携協議会での協議内容は、教職員には会議等で伝達し、共通理解を図っているが、今後は、保護者や地域の方々に対する情報発信も検討していきたい。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立大館中学校

校長 田名部 直 美

## 1 地域学校連携協議会(理事会)の実施状況

- (1) 第1回 ① 実施日時 平成25年 6月10日(月) 18:00～19:30  
② 協議内容 ア 委嘱状交付  
イ 会則の確認  
ウ 正副会長の選任  
エ 学校経営方針、児童生徒の現状等についての説明  
オ 意見交換
- (2) 第2回 ① 実施日時 平成25年12月17日(火) 18:00～19:30  
② 協議内容 ア 学校目標等に係る自校評価結果の説明  
イ 自校評価に対する質疑応答、意見集約  
ウ 指導・助言(八戸市教育委員会)
- (3) 第3回 ① 実施日時 平成26年 2月25日(火) 18:00～19:30  
② 協議内容 ア 学校評価の総括  
イ 次年度計画の確認  
ウ 意見交換

## 2 上記以外の会議の実施状況

企画推進部会及び専門部会については、設置していない。ボランティア活動やPTA活動、生徒会活動等との関連性や方向性とあわせて、その必要の有無を検討しているところである。

## 3 具体的な取組状況

### (1) 環境整備

- ① 図書支援・・・・・・・・蔵書の修理及び整理、新書の登録等(毎週金曜日)  
活動回数 13回、活動延人数 86人
- ② 草刈り・草取り・・・・校地内草刈作業  
活動回数 2回、活動延人数 123人  
校地内草取作業  
活動回数 2回、活動延人数 141人

(2) その他

- ① 学校行事・・・P T A ( O B ) による体育祭時の校庭整備作業、駐車場案内
- ② 巡回指導・・・P T A ( O B ) による下校時の学区内巡回指導
- ③ 情報発信・・・コーディネーターによる地学連協便りの作成、発行

#### 4 ボランティアの状況

|                 |      |               |
|-----------------|------|---------------|
| (1) ボランティア登録現在数 | 草刈り  | 23人           |
|                 | 草取り  | 50人           |
|                 | 図書支援 | 7人            |
|                 | 合 計  | 80人(昨年度比：5人増) |

(2) 今年度ボランティア保険加入者数 33人

#### 5 地域密着型教育の成果と課題

(1) 成果

- ① 各学校の教育活動や児童生徒の状況等について、直接説明する機会を得たことで、情報交換の透明性を高め、双方の距離が縮まってきていると受け止めている。
- ② 地域の関係団体や保護者等の代表から、学校運営に対する意見や願いを改めて聞く機会を得たことにより、自校の取組を振り返り学校評価に生かせるようになってきている。
- ③ ボランティアに係る人材確保及び連絡調整が進み、ボランティアによる支援が定着してきている。

(2) 課題

- ① 教職員の校務分掌組織やP T A 組織、P T A 活動との関連性を図ることによって、より実質的な協働態勢づくりを推進していくことが重要である。そのために、企画推進部会並びに専門部会等の必要性や編成方法について引き続き検討する必要がある。
- ② 児童会・生徒会活動等との関連性を図ることによって、児童生徒の意識を高めるとともに、地域の一員として、地域のために活動する機会を積極的に作りだしていくことが重要である。
- ③ 三校合同の組織であることから、コーディネーターの負担が大きくならないようにするとともに、各学校との連絡調整が円滑に進むように、コーディネーターの複数体制に向けて調整中である。
- ④ 地域と連携した防災体制づくりや防災訓練の実施に向けて具体的に協議していく必要がある。
- ⑤ 地域密着型教育の推進が、教職員や生徒、保護者の過度な負担にならないよう留意して進めていく必要がある。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立東中学校  
校長 戸 来 忠 雄

## 1 地域学校連携協議会（理事会）の実施状況

### (1) 第1回

①実施日時平成25年6月25日（火） 18:30～20:00

#### ②協議内容

- ア 委嘱状交付
- イ 会則について
- ウ 会長・副会長の指名
- エ 学校経営方針の説明
- オ 平成25年度の組織と事業計画についての説明

### (2) 第2回

①実施日時平成26年1月21日（火） 18:30～20:30

#### ②協議内容

- ア 今年度の事業推進状況
- イ 今年度グジョブ事業報告
- ウ 今年度の学校アンケート調査について
- エ 学校アンケートに対する学校評価に係る意見交換、質疑応答
- オ 八戸市教育委員会から講評

### (3) 第3回（予定）

①実施日時平成26年3月13日（木） 18:30～20:00

#### ②協議内容

- ア 今年度の事業報告
- イ 学校評価の説明
- ウ 来年度の学校経営について
- エ 八戸市教育委員会の講評

## 2 具体的な取組状況

### (1) 教育講演会

教育講演会を学校と地域学校連携協議会との共催にし、保護者だけでなく、地域住民にも広く参加を呼びかけた。

①第1回教育講演会（6月7日、講師：池上学院グローバルアカデミー専門学校  
専任講師 塩谷隆治先生：演題「元氣アップ ココロのサプリメント」）

②第2回教育講演会（12月13日 NPO 法人「地球のステージ」桑山紀彦氏  
公演 音楽と映像によるコンサート形式「地球のステージ6」）

### (2) 芸術鑑賞教室

①芸術鑑賞教室（7月11日打楽器集団T P P演奏会、保護者参観日に実施、地域の老人介護施設利用者のご招待）

### (3) 地域防災会との連携

①本校避難訓練における湊高台地区防災会の皆様の見学・講評（6月3日東中グラウンド）

②湊高台地区防災訓練への参加（9月29日、生徒56名、湊高台地区住民の方々、東消防署の方々、八戸圏域水道事業団の方々が参加）、消防車両の屈折はしご車乗車体験、防災会による炊き出し（カレーライス200人分）、バケツリレー消火、担架による搬送体験などを生徒が地域の方々と行う。

#### (4) 地域貢献活動

地域の要請に応じて、生徒が「地域貢献活動」を展開した。

- ①東運動公園、東運動公園前地下道、国道45号線沿い歩道のゴミ拾い活動（6月28日全校生徒参加）
  - ②老人介護施設訪問（12月16日「グループホームかえで」クリスマス会への参加、有志による「Yosakoi ソーラン」披露、ボランティア委員による会の運営お手伝い）
  - ③地域行事における吹奏楽部の演奏協力  
ア 町畑地区敬老会での演奏会（9月16日、町畑小学校体育館）  
イ 湊高台地区運動会での演奏（8月18日、東中学校グラウンド、入場曲、君が代、ラジオ体操を演奏）  
ウ 養護学校での演奏（11月2日八戸第一養護学校いち寮文化祭での演奏）
  - ④東公民館まつりへの協力（10月5・6日、ボランティア委員の運営協力、技術家庭科授業作品出品）
  - ⑤東公民館敷地の雪かき（積雪時、バレーボール・吹奏楽部員が除雪協力）
- (5) 図書室整備（2学期より保護者、地域の方に図書室整備ボランティアを募り3名の協力を得る。12月14日より開始、当面月2回程度の活動を開始する。）

#### 3 教育ボランティアの状況

- |            |         |                   |
|------------|---------|-------------------|
| (1) 登録現在数  | 図書室整備   | 3人（保護者含む）         |
|            | 部活動外部指導 | 12人               |
| (2) 保険加入者数 |         | 12人（学校独自の任意保険に加入） |

#### 4 地域密着型教育の成果と課題

##### (1) 成果

- ①昨年度から地域密着型教育を開始し、本年度いくつかの事業を立ち上げ、本格的な始動ができた。
- ②無理のないスムーズな事業展開を図ることを主眼とし、既存の学校組織、行事を活用し、地域との交流及び活動への協力参加ができた。
- ③コンパクトな運営に徹することを目的に、専門部会等は設定せず、担当者（教頭）とコーディネーターを中心に事業を推進したことから、一般教員に負担を感じさせることなく事業を推進することができた。
- ④地域行事への協力活動を実践する中で、地域の方々の学校に対する好意的意見、生徒理解が図られた。

##### (2) 課題

- ①「地域のために学校が何をできるか」と「地域（住民）に何をしてもらいたいのか」を地域の方々と考えながら取り組んできたが、地域の期待に添えないことや時期的に生徒協力ができない場合があり、地域連携協議会などで地域の方々に理解を求めながら事業を推進しなければならない。
- ②教員の負担軽減のために、担当者（教頭）とコーディネーターで事業を推進したが、そのことが地域密着型教育に対する教員の認識不足につながってしまった。共通理解をはかりながら、事業展開して行きたい。
- ③地域密着型教育について学校だよりやブログやホームページでの紹介、公開が不足していた。来年度は、積極的な広報活動を展開していきたい。
- ④生徒の地域への派遣、地域活動への協力はできたが、地域の方々の学校への協力、来校が少なかったので、来年度は地域の方が学校へ足を運んでくれるような事業企画を行いたい。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立中沢中学校  
校長 最 上 哲 宏

## 1 地域学校連携協議会（理事会）の実施状況

- (1) 第1回 ①平成25年 5月22日（水） 19:00～20:30  
②協議内容  
ア 委嘱状交付  
イ 会則（案）の審議  
ウ 会長・副会長の指名  
エ 学校経営方針・重点施策について  
オ 意見交換
- (2) 第2回 ①平成25年 7月30日（火） 19:00～20:30  
②協議内容  
ア 1学期の活動を振り返って  
イ 学校施設設備改善のための意見要望書について  
ウ 意見交換
- (3) 第3回 ①平成25年12月17日（火） 19:00～20:30  
②協議内容  
ア 2学期の活動を振り返って  
イ 保護者アンケートについて  
ウ 意見交換
- (4) 第4回 ①平成26年 2月25日（火） 19:00～20:30（予定）  
②協議内容  
ア 3学期の活動を振り返って  
イ 次年度の計画について  
ウ 意見交換

## 2 上記以外の会議の実施状況

なし

## 3 具体的な取組状況

- (1) 教育関連事業
- ①グッジョブ・ウィークの支援（7月）
    - ・小学校 保育園 図書館 山の楽校等の地域の事業所
  - ②赤ちゃんふれあい体験学習への協力（9月）
    - ・南郷保健センター
  - ③体育祭の支援（5月）
    - ・受付接待 マラソンの誘導員 パネルの設置等
  - ④部活動の支援（通年）
    - ・サッカー部 バスケットボール部 ジャズバンド部



⑤南郷図書館からの支援

- ・ 昼休みを利用した図書紹介活動（月 1 回）

（2）環境整備活動

- ①校地内草刈り作業（6 月， 8 月， 1 0 月）
  - ・ 木の枝や草の処理を地域の事業所に依頼
- ②校門側駐車場の碎石による整備（1 0 月）
  - ・ 碎石を南郷区役所に依頼
- ③保護者用駐車場の除雪（1 月～）
  - ・ 除雪を南郷区役所に依頼

（3）文化事業

- ①ジャズバンド部のライブコンサートの支援（8 月）
  - ・ 受付接待 会場巡視 楽器の運搬 写真撮影 ビデオ撮影
- ②小中合同発表会の支援（1 0 月）
  - ・ 受付接待 会場巡視 地域の方の入場

（4）交流・連携事業

- ①民生委員および保健センターとの情報交換（6 月）
- ②ジョイントスクール授業公開および講演会（6 月， 8 月， 1 1 月）
- ③青葉湖ウォークの支援と参加（9 月）
- ④学区内の巡回指導（6 月～1 0 月）
  - ・ 地区の健全育成会の活動に参加

## 4 ボランティアの状況

（1）ボランティア登録現在数 0 人（保護者含む）

（2）今年度ボランティア保険加入者数 0 人

## 5 地域密着型教育の成果と課題

（1）成果

- ・ 地域学校連携協議会が設置されたことにより，学校に対する要望や地域の方々の願いを直接聞くことができ，教育活動の改善に努めることができた。
- ・ 地域学校連携協議会で話し合われた学校の施設設備に関する要望が受け入れられ，教育環境がかなり改善された。
- ・ 地域の代表ということで，学校を客観的に評価してくださり，学校運営に関わって心強い支えとなった。

（2）課題

- ・ コーディネーターの配置および図書室ボランティア等の募集を行い，協働体制づくりを推進していく必要がある。
- ・ 生徒たちの活動等を積極的に発信していく必要がある。また，生徒たちが地域の一員として地域のために活動する機会を，積極的に設けていかなければならない。
- ・ 地域密着型教育について，地域の方々に広く知ってもらうための取組が必要である。また，活動に参加してもらえるように働きかけていきたい。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市立島守中学校

校長 佐藤 隆彦

## 1 地域学校連携協議会の実施状況

(1) 第1回 ① 7月16日(火) 19:00～20:30 於：島守小(25年度 事務局校)

### ②【協議内容】

- ・委嘱状交付式(教育委員会)
- ・今年度の計画及び地域との連携事業についての説明(小・中教頭)
- ・今年度の教育方針についての説明(小・中校長)
- ・学校関係者評価についてのお願い(事務局)

(2) 第2回 ① 11月26日(火) 19:00～20:30 於：島守小

### ②【協議内容】

- ・地域との連携事業についての中間報告(小・中教頭)
- ・1学期の児童・生徒・保護者・教職員アンケートの結果報告(小・中校長)
- ・アンケート結果等をもとにした話し合い

(3) 第3回 ① 1月22日(水) 18:30～20:30 於：島守小

### ②【協議内容】

- ・地域との連携事業についての成果と課題(小・中教頭)
- ・児童・生徒・保護者・教職員アンケートの成果と課題について(小・中校長)  
事前に「小・中学校学校目標の3重点」についてのアンケート結果の資料を送付し、ご意見・助言をいただいた。

## 2 上記以外の会議の実施状況

(1) 企画推進部会 6月12日(水) 於：島守小 19:00～

- ・小・中学校PTA会長・副会長(企画推進委員)、小・中学校長と教頭
- ・昨年度の振り返りと今年度の地域学校連携委員会のもち方
- ・昨年度の自己評価と学校関係者評価をもとにした改善の検討
- ・新委員の改選について

## 3 具体的な取組状況

### 《島守ふるさと応援隊の活動》

#### (1) 教育関連事業

##### ① グッジョブ・ウィークの支援

- ・コンビニエンスストア，図書館，スーパーマーケット，地域の物産館

##### ② 体験学習報告会

- ・福祉体験(1年)，職場体験(2名)，赤ちゃんふれあい体験・保育体験(3年)

##### ③ 家庭科の授業への支援 <地域住民，栄養士>

#### (2) 環境事業

##### ① 草刈り，窓ふき早朝作業 3回 (PTA)

##### ② 資源回収 (PTA，地域住民)

##### ③ 除草剤散布 (PTA)

##### ④ 地域清掃 (

##### ⑤ 虚空蔵山清掃

#### (3) 文化事業

##### ① 文化祭にかかるえんぶり練習，当日の発表(えんぶり組・教職員) <地域住民 5名>

#### (4) 交流・連携事業

- ① 小・中学校合同大運動会……島守音頭の練習 <地域住民 1名>
- ② 民生委員との情報交換
- ③ 地域学校連携協議会及び小・中学校ジョイントスクール授業公開・研修会
- ④ PTA研修旅行 <PTA, OB, 小・中学校教職員>

#### 4 ボランティアの状況

- (1) 保護者と地域の関係者全員が応援隊となっている。

※ 地域密着型教育予算による保険加入者数については、本年度はなし。

#### 5 地域密着型教育の成果と課題

##### (1) 成果

- ① 今年度は小学校が主担当であったため、地域学校連携協議会開催の前に具体的な打ち合わせを行い、双方が共通理解した上で協議会に臨んだ。協議会（委員）がリードする部分と、学校側が願う内容を吟味した。
- ② 1回目の地域学校連携協議会の前に企画推進部会を開催し、組織・会則の見直し、委員の選定、今後の事業計画や運営のあり方について打ち合わせを行った。昨年度から、オブザーバーとして企画推進部委員（小・中PTA副会長）にも声をかけ、協議会の内容を把握していただいた。
- ③ 今年度は長い期間委員であった方が多かったこともあり、新委員の選定も事前に行った。島守地区では地域の団体（役職）に基づいてメンバーが構成されている。固定化されている部分もあるので、様々な分野の方々からご意見をいただきたい。
- ④ 3回目の協議会では、「学校目標に関する評価」についてコメントをいただいた。
  - ・ 外部講師を招いた講演会や授業が行われていることはすばらしい。保護者も勉強するべきである。
  - ・ 地域の清掃活動を行うことは、地域を大切に自然の良さを再認識するよい機会となっている。
  - ・ 基礎学力の定着のために様々な工夫や個に応じた指導がなされている。同時に定着しない生徒については、『何が足りないのか』『なぜできないのか』を明確にすることが大切である。
  - ・ 学校以外、例えば地域全体の活動を行い、多くの人とコミュニケーションを図る機会を与えることが必要である。

地域学校連携協議会を通して、委員の方々の子どもたちや学校に期待する思いと、今後子どもたちに何ができるかを模索している姿が印象的であった。

##### (2) 課題

- ① 島守小・中学校地域密着型教育推進事業では、保護者・地域住民・教職員が「島守ふるさと応援隊」として、子どもたちのためにボランティアを引き受ける組織になっている。しかし、効果的に機能していない面がある。学校行事やPTA行事、日常の教科等の授業において協力していただく場面をさらに広げていくことが大切である。年度当初に年間の見通しをもって活用を図りたい。
- ② その都度委員の方々に対して、学校行事や参観日などにお出でいただくよう案内を送付しているが、日常の生徒の様子をみる機会が少ないことが現状である。いかに生徒の具体的な姿を理解していただきいた上で、協議会につなげていくかがポイントである。
- ③ 協議会で話し合われた内容については、小・中学校の学校だよりを通してお知らせする程度になっている。学校のホームページへ掲載したり、保護者会の際に報告したりするなど、一般の方々に紹介したい。
- ④ 非常災害にかかわって、町内会の一部で図上訓練を行ったようである。全地域を巻き込んだ総合訓練の必要性を感じる。
- ⑤ 「地域密着型教育」をスタートして以来、5年が過ぎようとしている。従来から自然な形で行われてきた。これまでの取組を振り返り、継続すべき内容と改善すべき点を明確にしていきたい。そのためには、協議会の開催回数を増やす必要がある。

# 平成25年度「地域密着型教育」報告書

八戸市階上町学校組合立田代小・中学校

校長 木 村 一 夫

## 1 地域学校連携協議会（理事会）の実施状況

- (1) 第1回            ①実施日時   平成25年11月26日   18:30～  
                         ②協議内容   ・委嘱状交付式   ・会長指名   ・会則承認   ・事業説明
- (2) 第2回            ①実施日時   平成26年   2月25日   18:30～  
                         ②協議内容   ・事業報告   ・来年度の事業説明   ・質疑

## 2 上記以外の会議の実施状況（開催していない場合は必要なし、準備委員会は初年度の学校のみ記入）

- (1) 準備委員会    なし        (2) 企画推進部会   なし        (3) 専門部会        なし

## 3 具体的な取組状況

- (1) 環境整備            ①   5月11日   70名   校地内除草作業  
                              ②   9月   1日   80名   校地内除草・枝切り作業



- (2) 田植え補助            5月31日      3名   田植え作業体験補助



(3) そば打ち体験補助 6月 2日 5名 そば打ち体験補助



(4) 農業体験補助 7月17日 3名 園芸農業の体験補助

(5) 運動会補助 5月26日 30名 テント設営・撤去作業

(6) キャンプ運営 7月27～28日 30名 子ども会キャンプ運営



(7) 稲刈り体験補助 9月18日 3名 稲刈り体験補助

(8) 文化祭模擬店運営 10月27日 20名 食堂部門・バザー部門運営作業

#### 4 ボランティアの状況

(1) ボランティア登録現在数 141人（保護者含む）

(2) 今年度ボランティア保険加入者数 0人

#### 5 地域密着型教育の成果と課題

(1) 成果 本校は、創立以来地域に支えられ地域とともに教育活動が続けて来た経緯がある。PTA 会員も正会員（保護者）と準会員（地域住民）で構成されており、地域をあげて児童生徒の育成に取り組んでおり、多様な体験活動が展開できる大きな力となっている。

(2) 課題 学校が地域に支えられて充実した教育活動が展開されていることを、学校便りの全戸回覧や諸行事の際の挨拶の中で、繰り返し伝えること、また、児童生徒に地域を大切にする心や地域に感謝する心情を一層培うことを課題とする。

### 3 章 実践発表資料

|                    |     |
|--------------------|-----|
| 北稜中学校発表資料（実践研究発表会） | 160 |
| 「地域密着型教育への取組」      |     |



＜地域密着型教育への取り組み＞

## 北稜中学校区地域密着型教育推進事業 3年間を振り返って



平成26年1月21日（火）  
八戸市総合教育センター

八戸市立北稜中学校 校長 畑山 寿美子

## 1 導入前の地域・保護者の実態

### (1) 地域と学校の連携について

根岸公民館を中心とした「地域のまちづくり」が行われており、平成 11 年に発足したボランティアネットワーク「アスネットねぎし」を地域づくりの拠点として、「安全・安心なふるさとづくり」をスローガンに諸事業を展開している。

アスネットねぎしのネットワークグループ（活動推進団体）のなかに北稜中学校区の小・中学校、および各校の P T A も組み込まれている。本校では、えんぶり衣装の修繕や桜の木の剪定などをアスネットねぎしにお願いしてきた。体育祭前には婦人会が根岸音頭の指導に約 20 名が訪れるなど、地域のボランティアグループは公民館職員がコーディネーターとなって活動している。また、根岸公民館の文化祭では、本校中学生が受付や模擬店の販売の手伝いをして喜ばれている。今年度（23 年度）は、根岸地区運動会に中学生の参加が少ないということで、部活動を休止し、吹奏楽部も行進曲を演奏するなどの協力体制をとった。えんぶりクラブの指導は地域の協力（八太郎えんぶり組）に全面的に依存しているし、地域も熱心である。

学校と地域の連携を公民館がサポートするという体制がシステムとしてできていた。

### (2) 保護者の協力性について

P T A 役員（会長・副会長・書記・会計・監査の通称 5 役）と各委員会の委員長で構成される常任委員会がほぼ月に 1 度の割合で開かれており、各委員会からの活動報告のほか、常任委員会のメンバーが中心となって、学校行事への支援活動をリードしている。一方で、委員会の活動に保護者が集まらないと言った悩みが恒常化しており、保護者の要望、要求の中に、P T A のあり方を批判するような言動も見られる。しかし、創立三十周年記念式典や祝賀会では、当初予定していた人数より多くの保護者が手伝うなど、全体としては協力的だといえる。

本校創立時に保護者として、また地域の重鎮として関わった方たちが、いまだ健在であり、息子世代が現在保護者となっているので、本校教育活動を理解し協力してくれる。

## 2 導入にあたっての課題

導入にあたり課題だったのは、既存の協力組織との協調であった。

アスネットねぎし推進委員会作成の「根岸地域まちづくり計画」（平成 22 年 3 月作成）によると、「まちづくりの諸事業」の第 3 として「学社融合事業、学校支援地域本部事業、地域密着型教育の実践」とある。内容として「地域密着型教育などを小・中学校との連携のもとに推進することで、子どもたちの学びの心や地域への愛着を育む」となっている。根岸公民館が推進母体であり、学校とのコーディネーターは公民館職員が務めている。したがって、学校支援地域本部事業で地域密着型教育を行っているとの認識があり、新たに地域密着型教育推進事業が学校側主体となって行われることに違和感を持っていた。学校支援地域本部事業による北稜中学校区地域教育協議会、地域学校連携協議会の準備委員会等での説明を経て、理解・協力する方向でまとまっていた。



### 3 導入する際の基本方針

地域学校連携協議会は

○学校として実りのある協議会とするために

- ・地域の意見，学校の意見を集約しながら，教育の質の向上を目指したい。
- ・地域の方々は子どもたちの現状にどういう認識をもっているのかを吸い上げる場としたい。
- ・地域の方はどのような学校となることを望んでいるのかを吸い上げる場としたい。

○参加して満足感が得られるような協議会にするために

- ・日常の子どもたちの様子を伝えることが重要
- ・問題行動等生々しい状況も含めて伝えることで
- ・参加者は，学校が正直に言ってくれたという思いを持てる
- ・参加して情報をもらってよかったという思いを持てる

○協議会と学校との関係の構築について

- ・協議会で出た意見は，総意とは限らない。即断即決は必ずしも良いとは言えない。
- ・他の方の意見を聞く必要がある。
- ・持ち帰り検討・熟慮して対応する必要のあるものもある。
- ・即断即決では，場合によっては不満が出たり，圧力団体的になったりする場合もある。クッション役として、市教委担当にオブザーバーとして入ってもらってもいい。
- ・地元の方々の中には，協議会では意見を話してはならないものだという認識を持っている方もいるので，配慮が必要である。

### 4 北稜中学校区として立ち上げたことのメリット

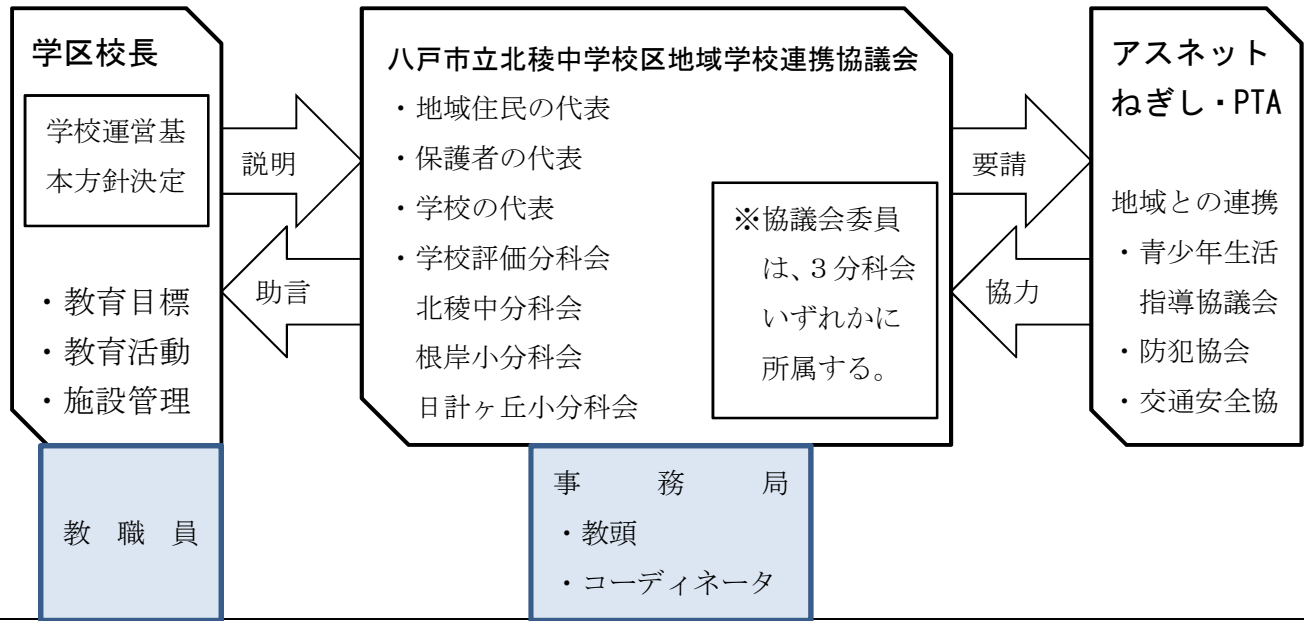
基本概念図、会則案の作成に2校の校長先生方のお力を借りることができて助かったし、勉強になった。基本概念図は池田前日計ヶ丘小校長、会則案は佐々木根岸小校長が担当して、原案を考えてくれた。私は、北稜中学校区校長代表として準備委員会での司会進行を担当した。それぞれの役割を分担しながら、また、地域の状況を相談しながらの立ち上げは、単独での事業推進より大変心強いものがある。

地域学校連携協議会委員からは、今まではそれぞれの学校の情報だけだったが、学区の小・中学校の様子がわかってよいという意見がでた。また、周年行事の祝賀会の席上ではあったが、学校で困っていることがあったら力になるから何でも言ってほしいと励まされた。準備委員会、地域学校連携協議会と会合を重ねていくうちに、学校側の意図と学校に寄せる思いが互いに伝わったように思われた。連合町内会の会長と副会長は、地域の行事などでお会いしたおり地域の方々の思いを伝えてくれるので、委員に加わってもらったことは大変良かった。また、地域学校連携協議会の会長を北稜中学校PTA会長にしたことも良かった。会則により、副会長は会長の指名なので両小学校のPTA会長になったが、そのとき自然に拍手が起きた。第1回地域学校連携協議会でも、閉会を告げると同時に拍手が起こり、和やかな雰囲気のでることができた。自分たちの子ども世代が中心となって、学校に協力する立場だけでなく、協働・参画する立場に立ったことへの励ましと歓迎の意ともとれた。

5 北稜中学校区地域密着型教育推進事業構造図

北 稜 中 学 校 区 地 域 密 着 型 教 育 推 進 事 業 構 造 図

八戸市立北稜中学校・八戸市立根岸小学校・八戸市立日計ヶ丘小学校



開かれた学校づくり（学校運営への保護者・地域住民の参画）

- ・学校と家庭・地域社会の協力と適切な役割分担
- ・学校運営への保護者・地域住民の参画
- ・学校情報・地域情報の積極的な相互発信
- （１）よりよい教育環境・支援体制の整備
- （２）ふるさとに誇りと愛着をもつ子どもの育成
- （３）活力あるまちづくり

学校を応援する活動（例）

| 交流・連携事業   | 文化事業   | 環境事業   | 安全対策事業  | 教育関連事業  |
|-----------|--------|--------|---------|---------|
| JS あいさつ運動 | えんぶり指導 | 学校環境整備 | 通学路安全対策 | 読み聞かせ   |
| JS 清掃活動   | 虎舞指導   |        | 防犯指導    | 部活動     |
| 運動会支援     | 夢太鼓指導  |        | 交通安全教室  | グッジョブ協力 |
| 北稜中祭支援    | 根岸音頭指導 |        |         |         |
| バザー支援     |        |        |         |         |

## 6 地域学校連携協議会委員の編成と分科会（学校評価）

|          |            |            |            |
|----------|------------|------------|------------|
| 協議会委員    | 北稜中学校分科会   | 根岸小学校分科会   | 日計ヶ丘小学校分科会 |
| 連合町内会    | 会長         | 副会長        | 副会長        |
| 地域関係者    | 元根岸公民館館長   | 現根岸公民館館長   | 第二千葉幼稚園園長  |
| P T A 会長 | 北稜中学校 P 会長 | 根岸小学校 P 会長 | 日計ヶ丘小 P 会長 |
| 学校関係者    | 教務主任       | 教務主任       | 教務主任       |
| 学校関係者    | 教頭         | 教頭         | 教頭         |
| 学校経営責任者  | 校長         | 校長         | 校長         |

## 7 地域学校連携協議会内容の変遷

### <第1回北稜中学校区地域学校連携協議会>

| H 2 3 (h23.10.14 17:00～)                                                                                                                                                                                                           | H 2 4 (h24.5.2 17:00～)                                                                                                                                                                                               | H 2 5 (h25.5.1 17:00～)                                                                                                                                                                                                                                   |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 委嘱状交付式並びに第1回北稜中学校区地域学校連携協議会                                                                                                                                                                                                        | 平成24年度第1回北稜中学校区地域学校連携協議会                                                                                                                                                                                             | 平成25年度第1回北稜中学校区地域学校連携協議会                                                                                                                                                                                                                                 |
| 委嘱状交付式<br>1 開会の言葉<br>2 委嘱状交付<br>3 教育長挨拶<br>4 閉会の言葉<br>コーディネーター紹介<br>第1回地域学校連携協議会<br>1 開会の言葉<br>2 校長挨拶（北稜中）<br>3 行政説明（市教委）<br>4 議事<br>(1) 会則の承認<br>(2) 正副会長の選任<br>(3) 組織について<br>(4) 今年度計画について<br>(5) 学校経営方針の説明<br>(6) 質疑<br>5 閉会の言葉 | 1 学校校長会長あいさつ<br>2 出席者紹介<br>3 行政説明<br>※委嘱状は各委員机上<br>4 議事<br>(1) 会長の指名<br>(2) 会長あいさつ<br>(3) 副会長の指名<br>(4) 今年度の計画について<br>(5) 学校教育方針について<br>(6) その他<br>・北稜中学校区 J S<br>・日計ヶ丘小学校創立20周年関連行事<br>・根岸小学校暖房工事<br>・避難所開設時の運営について | 1 開会のことば<br>2 出席者紹介<br>3 委嘱状交付<br>4 学区校長会長あいさつ<br>5 協議会会長の指名<br>6 協議会会長あいさつ<br>7 協議会副会長の指名<br>8 案件<br>(1) 平成25年度学校経営方針の説明<br>(2) ボランティア活用計画<br>(3) 会則について<br>(4) 緊急時の対応について<br>(5) 評価分科会のメンバーについて<br>(6) 今後の予定について<br>(7) その他<br>9 担当指導主事より<br>10 閉会のことば |

<第2回北稜中学校区地域学校連携協議会>

| H 2 3 (なし) | H 2 4 (h24.9.5 17:00～)                                                                                                    | H 2 5 (h25.9.5 17:00～)                                                                                 |
|------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|            | 平成 24 年度第 2 回北稜中学校区地域学校連携協議会                                                                                              | 平成 25 年度第 2 回北稜中学校区地域学校連携協議会                                                                           |
|            | 1 開会のことば<br>2 学区校長会長あいさつ<br>3 案件<br>(1) 台風等における児童・生徒の安全確保について<br>(2) 学校評価について<br>(3) その他<br>・北稜中学校区のいじめ対策について<br>4 閉会のことば | 1 開会のことば<br>2 学区校長会長あいさつ<br>3 案件<br>(1) 学校支援ボランティアについて<br>(2) いじめ防止対策に関する法律について<br>(3) その他<br>4 閉会のことば |

<第3回北稜中学校区地域学校連携協議会>

| H 2 3 (h24.1.23 17:00～)                                                                                                                                               | H 2 4 (h25.1.24 17:00～)                                                                                                   | H 2 5 (h26.1.23 17:00～)                                                                                                                                        |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成 23 年度第 2 回八戸市立北稜中学校区地域学校連携協議会                                                                                                                                      | 平成 24 年度第 3 回北稜中学校区地域学校連携協議会                                                                                              | 平成 25 年度第 3 回北稜中学校区地域学校連携協議会                                                                                                                                   |
| 1 全体会<br>(1) 会長あいさつ<br>(2) 北稜中学校区非常災害時における対応の確認<br>(3) 平成 24 年度の日程等の協議<br>(4) その他<br>(5) 学区校長会長のあいさつ<br>2 分科会<br>(1) 各校の学校評価説明<br>(2) 各校の学校評価結果について、質疑及び協議<br>(3) その他 | 1 全体会<br>(1) 台風時等における児童生徒の安全確保について<br>(2) その他<br>(3) 学区校長会長のあいさつ<br>2 分科会<br>(1) 学校評価説明<br>(2) 学校評価について、質疑及び協議<br>(3) その他 | 1 全体会 (予定)<br>(1) 会長あいさつ<br>(2) 特別支援教育について (仮題)<br>(3) 平成 26 年度の日程の確認<br>(4) その他<br>(5) 学区校長会長のあいさつ<br>2 分科会<br>(1) 学校評価説明<br>(2) 学校評価結果について 質疑及び協議<br>(3) その他 |

## 8 成果と課題

|    | 平成 23 年度                                                                                                                                                                                                                                         | 平成 24 年度                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 成果 | <p>本学区 3 校はこれまでも根岸地区連合町内会や地区関係機関から様々な支援を受けてきたことから、当初本事業は不要ではないかとの意見もあった。しかしながら、本事業の趣旨の説明や協議会の開催により、学区の 3 校が小・中学校ジョイントスクール推進事業を含め、互いに協力しながら教育活動を実施していること、各校の学校経営方針の説明を聞く機会がもうけられたことから、各学校が胸襟を開いて地域と共に子どもたちを育てようとしていることが伝わり、非常にいい雰囲気ですスタートできた。</p> | <p>本事業に取り組んで以降、学校の教育活動についてより具体的内容に踏み込んだ話し合いがなされるようになった。加えて協議会を通して北稜中学校校区 3 校が日常的に緊密に連携し合っている様子が伝わることから、地域住民の 3 校に対する安心感や信頼感の向上につながっている。</p> <p>24 年度は学区 3 校の自然災害、不審者事案を含む事件・事故対応についての協議を中心に地域学校連携協議会を実施した。12 月の柏崎地区の不審者情報、直後の地震発生にあたっては、交通安全協会や防犯協会、地域町内化の方々の地域巡回や情報共有などに繋ががり、児童生徒が安全で速やかに下校することができた。</p> |
| 課題 | <p>従前より教育活動全般に対するボランティア活動が盛んであったが、本事業はまだ緒に就いたばかりであり、依頼に応じて支援する、あるいは、ボランティア活動そのものが活動のねらいという認識の段階にある。今後広報活動や日常的な教育活動を通して保護者や地域住民が学校運営に参画するという意識を醸成させたい。と同時に「地域や関係機関の要望」と「学校での教育活動」との調整機能を地域学校連携協議会の中に持たせる必要がある。</p>                                | <p>本事業 2 年目であり、依然として依頼に応じて支援する、あるいは、ボランティア活動そのものが活動のねらいという認識の段階である。今後広報活動や日常的な教育活動を通して保護者や地域住民が学校運営に参画するという意識を醸成させたい。</p> <p>そのために、現在重点を置いている「児童生徒の安全・安心」に係る内容は、「地域の安全・安心」にもつながることから相互の主体性ある活動喚起に有効であると考え、継続的に推進したい。</p>                                                                                  |

## 9 おわりに

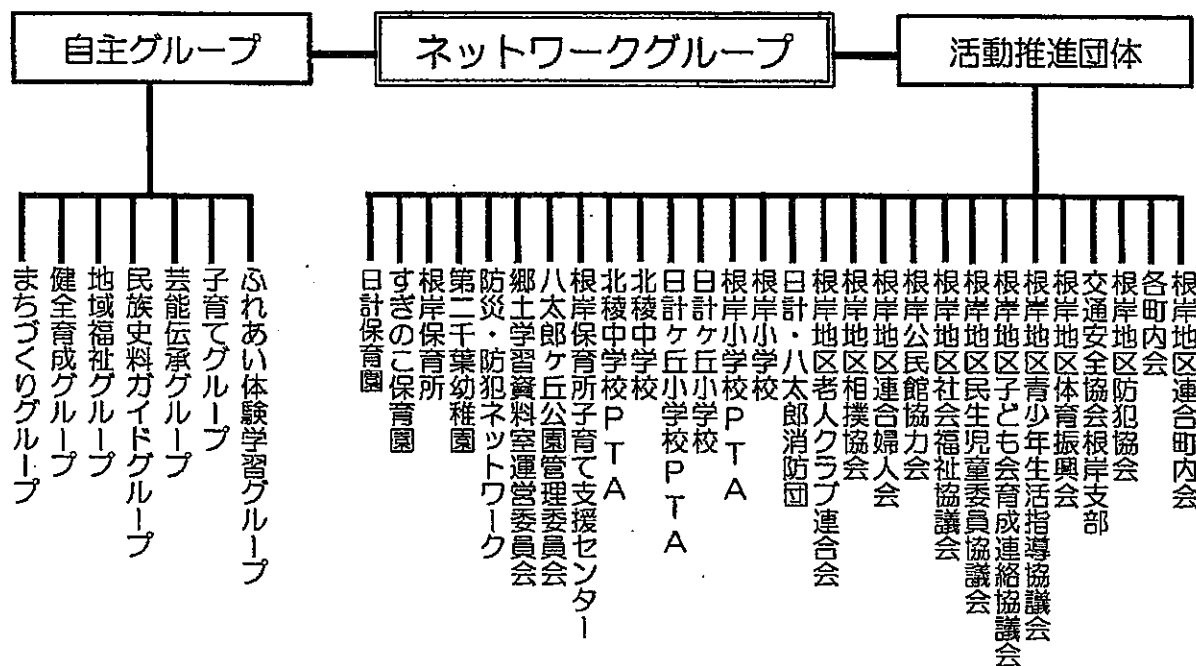
平成 23 年度に本校に赴任した。そのとき、創立 30 周年記念事業と地域密着型教育推進事業の立ち上げが引き継ぎ事項の中心だった。地域密着型教育推進事業を北稜中学校区 3 校で行うことが決まって、一番ほっとしたのは私である。佐々木根岸小校長は教頭時代既に経験済み、池田前日計ヶ丘小校長は地域の事情やこれまでの経緯を知っており、お二人とも心強い存在であった。J S や地域密着の取り組みによって、子供も保護者も北稜中学校区の住民という大きな共同体の一員であるという自覚が生まれつつあるように思う。最後に、こうして 3 年間を振り返る機会を与えてもらったことに感謝申し上げ実践報告とする。

# アスネットねぎしの組織図

## 組織の名称「アスネットねぎし」

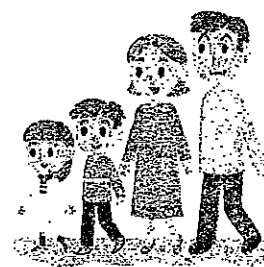
(平成 11 年 3 月 16 日発足)

### 「安全・安心なふるさとづくり」



# まちづくりの諸事業

|   | 事業名                          | 内 容                                                                                               |
|---|------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ① | アスネットねぎしの活動                  | 既存の各団体や各グループがアスネットねぎしという一つの大きな傘の中に入り、地域づくりの拠点として、地域ボランティア活動の推進・連絡・調整の役割を果たし、「安全・安心なふるさとづくり」を推進する。 |
| ② | 学社融合事業、学校支援地域本部事業、地域密着型教育の実践 | 地域密着型教育などを小・中学校との連携のもとに推進することで、子ども達の学びの心や地域への愛着を育む。                                               |
| ③ | 地域文化継承の「郷土学習資料室」の運営          | 根岸地区に埋蔵されている、農・漁具や生活用品・古文書等を収集展示し、資料を保存管理して後世に引き継いでいく。                                            |
| ④ | 「根岸地域子ども教室」及び公民館の「家庭教育学級」支援  | 「根岸地域子ども教室」や公民館の「家庭教育学級」の支援を通じて地域ぐるみで子育てを行い、子ども達の豊かな心やたくましさを育む。                                   |
| ⑤ | 根岸地区居住者の各町内会への加入促進           | 地域をあげて町内会加入率の向上を図る。                                                                               |
| ⑥ | 防災・防犯・交通安全活動                 | 日頃から防災・防犯に取り組み、子ども達・高齢者の交通安全に留意し、児童生徒の事故防止のために知恵を出し合って、安全・安心なふるさとづくりを目指す。                         |
| ⑦ | 根岸カルタの制作                     | 根岸地域にまつわる伝統や、神社等の歴史ある場所を、カルタ遊びを通して学習し、子ども達のふるさとを愛する心を育む。                                          |
| ⑧ | 地域の伝統芸能・文化活動の支援              | 地域に残る伝統や歴史を継承し、地域ぐるみで子ども達を育成する。                                                                   |



## 北稜中学校区のいじめ対策について

H24.9.5 地域学校連携協議会

文部科学省では毎年度、全国の国公立小・中・高等学校を対象にいじめ・不登校・問題行動等についての悉皆調査を実施している。いじめについては、平成60年度以降、調査に変更を加えながら実施している。

これを受け、北稜中学校区3校においては①中学校入学生の情報交換や②定期的に児童・生徒のアンケートや教職員の情報交換を実施して多面的な観察を行うことで、いじめ等の早期発見・早期対応に努めている。

いじめへの対応は、

- 緊急対応（行為の禁止）が必要な場面が多いこと
- 当事者に加え、いじめ行為の観衆・傍観者への対応が必要であることから、いじめを認知した場合には、協同指導体制を整えて対応している。

### ——いじめの定義——

「いじめ」とは、「当該児童生徒が、一定の人間関係のある者から、心理的、物理的な攻撃を受けたことにより、精神的な苦痛を感じているもの。」とする。なお、起こった場所は学校の内外を問わない。

- (1) 「いじめられた児童生徒の立場に立って」とは、いじめられたとする児童生徒の気持ちを重視することである。
- (2) 「一定の人間関係のある者」とは、学校の内外を問わず、例えば、同じ学校・学級や部活動の者、当該児童生徒が関わっている仲間や集団（グループ）など、当該児童生徒と何らかの人間関係のある者を指す。
- (3) 「攻撃」とは、「仲間はずれ」や「集団による無視」など直接的にかかわるものではないが、心理的な圧迫などで相手に苦痛を与えるものも含む。
- (4) 「物理的な攻撃」とは、身体的な攻撃のほか、金品をたかられたり、隠されたりすることなどを意味する。
- (5) けんか等を除く。

### ——いじめの構造——

いじめは、意図的・集団的に行われ、いじめられる児童生徒は他者との関係を断ち切れ、絶望的な心理に追い込まれてゆく。そこには、ある個人を意図的に孤立させようとする集団の構造の問題が潜んでいる。

また、いじめは、いじめる側といじめられる側という二者関係だけで成立しているのではなく、「観衆」としてはやしたてたりおもしろがったりする存在や周辺で暗黙の了解を与えている「傍観者」の存在によって成り立つ。



## ——「いじめの定義」は単純明快だと言うが、その行為がいじめかどうかの判定は難しい——

※以下は架空事例です。「A君がいじめっ子」、「A君がいじめられている」。どちらともとれる事例

Aは自分の意にあわないことがあると、強い口調で相手を非難する傾向がある。運動会の騎馬戦に絶対に勝ちたいとチームのB、C、Dを叱咤激励して練習に励んでいる。チームの中で運動の苦手なBは、そのことを苦痛に感じている。C、Dは、BがいつもAに非難されるのを見ていやな気持ちになり、Aがそばに来そうになると、そっとその場を離れるようになってきた。そのことを感じ取ったAは「自分はチームの勝利のために一生懸命努力しているのに、みんなは自分を避けている」と感じ、C、Dにも辛くあたるようになってきたため、B、C、D3人ともAを避ける傾向にある。

Bは「Aに強い口調で非難され、運動会を休みたい」と話している。Aは「自分は運動会の練習で一生懸命アドバイスしているのにB、C、Dは、自分がそばによるとさっとその場から離れていく」と話しているという。

- 運動会、合唱コンクール等勝負を伴う集団活動ではよくある事例。早期の適切な介入で、いいチーム、いい学級が作られる。
- 強引に自分の主張を通そうとして、それを批判されたことで「自分が無視された」、「いじめられている」と主張するような事例は少なくない。
- 小学校では、どちらかというといじめっ子のように見られていた児童が中学校に入学後、立場が逆転して、いじめられる立場になるということもある。

## ——文部科学省「問題行動等調査」の変遷——

文部科学省では、毎年度いじめ調査を行い、いじめの定義は何度か見直しされている。これは、いじめを早期に発見し、早期に対応したいという視点によるものである。

### 平成5年度までは、

いじめを「①自分より弱いものに対して一方的に、②身体的・心理的な攻撃を継続的に加え、③相手が深刻な苦痛を感じているものであって、学校としてその事実(関係児童生徒、いじめの内容等)を確認しているもの。なお、起こった場所は学校の内外を問わないもの。」として調査

### 平成6年度から平成17年度までは、

いじめを「①自分より弱いものに対して一方的に、②身体的・心理的な攻撃を継続的に加え、③相手が深刻な苦痛を感じているもの。なお、起こった場所は学校の内外を問わない。」として調査

### 平成18年度から平成19年度

いじめを「当該児童生徒が、一定の人間関係のある者から、心理的、物理的な攻撃を受けたことにより、精神的な苦痛を感じているもの。なお起こった場所は学校の内外を問わない。」として調査

### 平成20年度

本調査において、個々の行為が「いじめ」に当たるか否かの判断は、表面的・形式的に行うことなく、いじめられた児童生徒の立場に立って行うものとする。

「いじめ」とは、「当該児童生徒が、一定の人間関係のある者から、心理的、物理的な攻撃を受けたことにより、精神的な苦痛を感じているもの。」とする。なお、起こった場所は学校の内外を問わない。

平成17年度まではいじめは発生件数だった。平成18年度からいじめは認知件数となった。

平成6年度以降、いじめは『学校としてその事実(関係児童生徒、いじめの内容等)を確認している』必要はない。

# 重 要

目につく場所に保管ください。

平成25年4月26日

北稜中学校区  
保護者各位  
地域関係機関各位

八戸市立北稜中学校  
校長  
八戸市立根岸小学校  
校長  
八戸市立日計ヶ丘小学校  
校長

## 北稜中学校区非常災害時における対応について

日頃より、本学区児童生徒の安全・安心について、皆様のご協力を得ているところです。

さて、平成23年3月11日の東日本大震災を教訓に、学区内3校で協議し、「臨時休校」や「児童生徒の下校に際して、保護者への引き渡し」をする場合について、下記のとおり基準を定めましたので、お知らせいたします。

なお、各校から緊急連絡網、学校安全情報配信メール、文書等が発出された場合には、その文書等が優先します。

### 記

#### 1 臨時休校となる場合

下記①～③の何れかに該当する場合、臨時休校とします。

- ①前日の16:30以降、登校までの間に「**震度5弱以上**」の地震が発生した場合
- ②朝6時の時点で、**全市あるいは学区内が停電**している場合
- ③朝6時の時点で、大津波警報や避難指示が出される等、**通学校が避難所を開設**した場合

#### 2 保護者に引き渡す場合

下記①～③の何れかに該当する場合、「児童生徒を保護者に直接引き渡し」いたしますので、ご来校ください。ただし、都合により保護者以外の方に引き渡しを依頼する場合には、引き渡し先相手方への依頼と共に、学校にもご連絡ください。

- ①児童生徒が在校中に、市内で「**震度5弱以上**」の地震が発生した場合
- ②児童生徒が在校中に、**全市あるいは学区内が停電**した場合
- ③児童生徒が在校中に、大津波警報や避難指示が出される等、**通学校が避難所を開設**した場合

#### 3 保護者の判断により登校させない場合

地震等自然災害により保護者が登校させることが危険と判断された場合は、登校を見合わせてください。その後、安全が確認された場合は登校させてください。どちらも、「欠席」「遅刻」扱いとはなりません。保護者判断を最優先に考えています。ただし、登校させない旨の連絡は学校へ一報をお願いします。

※本文書は、平成24年9月11日付の同文書を一部訂正したものです。学校から各家庭への連絡が困難な場合には、本文書による対応が優先しますので、目に付きやすい場所に張り付けるなどのご配慮をお願いします。  
※「震度5弱以上」とは、市内のいずれかで観測された最大震度です。

# 重 要

目につく場所に保管ください。

平成25年4月26日

北稜中学校区  
保 護 者 各位  
地域関係機関各位

八戸市立北稜中学校  
校 長  
八戸市立根岸小学校  
校 長  
八戸市立日計ヶ丘小学校  
校 長

## 北稜中学校区

### 台風等における児童・生徒の安全確保について

北稜中学校区では、台風等における児童・生徒の安全確保について、下記のように対応することにしております。ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

なお、各校から緊急連絡網、学校安全情報配信メール、文書等が発出された場合には、その文書等が優先します。

#### 記

#### 1. 登校時に大雨、洪水、大雪、暴風等の警報が出されている場合

- (1) 保護者が登校させることが危険と判断された場合は、登校を見合わせてください。「欠席」「遅刻」扱いとはなりません。ただし、登校させない旨の連絡は学校へ一報をお願いします。
- (2) 臨時休校と決定した場合、登校前に全家庭へ緊急連絡いたします。
- (3) 臨時休校となっても、すでに登校している児童・生徒につきましては、責任を待ってお預かりいたします。ただし、臨時休校の場合は給食がありませんので、12:00までに迎えに来ていただくことになります。

#### 2. 登校後に警報等が出された場合

- (1) 退下時刻が一番危険と思われるときは、下校時刻を変更することがあります。その時は、全家庭に緊急連絡し、保護者に直接引き渡します。尚、連絡がとれない場合や保護者からの要請があった場合は、迎えがあるまで学校に留めおきます。
- (2) 暴風雨等で危険な状態が継続する場合は、退下時間以後も安全のため学校に留めおきすることもあります。警報が解除される見込みがない場合は、保護者に連絡し、直接引き渡します。

#### お 願 い

- ① 緊急連絡先に変更がある場合は、すみやかにお知らせください。
- ② 緊急時には学校への電話が殺到し、繋がりにくい場合があります。予めご了承ください。

## 4章 関係資料

|   |                                                         |     |
|---|---------------------------------------------------------|-----|
| 1 | 地域密着型教育推進事業実施要項 . . . . .                               | 174 |
| 2 | 八戸市「地域密着型教育推進事業」推進校における<br>地域学校連携協議会の設置に関する要綱 . . . . . | 176 |
| 3 | 地域密着型教育推進事業に係る<br>「地域密着型教育コーディネーター」設置要綱 . . . . .       | 180 |
| 4 | 地域密着型教育推進事業基本構想図 . . . . .                              | 182 |
| 5 | 同一学区内地域学校連携協議会の形態例 . . . . .                            | 183 |

# 地域密着型教育推進事業実施要項

八戸市教育委員会

## 1. 趣 旨

近年、少子高齢化や核家族化、都市化などの社会現象に伴い、家庭や地域の教育力が十分に発揮しにくい状況が生じている。一方、学校においては、社会の急激な変化にも柔軟に対応できる「生きる力」を子どもたちに身に付けさせるために、教育内容を一層充実させることが強く求められている。

このことから、八戸市教育委員会では、児童生徒の確かな学びと豊かな育ちに資することを目的として、地域密着型教育を推進し、推進校の運営に関して、地域の住民及び保護者等の参画等を進めるものとする。

## 2. 地域密着型教育推進校における実践内容

八戸市教育委員会及び校長の権限と責任の下、保護者および地域住民が学校運営に参画できる地域学校連携協議会を設置し、地域住民等と学校との協働による「開かれた学校づくり」を推進する。

- (1) 「願い」「情報」「責任」「学び」の4つを学校・家庭・地域社会が共有し、PTA活動や地域活動などとの連携・協力を深めることにより、よりよい教育環境と支援体制を整備し、学校教育の質を向上させる。
- (2) 教育方針等に地域住民等の願いを反映させるとともに、地域の特色や地域住民等の教育力を生かした教育活動を展開することにより、児童生徒のふるさとへの誇りと愛着をはぐくむ。
- (3) 地域の次代を担う子どもたちの健全育成を通して、明るく活力あるまちづくりに貢献する。

## 3. 推進校の指定

- (1) 学校が指定を希望し、教育委員会が指定する。
- (2) 指定は、単年度ごととする。
- (3) 新規指定校に対しては、それぞれの実態に応じた地域学校連携協議会の組織の在り方について、教育委員会が助言・支援する。

## 4. 推進校における本事業に係る経費

本事業に要する経費の取扱いに関しては別に定める。

## 5. 推進校の組織

推進校においては、次の（１）～（４）に即して地域学校連携協議会を組織し、運営することとする。（５）（６）については、推進校の裁量とする。

### （１）地域学校連携協議会（年３回程度）

### （２）委員（理事）の任命

- ①校長の推薦により、教育委員会が任命する。
- ②委員（理事）は、保護者、地域住民、教職員、地域の幼児教育関係者、学校教育関係者、学識経験者等をもって構成する。
- ③委員（理事）の人数は１５人程度とする。
- ④任命期間は１年以内とし、再任を妨げない。
- ⑤委員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。
- ⑥報酬については無償とする。

### （３）会長及び副会長

- ①地域学校連携協議会に、会長１名と副会長若干名を置く。
- ②会長は校長が指名する。副会長は校長と会長が協議の上、会長が指名する。

### （４）会議

- ①委員（理事）の半数以上の出席で、会議が成立する。
- ②議事は出席委員（理事）の過半数で決し、可否同数の時は会長が決する。

### （５）専門部会（月１回程度）

### （６）企画・推進部会

## 6. 主な機能

### （１）地域学校連携協議会（年３回程度）において、次の各項について協議し、校長に対して意見を述べることができる。

- ①教育目標及び学校経営方針
- ②教育課程の編成に関する方針
- ③施設、設備の管理及び整備に関する方針
- ④各事項の前年度運営実績
- ⑤次年度の学校運営に生かすための、学校運営全般に関わる評価
- ⑥その他校長が必要と認める事項

### （２）専門部会は、次の規定に基づいて活動する。

- ①専門部会の数や内容・名称については、各学校や地域の実態に合わせて設定する。
- ②各専門部会は賛助ボランティア委員を募り、それぞれの活動の充実に向けて取り組む。

### （３）企画・推進部会は、次の各項の機能に基づいて活動する。

- ①保護者や地域住民等の意見・要望を教育活動に反映させるための具体策を企画・運営する機能
- ②各専門部会の活動内容を連絡・調整する機能
- ③学校行事の運営への参画や教育ボランティア活動の推進に関して協議する機能

### （４）推進校においては、渉外等の事務機能を有する事務局を置くことができる。

## 八戸市「地域密着型教育推進事業」推進校における地域学校連携協議会の 設置等に関する要綱

(目的)

第1条 この要綱は、地域密着型教育推進校（以下「推進校」という。）における地域学校連携協議会（以下「協議会」という。）に関し、必要な事項を定めるものとする。

(趣旨)

第2条 協議会は、八戸市教育委員会（以下「教育委員会」という。）及び校長の権限と責任の下、児童生徒の確かな学びと豊かな育ちに資することを目的として、その学校の運営に関して、地域の住民及び保護者等（以下「地域住民等」という。）の参画等を進め、地域住民等と学校との協働による「開かれた学校づくり」を推進する。

- (1) 学校と地域住民等との信頼関係を深め、その教育力を相互に高め合うことを通して、よりよい教育環境と支援体制を整備し、学校教育の質を向上させること
- (2) 教育方針等に地域住民等の願いや地域の特色を反映させることにより、児童生徒のふるさとへの誇りと愛着をはぐくむこと
- (3) 地域の次代を担う子どもたちの健全育成を通して、明るく活力あるまちづくりに貢献すること

(指定)

第3条 各校長は、地域住民等の意見を踏まえ、推進校の指定を教育委員会に申請することができる。

2 教育委員会は、前項の規定による申請があった場合において、前条の設置目的が達成できると認める場合には推進校の指定をすることができる。

(基本方針等の説明)

第4条 推進校の校長は、次に掲げる事項について、協議会の意見を基に、毎年度基本的な方針等を作成し、その内容を同協議会に説明するものとする。

- (1) 教育目標及び学校経営に関すること
  - (2) 教育課程の編成に関すること
  - (3) 施設、設備の管理及び整備に関すること
  - (4) その他校長が必要と認める事項
- 2 校長は、前項の基本方針等に基づき、その権限と責任によって学校運営を行わなければならない。
- 3 校長は、第1項各号に掲げる事項の前年度の運営実績を協議会に報告するものとする。

(運営についての意見)

第5条 協議会は、推進校の運営に関する事項（予算の編成及び執行に関する事項並びに職員の採用、任用、分限、及び懲戒に関する事項を除く。）について、校長に対して意見を述べることができる。

(運営に関する評価)

第6条 協議会は、学校の運営状況について毎年度1回以上の評価を行うものとする。

2 協議会が、文部科学省の「義務教育諸学校における学校評価ガイドライン」に沿った

学校関係者評価を行う場合においては、推進校の校長その他の教職員は、委員（理事）として意見を述べることはできない。

（運営への参画促進）

第 7 条 協議会は、推進校の運営について、地域住民等の理解、協力、参画等が促進されるよう努めるものとする。

（情報発信）

第 8 条 協議会は、地域住民等に対して、その活動状況に関する情報を積極的に発信するとともに、地域住民等の意見・要望等を把握し、その運営に反映するように努めるものとする。

（児童又は生徒の意見の聴取）

第 9 条 協議会は、校長の同意を得て、推進校の児童又は生徒の意見を聴取することができる。この場合において、児童又は生徒の発達の段階等に応じ、必要な配慮をしなければならない。

（委員の委嘱）

第 10 条 協議会の委員（理事）は、次に掲げる者のうちから、教育委員会が委嘱する。

- （1） 推進校に在籍する児童又は生徒の保護者
- （2） 推進校の地域の住民
- （3） 推進校の教職員
- （4） 地域の保育関係者、幼児教育関係者、学校教育関係者
- （5） 学識経験者
- （6） 関係行政機関の職員
- （7） 前各号のほか教育委員会が適当と認める者

2 委員（理事）は、その一部を公募できるものとする。

3 推進校の校長は、委員（理事）を推薦することができる。

4 委員（理事）の定数は、校長と協議の上、15 人程度で教育委員会が定める。

5 委員（理事）に欠員が生じたときは、教育委員会は新たに委員（理事）を委嘱することができる。

6 委員（理事）は、地方公務員法（昭和 25 年法律第 261 号）第 3 条第 3 項第 2 号に規定する特別職の非常勤職員とする。

（委員の任期）

第 11 条 委員（理事）の任期は、委嘱の日から 1 年以内とする。ただし、任期途中の委員（理事）の交代等に伴う補欠の委員（理事）の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員（理事）は、再任されることができる。

3 第 1 項の規定に関わらず、推進校の指定の期間が満了したとき又は指定が取り消されたときは、委員（理事）は、その身分を失う。

（守秘義務等）

第 12 条 委員（理事）は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も同様とする。

2 前項のほか、委員（理事）は次の各号に掲げる行為をしてはならない。

- （1） 協議会及び推進校の運営に支障をきたす言動を行うこと。



(2) 委員（理事）としての地位を営利行為、政治活動、宗教活動等に不当に利用すること。

(3) 委員（理事）の職の信用を傷つけ、又は委員（理事）の職全体の不名誉となるような非行を行うこと。

（報酬等）

第 13 条 委員（理事）の報酬及び費用弁償については、無償とする。

（会長及び副会長）

第 14 条 協議会に、会長 1 名及び副会長若干名を置く。

2 会長は校長が指名する。副会長は、校長と協議の上、会長が指名する。ただし、推進校の校長その他の教職員を会長又は副会長に指名することはできない。

3 会長は、会務を総理する。

4 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるとき又は会長が欠けたときは、その職務を行う。

5 副会長が複数名いる場合は、会長の職務代行についての副会長の優先順位をあらかじめ定めておく。

（議事）

第 15 条 会長は、校長と協議の上、協議会の会議を招集し、議事を掌る。

2 会議は、委員（理事）の半数以上が出席しなければ、開くことができない。

3 議事は、出席委員（理事）の過半数で決し、可否同数のときは会長の決するところによる。

4 会長は、必要があるときは、校長から報告及び説明を求めることができる。

5 校長は、会議に出席し、及び意見を述べ、並びに職員を出席させることができる。

6 協議会の協議事項について個人的に利害を有する委員（理事）は、当該協議事項について意見を述べ、又は議決に加わることはできない。

（専門部会等）

第 16 条 校長は、第 7 条に規定する学校運営への参画等を具体的に進めるため、協議会に専門部会（プロジェクト）等を置くことができる。

2 前項の専門部会（プロジェクト）等の具体的内容については、学校の実態に則して、各推進校の協議会会則で定めるものとする。

（指導及び助言）

第 17 条 教育委員会は、協議会の運営に関し、その求めに応じて指導及び助言を行うものとする。

2 推進校の校長及び教育委員会は、協議会が適切な活動を行うことができるよう情報の提供及び説明に努めるものとする。

（指定の取消し）

第 18 条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当する事由が生じた場合は、必要に応じて適切な指導・助言を行うものとし、当該指導・助言等にもかかわらず、事態が改善しない場合は、推進校の指定を取り消さなければならない。

(1) 協議会が機能せず、その設置の目的を果たせないとき。

(2) 協議会としての合意形成が行えないとき。

(3) その他協議会の運営が著しく適正を欠くことにより、推進校の学校運営に現に著しい支障が生じ、又は生じるおそれがあるとき。

2 校長は、前条第 2 項の規定による情報の提供及び説明に努めたにもかかわらず、基本方針等について協議会の了解が得られないとき又は推進校の運営に現に著しい支障が生じ、若しくは生じるおそれがあるときは、指定の取消しを申し出ることができる。

(解任)

第 19 条 教育委員会は、本人から辞任の申出があったときのほか、次の各号のいずれかに該当すると認められるときは、委員（理事）を解任することができる。

(1) 第 12 条に規定する義務に違反したとき。

(2) 委員（理事）が心身の故障のために職務を遂行することができないとき。

(3) その他、解任に相当する事由が認められるとき。

2 校長は、委員（理事）が前項各号のいずれかに該当すると認めるときは、直ちに教育委員会に報告しなければならない。

(運営等)

第 20 条 協議会は、法令及び教育委員会が定める要綱及びその設置目的に反しない範囲において、その運営に必要な事項を定めることができる。

(委任)

第 21 条 この要綱において別に定めることとされている事項及びこの要綱の実施に関し必要な事項は、教育長が定める。

附 則

この要綱は、平成 22 年 4 月 1 日から実施する。

## 地域密着型教育推進事業に係る「地域密着型教育コーディネーター」設置要綱

### (趣 旨)

第1条 この要綱は、地域密着型教育推進事業において、地域密着型教育を支援するために推進校に配置する地域密着型教育コーディネーター（以下「コーディネーター」という。）について必要事項を定めるものとする。

### (設 置)

第2条 八戸市教育委員会（以下「委員会」という）は、児童数 100 人以上の小学校及び、生徒数 80 人以上の中学校の推進校にコーディネーターを置くものとする。

2 コーディネーターは、地域密着型教育推進校（以下「推進校」という）校長の推薦により選任し、委員会が委嘱する。

3 コーディネーターは、原則 1 推進校 1 人とする。ただし、必要と認められる場合は複数名委嘱することができる。

### (職 務)

第3条 コーディネーターは次に掲げる業務を行う。

- (1) 推進校に設置する地域学校連携協議会の事務に関すること。
- (2) 学校支援ボランティア人材バンクの作成事務に関すること。
- (3) 学校が必要とする支援と人材バンク登録者や地域とのコーディネート（調整）に関すること。
- (4) 地域学校連携協議会が検討した事業の実施に関すること。
- (5) その他委員会及び推進校校長が学校支援に関して必要と認める事項に関すること。

### (服 務)

第4条 コーディネーターは、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

- (1) 法令等及び委員会の職務上の命令に従うこと。
- (2) 職の信用を傷つけ、又は職全体の不名誉となるような行為をしないこと。
- (3) 職務上知り得た秘密を漏らさないこと。
- (4) 誠実かつ公正に勤務すること。

### (免 職)

第5条 委員会は、コーディネーターが次の項に該当する場合においては、その任期中においても委嘱を解くことができる。

- (1) 本人の都合により退職を申し出た場合
- (2) 心身の故障のため、職務の遂行に支障があり、又はこれに堪えない場合
- (3) その職に必要な適正を欠く場合

(4) 刑事事件に関し起訴された場合

(任用期間)

第6条 コーディネーターは、1年を超えない期間を任期として任用する。ただし、更新することを妨げない。

(勤務日及び勤務時間等)

第7条 原則として、1週間の勤務時間はおおむね7時間以内とする。

2 勤務場所は、原則として推進校校内とする。ただし、委員会もしくは推進校校長が必要と認めた場合は、校外においても勤務することができる。

(謝礼及びその支給)

第8条 謝礼は、予算の範囲内において支給するものとし、時給800円とする。

2 謝礼の計算期間は、一の月の初日から末日までとする。

3 謝礼の支給日は、前項の計算期間の翌月の21日（その日が日曜日、休日又は土曜日に当たるときは、その日の前日以前で、かつ、その日に最も近い日曜日、休日又は土曜日でない日）とする。

(費用弁償)

第9条 コーディネーターに支給する費用弁償の額は、八戸市職員等の旅費支給条例（昭和28年八戸市条例第9号）第14条第1項第3号に規定する特別職の職員等以外の職員の職務にある職員相当額とする。

2 コーディネーターに対する費用弁償の支給は、一般職の例による。

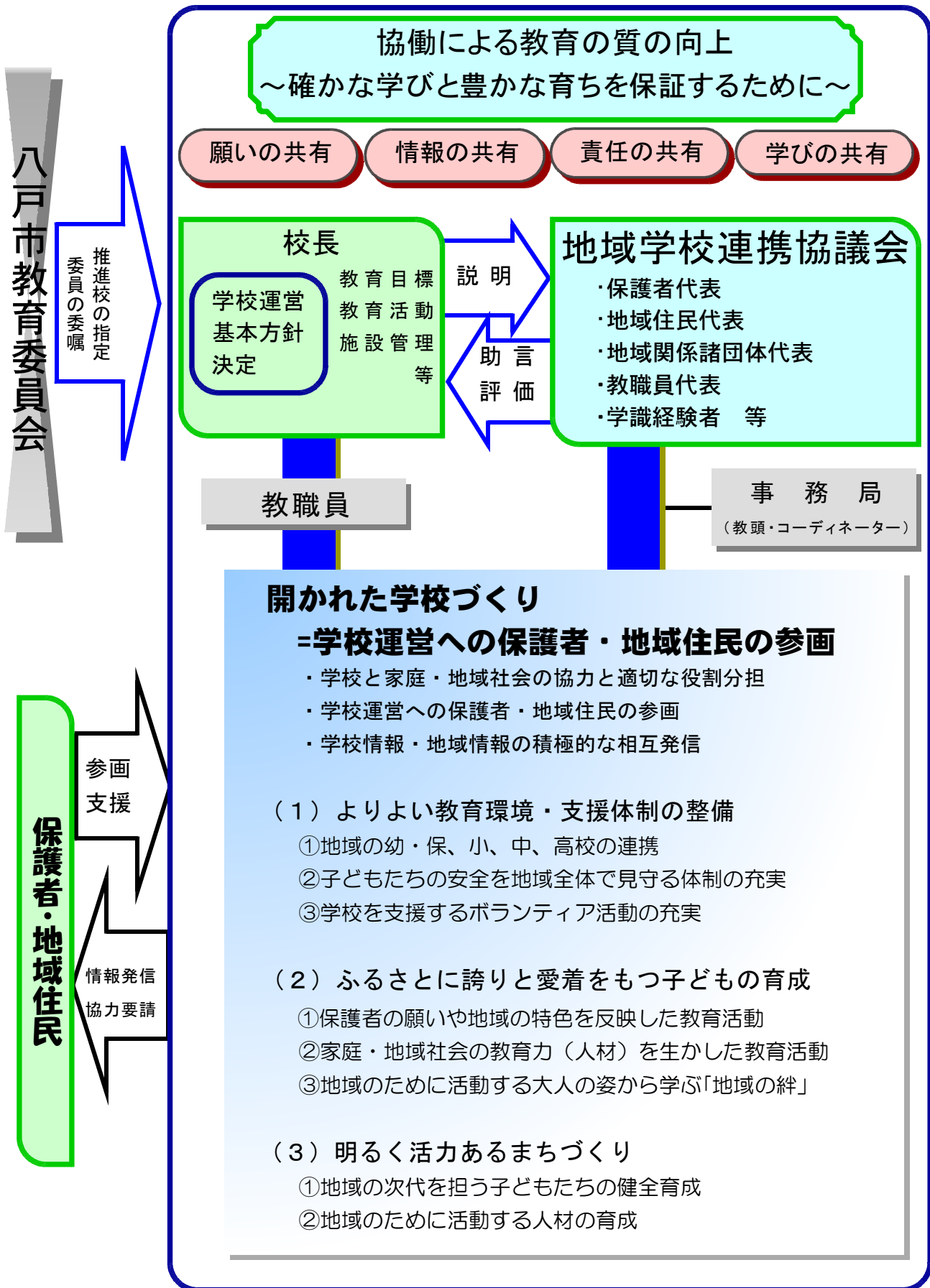
(その他)

第10条 この要綱の実施に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

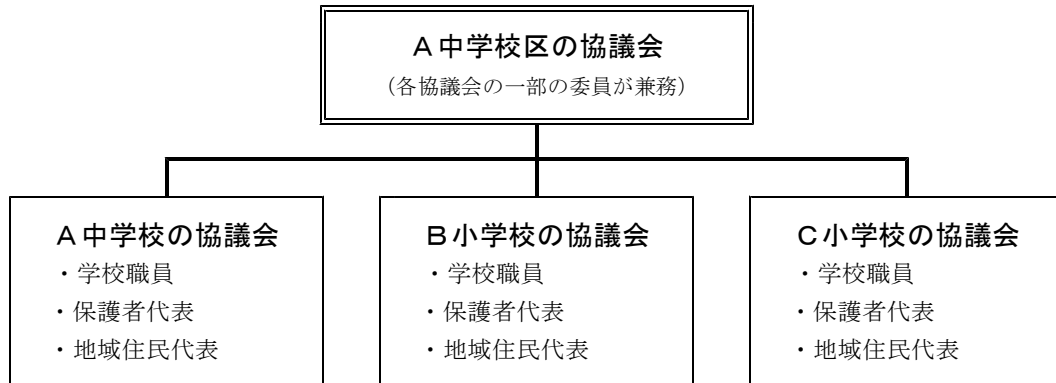
この要綱は、平成22年4月1日から施行する。

## 地域密着型教育推進事業基本構想図

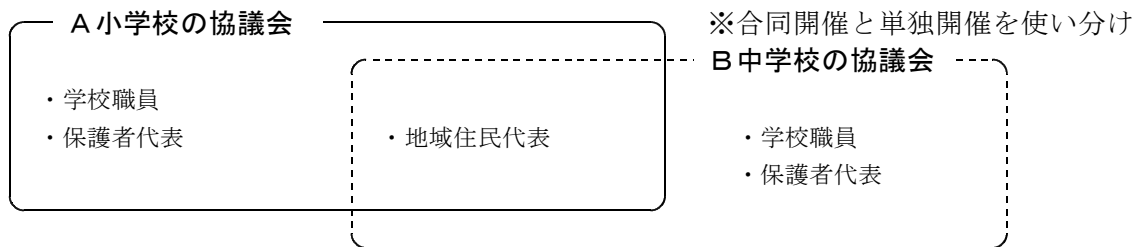


# 同一学区内地域学校連携協議会の形態例

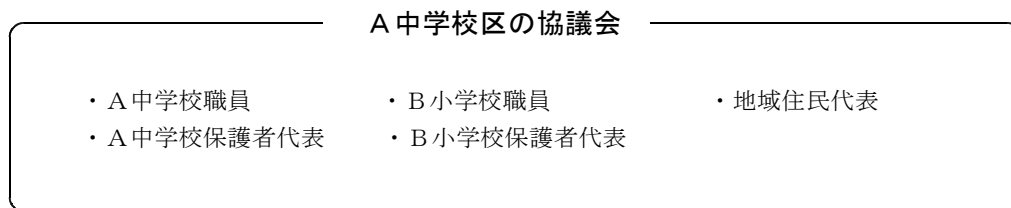
## 1 複数の協議会のネットワーク型



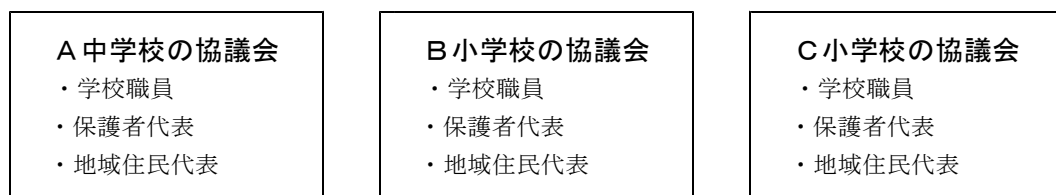
## 2 一部の委員が兼務する一部合同型



## 3 小中合同の完全一体型



## 4 学校別の独立型



※同じ学区にある他の学校の校長先生を委員やオブザーバーにするケースが多い